

中小機械工業等における 償却資産に関する調査研究

昭和 63 年 3 月

財団 法人 資産評価システム研究センター

はしがき

財団法人資産評価システム研究センターは、主として地域の資産に関する調査研究の実施を目的として、昭和53年に発足しました。

当評価センターにおける調査研究は、資産評価の基礎理論及び地方公共団体における資産評価技法の両面にわたって、毎年度、学識経験者並びに自治省、地方公共団体等の関係者をもって構成する資産評価システム、土地、家屋及び償却資産の各部門ごとの研究委員会において行われ、その成果は、直接、会員である地方公共団体等に配付のうえ、その活用を期待するとともに、当評価センターの実施する研究会、資料・情報の発行等、会員に対する便益提供のための各種事業の基盤ともなってきたところであります。

ここに、昭和62年度における調査研究の成果をとりまとめ公表することになりましたが、この機会に、熱心にご研究ご審議をいただいた研究委員各位並びに実地調査に当たって種々ご協力を賜った地方公共団体関係者各位に心から感謝申し上げる次第であります。

なお、当評価センターは、今後とも所期の目的にそって、事業内容の充実のため、さらに努力を傾注する所存であります。地方公共団体をはじめ関係団体の皆様の一層のご指導、ご援助をお願い申し上げる次第であります。

最後に、この調査研究事業は、日本自転車振興会から競輪収益の一部である機械工業振興資金の補助金の交付を受けて実施したものであり、改めて深く感謝の意を表するものであります。

昭和63年3月

財団法人 資産評価システム研究センター

理事長 花岡圭三

研究組織

償却資産研究委員会

委員長 武 藤 三 雄 東京電力(株)理事
委 員 望 月 宝 (財)日本都市センター研究室長
花 島 一二三 千葉市固定資産評価員
今 村 一 美 (社)日本機械工業連合会総務部次長
林 克 己 (財)地方自治情報センター情報調査部調査広報課長
小 林 紘 自治省大臣官房情報管理官
佐 野 徹 治 自治省税務局固定資産税課長
小 野 二 夫 自治省税務局固定資産税課固定資産鑑定官
甲 斐 俊 一 自治省税務局固定資産税課固定資産鑑定官
前 田 光 雄 自治省税務局固定資産税課理事官
野 上 敏 行 (財)資産評価システム研究センター調査研究部長
専門員 河 合 芳 樹 (財)日本不動産研究所システム分析室研究員
黒 田 和 彦 自治省税務局固定資産税課土地第一係長
古 市 正 二 自治省税務局固定資産税課土地第二係長
鈴 木 博 行 自治省税務局固定資産税課償却資産第一係長
竹之内 信 雄 自治省大臣官房情報管理官付自治事務官
作 田 三知男 横浜市企画財政局主税部固定資産税課家屋償却資産
係長
小野田 好 見 清水市財政部資産税課土地係長
村 木 朗 浜松市総務部電子計算課システム開発係長
土 居 暢 夫 守口市総務部情報統計課課長
大 山 瞳 夫 松阪市総務部税務課システム担当
市瀬 惟 義 (財)資産評価システム研究センター主任研究員
坪 井 繁 夫 (財)資産評価システム研究センター主任研究員

目 次

1 調査の目的	1
2 調査の内容	1
3 調査方法及び調査時点	1
4 調査及び集計の対象業種及び対象事業者	2
(1) 調査対象業種及び対象事業者	2
ア. 調査の対象業種	2
イ. 調査の対象事業者	2
(2) 調査の対象都市数及び調査方法	3
(3) 集計の対象事業者数	3
(4) 本研究資料活用上の留意事項	4
5 保有状況の概要	4
(1) 総 括	4
(2) 写真製版業	7
(3) 工業用ゴム製品製造業	17
(4) 金属プレス製品製造業	27
6 更新状況の概要	39
(1) 総 括	39
(2) 写真製版業	39
(3) 工業用ゴム製品製造業	39
(4) 金属プレス製品製造業	40
7 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の 特別控除	42
(参 考)	
中小企業における償却資産に関する調査関係書類	43

(集計表)

(1) 写真製版業	63
表1 1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の 床面積、決定価格及び売上高	63
表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当た り資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価 格等及び主要機械等保有台数	65
表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当た り主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳	69
表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の 状況	85
表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は 法人税額の特別控除について	93
(2) 工業用ゴム製品製造業	99
表1 1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床 面積、決定価格及び売上高	99
表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当た り資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価 格及び主要機械設備の保有台数	101
表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり 主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳	106
表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の 状況	124
表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は 法人税額の特別控除について	129

(3) 金属プレス製品製造業	133
表 1 1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床 面積、決定価格及び売上高	133
表 2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり 資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価 格等及び主要機械等保有台数	135
表 3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり 主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳	140
表 4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の 状況	160
表 5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は 法人税額の特別控除について	167

681	業者別品種ごと調査 (II)	
(II) 客先別事業	業の認証業者、端員業者、積金本資の支払済業者 1 疎	
681	高士表の会計勘定室、販賣	
681	水道各業者、限越員業者、限入者・人跡、限制業 3 疎	
681	販売者、販賣業の認証業者、端員業者、積金本資の 支払済業者 1 疎	
681	過半数の販賣業者、販賣	
681	其の外業者 1 疎	
681	兎内販売半額算ひ販賣合資の認証要主の の販賣業者不販賣業者、限入者・人跡、限制業 1 疎	
681	販賣業者不販賣業者、限入者・人跡、限制業 1 疎	
681	品目	
681	自又販賣業の販賣額水口算取を販賣用販賣器機千罪 2 疎	
681	アリコ社販賣業の販賣人共 8 疎	
681	逃入相手の販賣業者 93	
681	上場用ゲム製造業者 99	
681	上場用ゲムの販賣業者、販賣員数、販賣房等の構 成、販賣額の内訳 99	
681	業種別、地区別、販賣額内訳、1事業者当りの販賣額、販 賣率の内訳、販賣額、販賣額の床面積、決定期、販賣方法等 の構成の内訳 101	
681	業種別、地区別、販賣額内訳、販賣額の内訳 106	
681	業種別、地区別、販賣額の内訳不販賣用販賣器機の販賣 状況 124	
681	電子機器製造業者、販賣額内訳額及又は販賣額の内訳 の内訳 129	

1 調査の目的

中小機械工業等の償却資産について、その保有及び管理の状況を業種別、規模別に調査研究を行うことにより、中小機械工業等の近代化、合理化の指針を示し、もって中小機械工業等の振興に寄与するとともに、地方公共団体における償却資産の適正な評価に役立てることを目的としたものである。

2 調査の内容

この調査は、昭和54年度より継続的に行われている中小企業等における償却資産の保有状況並びに更新状況についての第9年度目に当たる。今年度は都市における中小企業のうち写真製版業、工業用ゴム製品製造業、金属プレス製品製造業の3業種を調査対象業種に選び、別添「中小機械工業等における償却資産に関する調査要領」により、それぞれ個人、法人別に資本金等、従業員数、事業所等の床面積、年間売上高及び決定価格を調査するとともに、各中小企業者の所有する主要な機械設備の取得年月、保有台数及び更新状況等を調査したものである。なお、ここでいう主要な機械設備とは、当該事業を営むに当たって通常（最低限）必要な固有の機械設備（器具及び備品を含む）をいう。

3 調査方法及び調査時点

この調査は、昭和62年8月26日付で別添「中小企業における償却資産に関する調査について」により、各都道府県を通じて各市に調査方を依頼したものである。なお、調査方法は、各市の担当職員が指定された調査対象業種の事業者に直接面接し、その調査時点において当該事業者の所有する主要な機械設備の取得年次、保有台数及び更新状況等について聞き取り調査を行ったものである。

4 調査及び集計の対象業種及び対象事業者

(1) 調査対象業種及び対象事業者

ア 調査の対象業種

各業種とも、次に掲げる要件に適合する事業を行うものを調査の対象とする。

① 写真製版業（工業統計調査産業分類、以下「産業分類」という。1941）

「写真製版業」とは、線画とっ版、網版、原色版、写真平版、プロセス平版、平とっ版を扱う業種をいい、写真植字を含むものとする。

② 工業用ゴム製品製造業（産業分類 2333）

「工業用ゴム製品製造業」とは、防振ゴム、ゴムロール、ゴム製パッキング類、ゴム管、ゴムライニング、工業用エボナイト製品（電装、棒、管、板、生地、素地等）、工業用ゴム板、防げん材、工業用スポンジ製品、ラップ、リムバンド、その他の工業用ゴム製品（ゴムテープ、ゴム製シール類、ゴム系接着剤等）を製造する業種をいう。

③ 金属プレス製品製造業（アルミニューム、同合金を除く）（産業分類 2852）

「金属プレス製品製造業」とは、打抜、プレス機械部分品（機械仕上げをしないもの）を製造する業種をいい、自動車車体部品、医療機械部品、王冠等を製造する業種及びその他の打抜、プレス金属製品（ほうろう素地、湯たんぽ、懐炉、便器、台所用品、食卓用品等）を製造する業種を含むものとする。

イ 調査の対象事業者

昭和59年工業統計による従業員数300人以下の事業所は、写真製版業4,907、工業用ゴム製品製造業3,372、金属プレス製品製造業8,126あるが、原則として次に掲げる要件に該当する中小企業のうちから、企業経理が比較的整理されている企業で、本調査の主旨をよく理解し、かつ協力が得られるものか

ら選定した。

業種	要件
写真製版業	従業員の数が300人以下の法人又は個人
工業用ゴム製品製造業	(法人にあっては資本の額又は出資の総額が1億円以下のものに限る)。
金属プレス製品製造業	

(2) 調査の対象都市数及び調査方法

調査に当っては、各都道府県を通じ当該都道府県に所在する都市について次の方法により調査することにした。

(全国調査対象都市数 654市、東京都の特別区は全区をもって一の市とした。)

- ① 各市の調査対象事業者数は、原則として3業種、3事業者とした。
- ② 指定された業種が所在しない市にあっては、所在する業種について調査対象から任意に選定し、調査するものとした。
- ③ 調査対象事業者が、同一の業種となる場合には、各市は、従業員数、売上高、設備等を勘案して、当該市の大、中、小の事業者を選定し、調査するものとした。

(3) 集計の対象事業者数

回収した調査表のうち、次のア及びイに掲げる事由に該当する調査表は集計対象から除外した。

ア 資本金等(個人は除く。)、従業員数、事業所等の床面積又は昭和62年度決定価格もしくは帳簿価額の欄のいずれか1以上の記載がないもの。

イ 主要機械設備名の記載がほとんどなく、当該業種の標準的な機械設備の構成に比して著しく不合理と思われるもの又は全く記載がないもの。

その結果、集計対象とした事業者は、1,065事業者(個人134事業者、法人931事業者)で、集計対象事業者について、業種別、個人・法人別及び従業員数の段階別(従業員数を事業の規模を表す指標とみた。)に、事業所等の床面積、決定価格及び主要機械設備の保有状況及び更新状況並びに電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除の対象機器等について

集計及び分析を行った。

(4) 本研究資料活用上の留意事項

ア この調査の対象とした企業は、経理内容が比較的整理されており、この調査の主旨をよく理解し協力が得られる者の中から選定した。

イ 各業種における1事業者当たりの決定価格及び保有台数等に係る個人分計、法人分計並びに個人分及び法人分の計の各平均値は、総平均により算出した。

ウ 耐用年数は、原則として「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」別表第2の総合耐用年数の算定の基礎となった個別耐用年数によっている。

5 保有状況の概要

(1) 総 括

1 事業者当たりの業種別、個人・法人別の「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格」及び「年間売上高」は次表のとおりとなっている。

業種	個人・法人別	従業員数	事業所等の床面積	決定価格	年間売上高
写真製版業	個人	人 6	m ² 137.45	千円 5,305	百万円 35
	法人	25	608.37	30,905	240
	計	22	538.40	27,112	209
工業用ゴム製品 製造業	個人	4	159.28	1,592	36
	法人	38	1,277.16	36,000	536
	計	33	1,131.84	31,527	471
金属プレス製品 製造業	個人	5	185.08	4,614	32
	法人	33	1,523.80	54,767	501
	計	31	1,387.20	49,649	453

「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格」及び「年間売上高」について個人と法人を比較すると、各業種ともすべての項目において法人の数値が高く、1事業者当たりの事業規模が大きいことを示している。すなわち、「従業員数」について個人と法人を対比してみると、法人が写真製版業では4.2倍、工業用ゴム製品製造業9.5倍、金属プレス製造業6.6倍といずれも個人を上回っており、「事業所等の床面積」においても法人は個人に対して写真製版業では4.4倍、工業用ゴム製品製造業8.0倍、金属プレス製品製造業8.2倍となっている。

また、「決定価格」においても写真製版業5.8倍、工業用ゴム製品製造業22.6倍、金属プレス製品製造業11.9倍と法人が個人を上回っている。特に工業用ゴム製品製造業及び金属プレス製品製造業については、製品の品種が多様であるため、当該設備規模の著しい格差がみられる。「年間売上高」においては、写真製版業6.9倍、工業用ゴム製品製造業14.9倍、金属プレス製品製造業15.7倍となっている。また、従業員1人当たりの「事業所等の床面積」及び「決定価格」についての各業種を比較すると、図1-1のとおりである。

図1-1 業種別従業員1人当たり事業所等の床面積及び決定価格

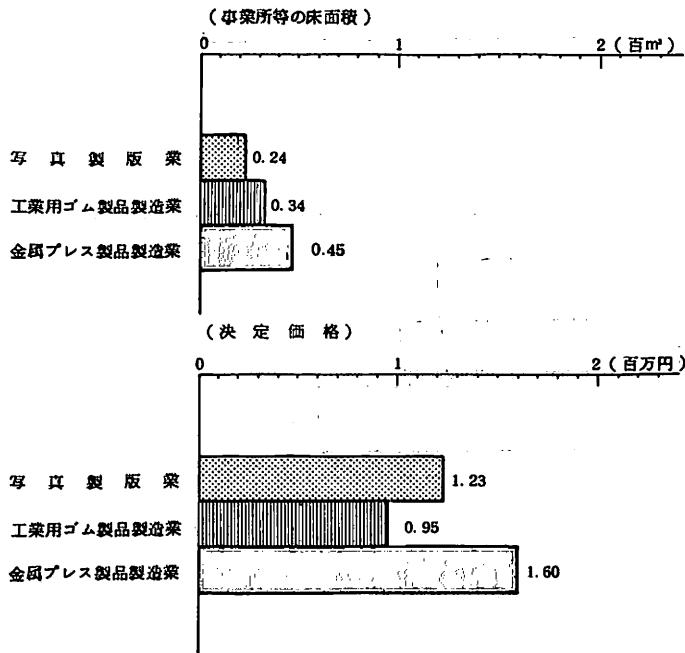
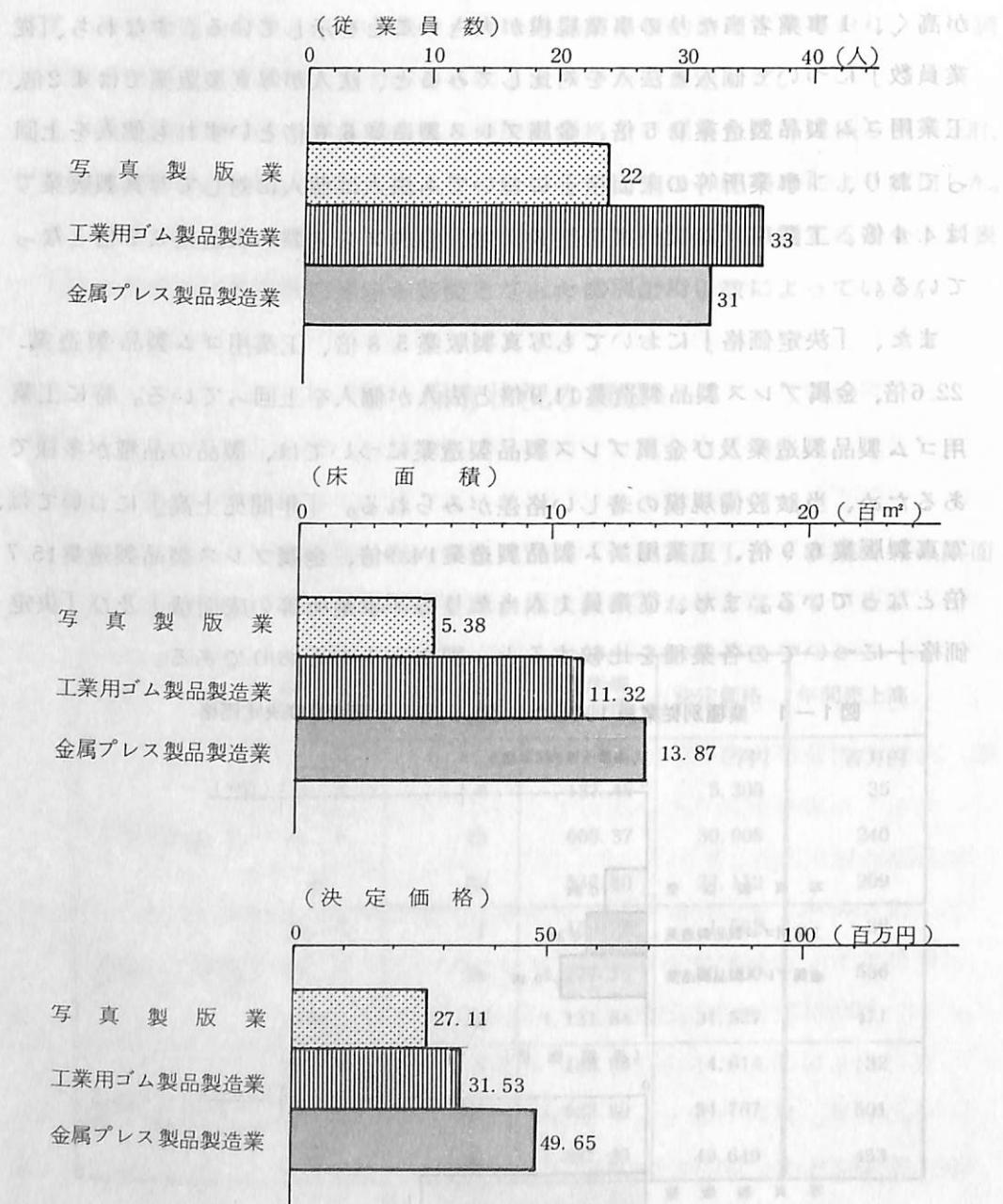


図1-2 業種別事業者当たり従業員数、事業所等の床面積及び決定価格



(2) 写真製版業

ア 写真製版業の「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格等」及び「年間売上高」を従業員数別に区分し、1事業者当たりの状況をみると、表2-1のとおりとなっている。事業者のうち約85%が法人であり、また従業員数別に事業者の分布をみると、個人では従業員数「1～4人」のランクが54.0%で最も多く、次いで「5～9人」のランクが25.4%を占め、9人以下の事業者で全体の79.4%となっている。法人にあっては、特に割合の高いランクは見当らないが、「5～9人」「10～14人」「20～29人」のランクが比較的多く、それぞれ全体の15～21%程度となっている。

また、1事業者当たりの「事業所等の床面積」、「決定価格等」及び「年間売上高」では、個人・法人ともにほぼ従業員数が多くなるにしたがっていずれも増加する傾向を示している(図2-1参照)。なお、「決定価格等」については、いずれも固定資産税の法定免税点である100万円を上回っている。

イ 主要機械設備の保有の状況は表2-2のとおりとなっており、全事業者に対する保有割合が高い機械設備をみると、最も高いものは製版カメラ(79.5%)であり、続いて手動写植機(68.2%)、プリンタ(55.2%)、フィルム自動現像機(51.4%)、裁断機(49.3%)、平版印刷機(47.2%)、活版印刷機(46.7%)の順に高い保有割合を示しており、個人・法人ともいずれも割合が高いことから、これらは写真製版業一般に必要な基礎的な設備であると考えられる。

また、保有事業者の割合が低い機械設備としては、箔押し機(4.0%)、輪転機(4.5%)、貼込みシステム(5.4%)、パーソナルコンピュータ(6.6%)、校正機(7.1%)、漢字入力装置、色校正システム(各7.5%)があげられる。

これを個人・法人別でみると、個人では写植版下、写真製版という処理工程にかかる機械設備である手動写植機、製版カメラ(各71.4%)、印刷工程にかかる機械設備である活版印刷機(52.4%)を半数以上の事業者が保有しており、逆に保有割合の低い機械設備としては、色校正システム、貼込みシ

システム、校正機が保有割合 0 %、箔押し機 1.6 %、漢字入力装置、パーソナルコンピュータ、自動作図機、カラースキャナー、くるみ機が保有割合各 3.2 % となっている。

また、法人についてみると、製版カメラ (80.9 %)、手動写植機 (67.6 %) プリンタ (59.6 %)、フィルム自動現像機 (56.0 %) が半数以上の事業者に保有されており、以下裁断機 (49.6 %)、平版印刷機 (48.8 %)、活版印刷機 (45.7 %)、PS 版焼付プリンタ (44.0 %) の順で保有割合が高く、保有割合が低いものとしては、箔押し機、輪転機 (各 4.4 %)、貼込みシステム (6.4 %)、パーソナルコンピュータ (7.2 %) 等があげられる。

個人・法人ともに写植版下、写真製版、製本・その他設備という工程にかかる機械設備のなかに保有割合の低いものがみられるが、これは他の機械設備で代替できるものがあることと、中小規模の写真製版業にあっては、写真版下、写真製版、印刷、製本という工程にかかる部分を、他の写真版下業、印刷業、製本業といった業種に分業化されている面があるからと思われる。

なお、保有する事業者の高い主要機械設備の 1 事業者当たりの保有台数を個人・法人別、従業員数別に図示すると、図 2-2 のとおりである。

ところで、写真製版業にかかる機械設備について、リースを受けている場合についてみると（後掲表 3 参照）、個人にあっては電子制御写植機、ワードプロセッサ、PS 版焼付プリンタに各 1 事業者、パーソナルコンピュータ、電算写植機、製版カメラ、フィルム自動現像機、平版印刷機に各 2 事業者、活版印刷機 3 事業者、手動写植機 4 事業者、複写機 9 事業者にみられるだけであるが、法人にあってはリースを受けている場合は、複写機 (46 事業者)、手動写植機 (25 事業者)、平版印刷機 (22 事業者)、ワードプロセッサ、フィルム自動現像機 (各 21 事業者)、プリンタ (18 事業者)、自動作図機、製版カメラ (各 17 事業者) 等全機械設備に及んでおり、個人の事業者に比べ法人の事業者におけるリースの利用度が高いのがうかがえる。

ウ 1 事業者当たりの主要機械設備の平均保有台数についてみると、個人・法人とも 1 台から 2 台程度保有している事業者が多いが、個人の場合のパーソ

ナルコンピュータ(3.50台)、ライトテーブル(3.44台)、活版印刷機(2.52台)、法人の場合の平版印刷機(3.72台)、漢字入力装置(3.06台)、活版印刷機(2.71台)、手動写植機(2.68台)は、写真製版業にとっての主要機械設備とみられ、これは生産量が増大した場合に設備投資が必要となるために保有台数が多くなるものと思われる。

エ 主要機械設備の経過年数別保有状況は、図2-3のとおりとなっている。これを「耐用年数を経過したもの」の保有割合についてみると、個人では、漢字入力装置、印画紙自動現像機、製版カメラ、濃度計、ライトテーブル、プリンタ、PS版焼付プリンタおよび輪転機の各資産が50%を上回っている。法人では、製版カメラのみ50%以上となっている。

「耐用年数2分の1を経過しているもの(耐用年数を経過したものを含む)」の保有割合についてみると、保有されている29種類のうち15種類の機械設備が個人・法人ともに50%以上となっている。

一方、「前年中取得したもの」の状況をみると、10%を上回っている資産は、個人では電子制御写植機(15.3%)、漢字入力装置(50.0%)、自動作図機(50.0%)、フィルム自動現像機(22.1%)、ライトテーブル(16.3%)、製版用乾燥機(20.0%)、複写機(13.1%)および製版機(15.3%)であり、法人では電子制御写植機(13.2%)、漢字入力装置(30.6%)、パーソナルコンピュータ(33.3%)、ワードプロセッサ(24.2%)、電算写植機(21.8%)、印画紙自動現像機(13.3%)、自動作図機(21.9%)、カラースキャナー(26.2%)、色校正システム(31.4%)、フィルム自動現像機(14.2%)、貼込みシステム(12.6%)、ライトテーブル(13.7%)、プリンタ(12.8%)、PS版自動現像機(15.6%)、丁合機(14.1%)、箔押し機(11.3%)、複写機(21.2%)、製版機(15.1%)および校正機(13.1%)となっており、これらの資産については技術革新等に伴い更新が盛んなものと考えられるものの、写真製版業にかかる機械設備については個人・法人ともに設備の老朽化が進んでおり、その更新は総じて低調であることがうかがえる。

表2-1 1事業者当たりの従業員数、事業所等の床面積、
決定価格等及び年間売上高(写真製版業)

区分		事業者数	1事業者当たり			
			従業員数	事業所等の床面積 m ²	決定価格等 千円	年間売上高 百万円
人	1人～4人	34	3	74.55	1,968	16
	5人～9人	16	7	111.29	7.289	35
	10人～14人	7	11	247.07	10,070	62
	15人～19人	4	17	375.56	13,371	107
	20人～29人	1	20	396.69	30,359	92
	30人～39人	1	33	716.00	3,138	185
	40人～49人	—	—	—	—	—
	小計	63	6	137.45	5,305	35
法	1人～4人	26	3	77.82	2,821	28
	5人～9人	77	7	203.31	7,862	55
	10人～14人	65	12	291.27	18,289	113
	15人～19人	44	17	343.30	18,944	144
	20人～29人	54	24	696.75	30,763	181
	30人～39人	34	34	696.87	40,458	283
	40人～49人	24	44	994.10	58,897	384
	50人～69人	15	58	1,754.67	79,855	551
人	70人～99人	15	90	1,849.14	101,978	1,227
	100人以上	7	154	4,179.33	183,894	1,698
	小計	361	25	608.37	30,909	240
合計		424	22	538.40	27,112	209

表2-2 主要機械設備の保有事業者の割合(写真製版業)

個人・法人の別 保有事業者数等 主要機械名	個人 (63 事業者)		法人 (361 事業者)		合計 (424 事業者)	
	保有 事業者数	保有割合 (%)	保有 事業者数	保有割合 (%)	保有 事業者数	保有割合 (%)
	45	71.4	244	67.6	289	68.2
手動写植機	8	12.7	76	21.1	84	19.8
漢字入力装置	2	3.2	30	8.3	32	7.5
パーソナルコンピュータ	2	3.2	26	7.2	28	6.6
ワードプロセッサ	5	7.9	55	15.2	60	14.2
電算写植機	6	9.5	50	13.9	56	13.2
印画紙自動現像機	9	14.3	88	24.4	97	22.9
自動作図機	2	3.2	58	16.1	60	14.2
カラースキャナー	2	3.2	80	22.2	82	19.3
色校正システム	—	—	32	8.9	32	7.5
製版カメラ	45	71.4	292	80.9	337	79.5
フィルム自動現像機	16	25.4	202	56.0	218	51.4
濃度計	3	4.8	84	23.3	87	20.5
貼込みシステム	—	—	23	6.4	23	5.4
ライトテープル	9	14.3	104	28.8	113	26.7
プリンタ	19	30.2	215	59.6	234	55.2
P S 版焼付プリンタ	18	28.6	159	44.0	177	41.7
P S 版自動現像機	3	4.8	92	25.5	95	22.4
活版印刷機	33	52.4	165	45.7	198	46.7
平版印刷機	24	38.1	176	48.8	200	47.2
裁断機	30	47.6	179	49.6	209	49.3
丁合機	9	14.3	72	19.9	81	19.1
くるみ機	2	3.2	42	11.6	44	10.4

個人・法人の別 保有事業者数等 主要機械名	個人 (63 事業者)		法人 (361 事業者)		合計 (424 事業者)	
	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)
穴あけ機	8	12.7	81	22.4	89	21.0
綴じ機	12	19.0	120	33.2	132	31.1
折り機	20	31.7	132	36.6	152	35.8
箔押し機	1	1.6	16	4.4	17	4.0
製版用乾燥機	5	7.9	72	19.9	77	18.2
複写機	24	38.1	105	29.1	129	30.4
輪転機	3	4.8	16	4.4	19	4.5
製版機	11	17.5	67	18.6	78	18.4
校正機	—	—	30	8.3	30	7.1

図2-1 1事業者当たり事業所等の床面積、決定価格及び年間売上高（写真製版業）

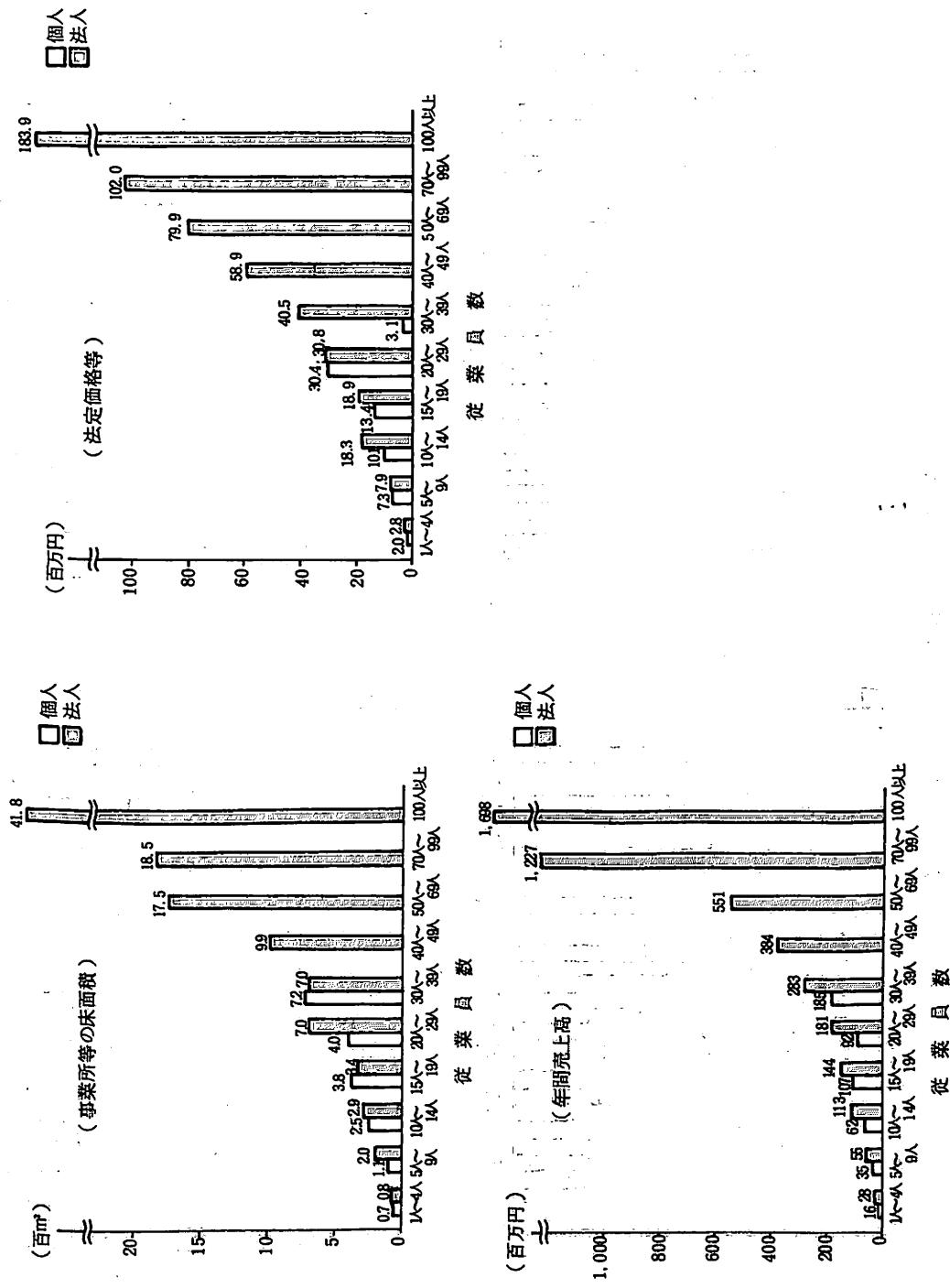


図2-2 1事業者当たり主要機械保有台数(写真製版業)

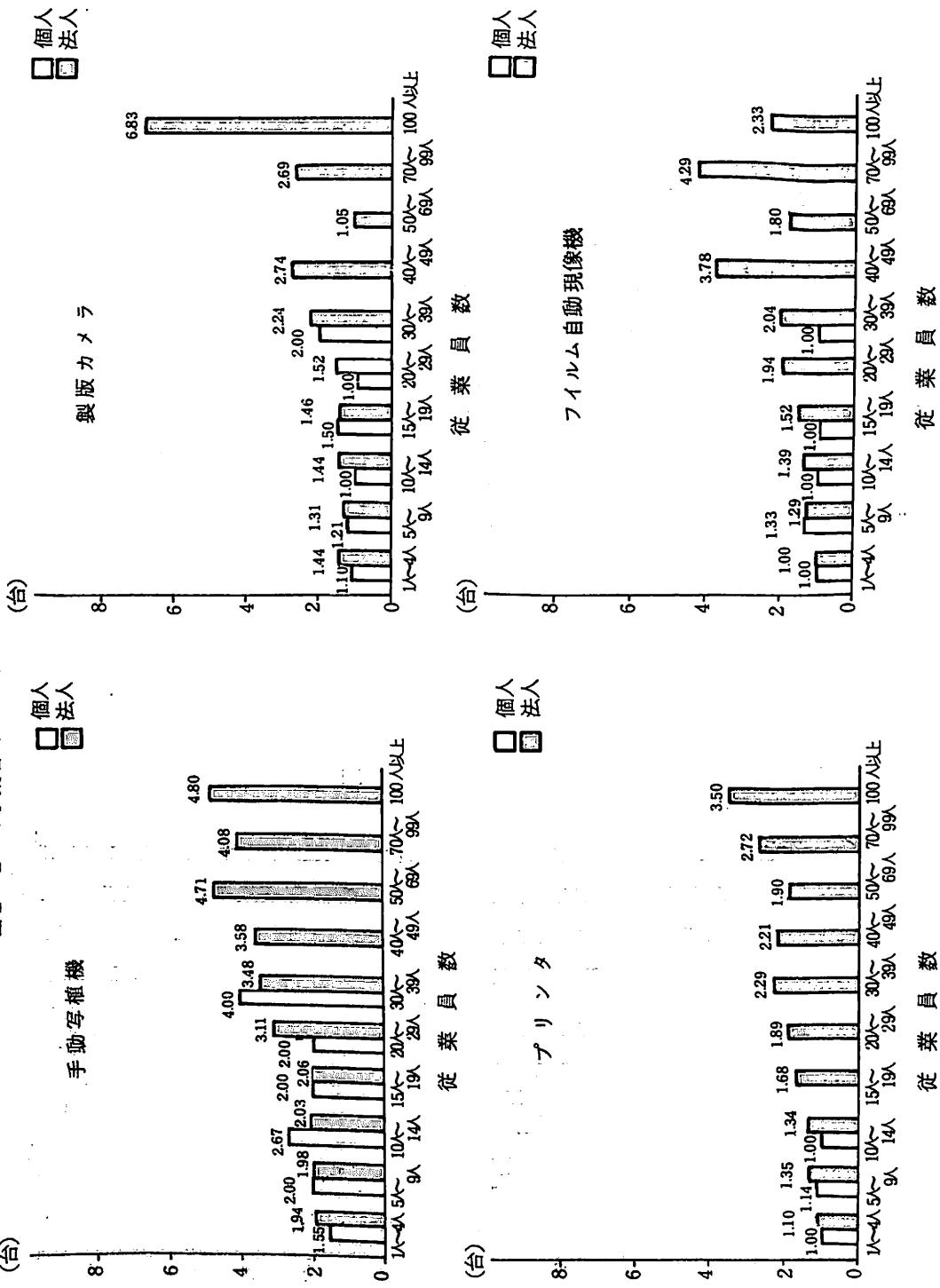


図2-3 主要機械設備の耐用年数経過別保有状況(写真製版業)

■前年中取得のもの(例:6.1.1以降取得のもの)
 ▨前年前取得のもの～湖川年数1/2未満経過のもの
 ▨湖川年数1/2以上経過したもの～湖川年数までのもの
 □湖川年数を経過したもの

個 人			主要機械設備名 (湖川年数)	法 人		
平均 保有 台数	保有 事業 者数	平均 保有 台数		湖川年数経過別保有状況(%)		
湖川年数経過別保有状況(%)						
6.7				5.2		
12.5	32.1	48.7	45 手動写植機(7年)	244	2.68	24.6 26.5 43.7
15.3	15.3	54.0	8 電子制御写植機(7年)	76	2.04	13.2 20.5 24.0 36.3
50.0		50.0	2 漢字入力装置(7年)	30	3.06	30.6 32.5 46.7 20.2
21.6	71.4		2 パーソナルコンピュータ(6年)	26	2.07	33.3 48.3 11.1
50.0	12.5	37.5	5 ワードプロセッサ(6年)	55	2.31	24.2 52.8 19.5
7.2	57.1	14.2	6 電算写植機(7年)	50	2.38	21.8 38.7 33.6
9.9	19.8	9.9	9 印刷紙自動現像機(7年)	88	1.28	13.3 35.2 21.9 29.6
50.0		50.0	10 自動作画機(7年)	58	1.28	21.9 52.3 24.2
100.0			12 カラースキャナー(7年)	80	2.14	26.2 36.9 28.0 14.9
7.8			色校正システム(7年)	32	1.69	31.4 14.8 26.0 27.8
17.2	25.0	50.0	14 製版カメラ(7年)	292	1.74	21.3 21.3 50.5
22.1	22.1	33.6	16 フィルム自動現像機(7年)	202	1.97	14.2 33.5 28.9 23.4
100.0			17 濃度計(7年)	84	1.48	21.0 19.6 46.0
9.6 6.4			18 貼込みシステム(7年)	23	1.74	12.6 27.6 39.7 20.1
16.3	16.3	67.7	19 ライトテーブル(7年)	104	2.63	13.7 21.7 22.1 42.5
4.8			20 プリントタ(7年)	215	1.80	12.8 26.1 25.0 36.1
10.5	30.5	54.2	21 PS版焼付プリンタ(7年)	159	1.63	9.8 27.6 23.9 34.7
4.0			22 PS版自動現像機(7年)	92	1.54	15.6 35.1 21.1 27.9
9.0	32.0	55.0				
67.0		33.0				

個人				主要機械設備名 (耐用年数)	法人					
耐用年数経過別保有状況 (%)		平均 保有 台数	保有 事業者数		平均 保有 台数	平均 保有 代数	耐用年数経過別保有状況 (%)			
7.1	21.8	44.5	20.6	活版印刷機 (13年)	165	2.71	7.0	31.0	21.2	32.8
7.0	35.6	42.0	15.4	平版印刷機 (13年)	176	3.72	6.2	45.7	26.1	22.0
18.7	37.4	43.9		裁断機 (12年)	179	1.56	8.3	26.9	21.2	36.6
45.0	33.0	22.0		丁合機 (13年)	72	1.49	8.6	14.1	52.3	16.8
50.0	50.0			くるみ機 (12年)	42	1.40	8.4	49.3	28.6	13.5
13.0	60.0	37.0		穴あけ機 (12年)	81	1.31		31.3	33.6	26.7
45.3	30.6	21.1		縫じ機 (12年)	120	1.63	9.8	31.9	28.8	29.5
4.5	45.5	36.4	13.6	折り機 (12年)	132	1.52	9.2	32.2	34.9	21.7
100.0				箔押し機 (12年)	16	1.06	8.3	11.3	12.3	52.8
20.0	40.0	40.0		製版用乾燥機 (8年)	72	1.68		27.4	25.6	31.7
6.2				複写機 (5年)	105	1.56	4.2	21.2	32.1	14.1
13.1	35.7	45.0		輪転機 (12年)	16	1.44	11.6	26.4	56.3	13.1
24.8		75.2		製版機 (12年)	67	1.46	4.5	15.1	54.1	19.2
15.3	61.9	22.8		校正機 (12年)	30	1.53		13.1	65.4	17.0

(3) 工業用ゴム製品製造業

ア. 工業用ゴム製品製造業の「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格等」および「年間売上高」を従業員数別に区分し、1事業所当たりの状況をみると、表3-1のとおりとなっている。事業者のうち87%は法人となっており、また従業員数別に事業者数の分布をみると、個人では従業員数9人以下の事業所のみとなっている。

法人にあっては、「10～14人」および「20～29人」のランクが最も多くそれぞれ15.5%を占めており、次いで「30～39人」のランクの12.6%となっており、従業員数が49人以下の比較的小規模と思われる事業者で全体の約78.2%を占めている。

1事業者当たりの「事業所等の床面積」、「決定価格等」および「年間売上高」は、個人・法人とも総じて従業員数が多くなるにしたがって増加する傾向を示している(図3-1)。なお、「決定価格等」については、個人・法人ともいずれも固定資産税の法定免税点100万円を上回っている。

イ. 主要機械設備の保有状況は表3-2のとおりとなっている。主要機械設備ごとの全事業者に対する保有事業者の割合が最も高いものは、自動送り切断機(64.5%)であり、続いてミキシングロール機(60.0%)、加硫プレス成形機(56.5%)、押し出し機(42.5%)、集塵機(25.5%)の順に高い保有割合を示している。また、逆に保有事業者の割合が低い機械設備としては、遠心成形機(1.0%)、捺印機、遠心鋸造機(各1.5%)、逆L型カレンダーロール機(2.0%)、浸せき槽、反発弾性試験機(各2.5%)、ホットチャンバー、摩耗試験機(各3.0%)、のり引機、万能試験機(各3.5%)および屈曲亀裂試験機(4.0%)があげられる。

これを個人についてみると、半数以上が保有している機械設備はわずかに加硫プレス成形機(57.7%)と自動送り切断機(50.0%)しかなく、保有割合は法人に比べ著しく低くなっている。まず保有割合が0%のものが、密閉式混練り機、カレンダーロール機、逆L型カレンダーロール機、真空押し出し機、加硫缶、ホットチャンバー、のり引機、真空成形機、遠心成形機、円筒

研削盤、旋盤、反発弾性試験機以下の各種試験機、集塵機、捺印機、脱水機、遠心铸造機およびボイラーの23種類の機械設備があげられ、次いで、射出成形機、二重加硫缶、浸せき槽、平面研削盤がそれぞれ3.8%、自動計量機、熱風連続加硫機、注入成形機、洗浄機のそれぞれ7.7%、ミキシングロール機、押出し機の各15.4%となっている。

また、法人についてみると、自動送り切断機、ミキシングロール機（各66.7%）、加硫プレス成形機（56.3%）を半数以上の事業者が保有し、次いで押出し機（46.6%）と半数近くが所有している。これに対し保有割合が低いものは、遠心成形機（1.1%）、捺印機、遠心铸造機（各1.7%）、逆L型カレンダーロール機、浸せき槽（各2.3%）、反発弾性試験機（2.9%）、ホットチャンバー、摩耗試験機（各3.4%）、万能試験機（4.0%）、屈曲亀裂試験機（4.6%）となっている。

個人と法人を比較した場合、工業用ゴム製品の種類が多様で、その製造工程にかかる機械設備が異なることとなるので、保有割合の少ない機械設備が増え、とくに個人は小規模なので、法人に比べ全体的に個々の機械設備の保有割合そのものが低い状況にある。

なお、保有する事業者の割合が高い主要機械設備の1事業者当たりの保有台数を個人・法人別、従業員別に図示すると、図3-2のとおりである。

ところで、工業用ゴム製品製造にかかる機械設備について、リースを受けている場合についてみると（後掲表3参照）、個人ではリースを利用しているケースは少なく、わずかに自動送り切断機および射出成形機に各1事業者があるのみである。逆に法人にあっては、加硫成形プレス（11事業者）、ミキシングロール機（9事業者）、射出成形機（8事業者）、自動送り切断機（5事業者）、集塵機（4事業者）、自動計量機、押出し機、反発弾性試験機、粘弾性試験機及びボイラー（各3事業者）等19種類の機械設備でみられ、利用度そのものはあまり高くないものの、リース利用しているケースが広範囲の資産にわたっている。

ウ 1事業者当たりの主要機械設備の平均保有台数についてみると図3-3の

とおりであり、個人では、注入成形機が 5.50 台と最も多く、次いで射出成形機（5.00 台）、加硫プレス成形機（4.87 台）、熱風連続加硫機（4.50 台）、押出し機（4.25 台）、浸せき槽（3.00 台）、ミキシングロール機、洗浄機（各 2.50 台）となっており、その他の機械設備は、1～2 台未満の保有状況となっている。

法人では、加硫プレス成形機が 12.93 台と最も多く、次いで押出し機（6.12 台）、注入成形機（5.06 台）、射出成形機（4.89 台）、ホットチャンバー（4.83 台）、浸せき槽（4.00 台）、加硫缶（3.68 台）、真空押出し機（3.60 台）、反発弾性試験機、脱水機（3.20 台）の順となっており、その他の機械の保有台数は、1～3 台未満となっている。

エ 主要機械設備の経過年数保有状況は図 3-3 のとおりとなっている。これを見て「耐用年数を経過したもの」の保有割合についてみると、個人では洗浄機（80.0%）、注入成形機（72.7%）、押出し機（64.7%）、加硫プレス成形機（56.1%）が 50% 以上という高い割合を示しており、法人では、逆 L 型カレンダーロール機（66.7%）、カレンダーロール機（58.3%）二重加硫缶（57.7%）、熱劣化試験機（57.1%）、引張試験機（56.5%）、加硫缶（54.9%）、ミキシングロール機（53.0%）および摩耗試験機（50.0%）が 50% 以上の割合を示している。

「耐用年数の 2 分の 1 以上を経過しているもの（耐用年数を経過したものと含む）」の保有割合についてみると、個人では保有する 12 種類の機械設備のうち、9 種類の資産が 50% 以上となっており、法人では、保有する 35 種類の機械設備のうち、22 種類の資産が 50% を上回っている。

一方、「前年中取得のもの」の状況をみると、個人では、ミキシングロール機、射出成形機（各 40.0%）等 4 種類の機械設備が前年中に取得されており、法人では、真空成形機（37.5%）、万能試験機（25.4%）、粘弾性試験機（25.2%）、捺印機（24.8%）、その他 12.0%～19.7% の機械設備 8 種類が前年中に取得されている。

以上のことから、個人において若干機械設備の老朽化が進んでいると思わ

れるものの、法人においては、主要機械設備の更新はおおむね順調であると考える。

表3-1 1事業者当たりの従業員数、事業所等の床面積、
決定価格等及び年間売上高（工業用ゴム製品製造業）

区分		事業者数	1事業者当たり			
			従業員数	事業所等の床面積 <small>m²</small>	決定価格等 千円	年間売上高 百万円
個人	1人～4人	16	3	101.08	1,113	21
	5人～9人	10	6	252.41	2,866	60
	10人～14人	—	—	—	—	—
	小計	26	4	159.28	1,592	36
法人	1人～4人	8	4	327.31	4,791	52
	5人～9人	20	7	295.51	5,909	91
	10人～14人	27	12	327.97	10,522	137
	15人～19人	20	17	681.86	16,879	238
	20人～29人	27	24	756.95	21,558	357
	30人～39人	22	34	1,075.54	38,641	454
	40人～49人	12	45	1,121.18	34,836	714
	50人～69人	16	58	1,879.59	66,047	876
	70人～99人	7	79	1,844.98	84,091	1,112
	100人以上	15	154	6,025.53	145,624	2,267
合計		174	38	1,277.16	36,000	536
合計		200	33	1,131.84	31,527	471

表3-2 主要機械設備の保有事業者の割合(工業用ゴム製品製造業)

個人・法人の別 保有事業者数等 主要機械名	個人 (26事業者)		法人 (174事業者)		合計 (200事業者)	
	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)
自動計量機	2	7.7	24	13.8	26	13.0
自動送り切断機	13	50.0	116	66.7	129	64.5
ミキシングロール機	4	15.4	116	66.7	120	60.0
密閉式混練り機	—	—	29	16.7	29	14.5
カレンダーロール機	—	—	23	13.2	23	11.5
逆L型カレンダーロール機	—	—	4	2.3	4	2.0
押出し機	4	15.4	81	46.6	85	42.5
真空押出し機	—	—	15	8.6	15	7.5
加硫プレス成形機	15	57.7	98	56.3	113	56.5
射出成形機	1	3.8	38	21.8	39	19.5
加硫缶	—	—	44	25.3	44	22.0
二重加硫缶	1	3.8	11	6.3	12	6.0
ホットチャンバー	—	—	6	3.4	6	3.0
熱風連続加硫機	2	7.7	21	12.1	23	11.5
のり引機	—	—	7	4.0	7	3.5
浸せき槽	1	3.8	4	2.3	5	2.5
注入成形機	2	7.7	32	18.4	34	17.0
真空成形機	—	—	10	5.7	10	5.0
遠心成形機	—	—	2	1.1	2	1.0
円筒研削盤	—	—	18	10.3	18	9.0
平面研削盤	1	3.8	12	6.9	13	6.5
旋盤	—	—	40	23.0	40	20.0
反発弾性試験機	—	—	5	2.9	5	2.5

個人・法人の便 保有事業者数等	個人 (26 事業者)		法人 (174 事業者)		合 計 (200 事業者)	
	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)
屈曲亀裂試験機	—	—	8	4.6	8	4.0
粘弹性試験機	—	—	13	7.5	13	6.5
引張試験機	—	—	34	19.5	34	17.0
摩耗試験機	—	—	6	3.4	6	3.0
熱劣化試験機	—	—	19	10.9	19	9.5
万能試験機	—	—	7	4.0	7	3.5
洗淨機	2	7.7	28	16.1	30	15.0
集塵機	—	—	51	29.3	51	25.5
捺印機	—	—	3	1.7	3	1.5
脱水機	—	—	10	5.7	10	5.0
遠心鋳造機	—	—	3	1.7	3	1.5
ボイラ	—	—	46	26.4	46	23.0

図3-1 1事業者当たり事業所等の床面積、決定価格及び年間売上高（工業用ゴム製品製造業）

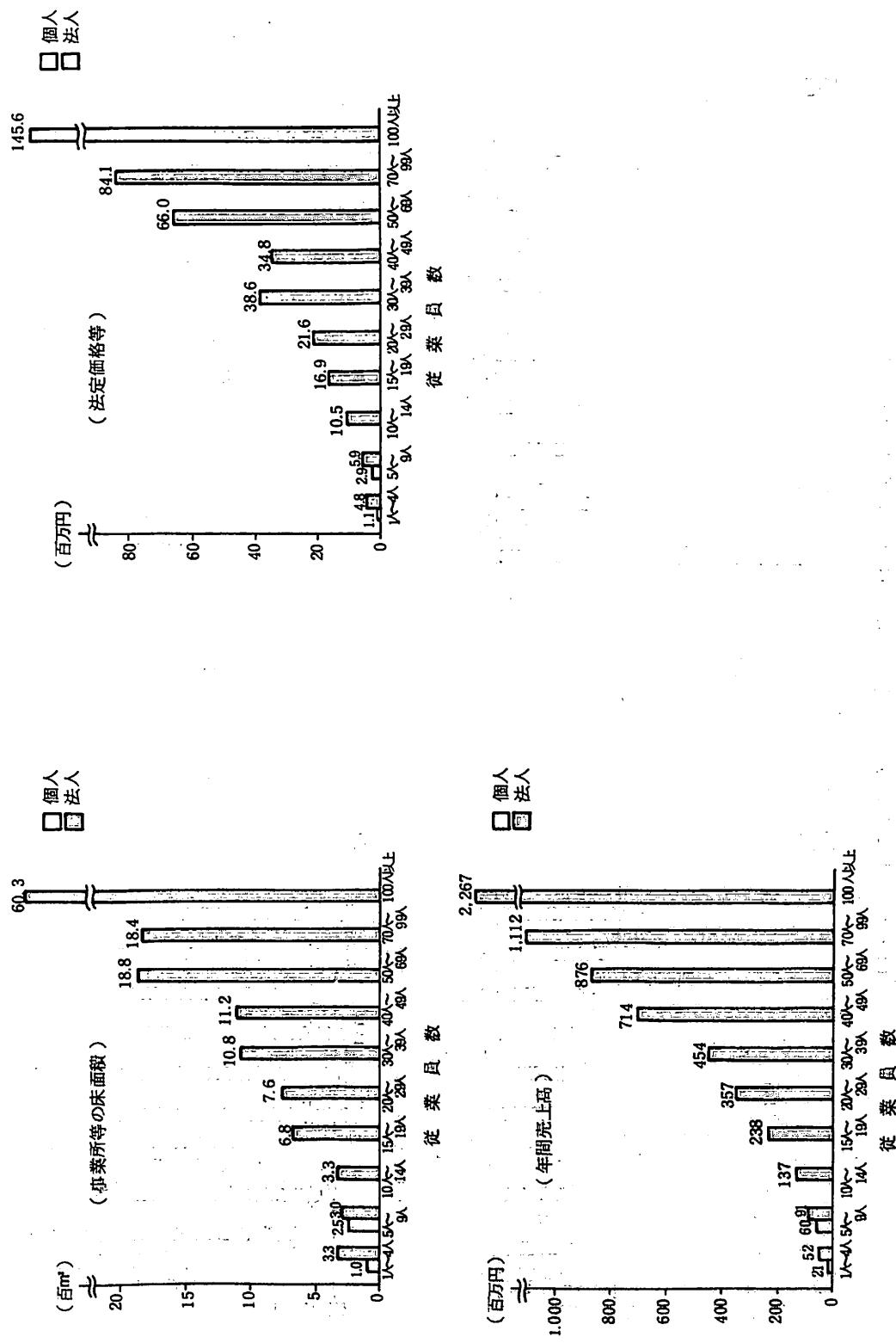


図3-2 1事業者当たり主要機械保有台数（工業用ゴム製品製造業）

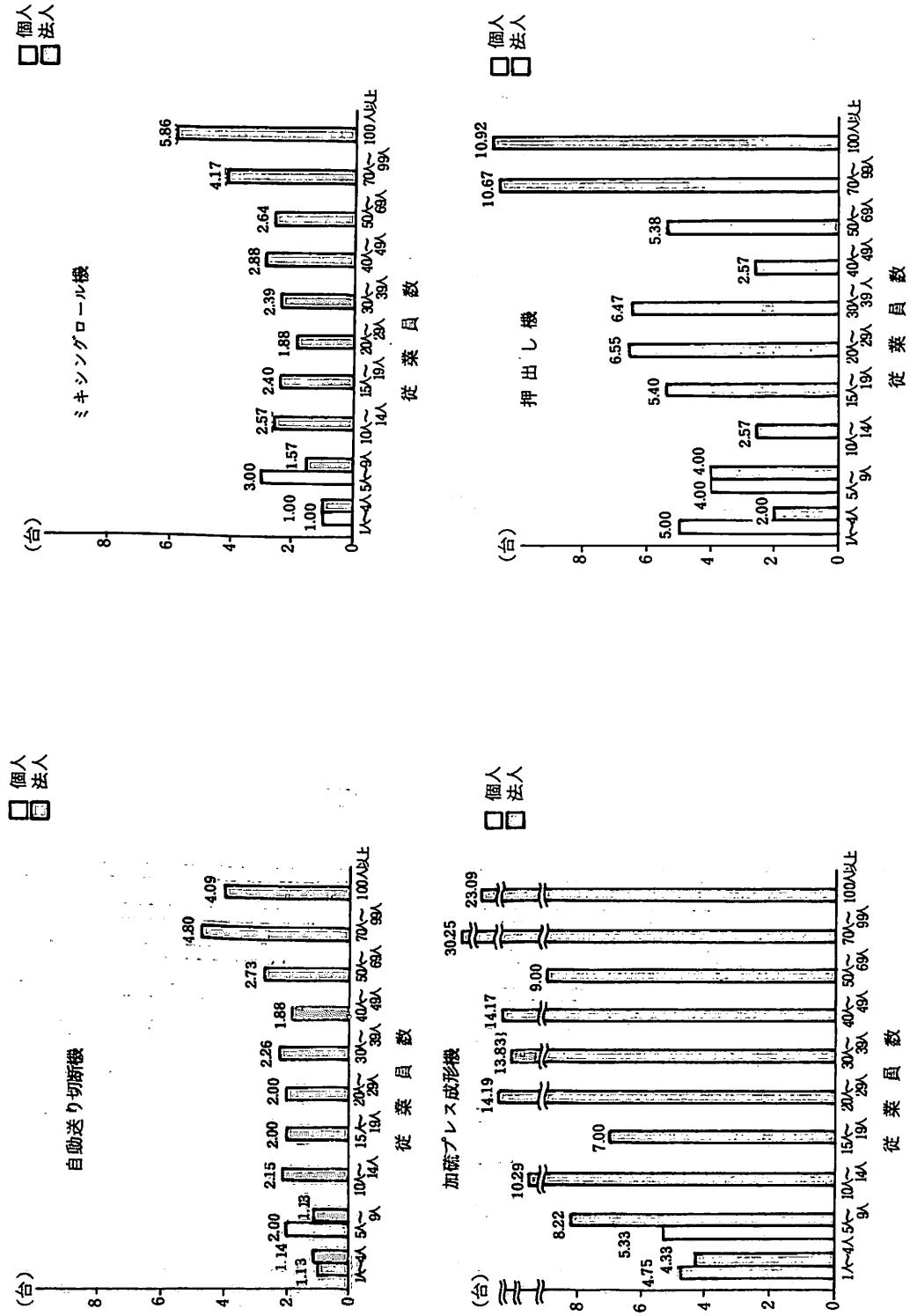


図3-3 主要機械設備の耐用年数経過別保有状況(工業用ゴム製品製造業)

■ 前年中取得のもの(即ち1.2以降取得のもの)
 ▨ 前年前取得のもの～耐川年数1/2未満経過のもの
 □ 耐川年数1/2以上経過したもの～耐川年数までのもの
 ▲ 耐川年数を経過したもの

個 人			主要機械設備名 (耐川年数)	法 人		
平均 保有 台数	保有 事業 者数	平均 保有 台数		保有 事業 者数	耐川年数経過別保有状況(%)	
1.00	2	24	自動計量機 (10年)	8.3	63.7	36.6
5.5		1.46	自動送り切断機 (12年)	8.2	45.5	24.0
100.0		2.50	ミキシングロール機 (10年)	116	2.83	5.3
41.8	37.0	40.0	密閉式混練り機 (10年)	116	18.4	21.3
15.7			カレンダーロール機 (10年)	29	1.76	31.2
			逆J型カレンダーロール機 (10年)	23	1.87	31.3
		4.25	押出し機 (12年)	4	1.50	16.6
11.8			真空押出し機 (12年)	81	6.12	16.7
23.5	64.7		加硫プレス成形機 (11年)	98	12.	34.8
			射出成形機 (11年)	38	4.89	31.2
5.5			加 硫 釜 (11年)	44	3.68	18.9
100.0		1.00	二重加硫釜 (11年)	11	3.00	40.4
20.5	17.9		ホットチャンバー [▲] (10年)	6	4.83	29.1
56.1			熱風連続加硫機 (11年)	21	2.62	14.1
		4.50	のり引機 (10年)	7	1.43	54.9
40.0	60.0		浸せき槽 (11年)	4	4.00	6.0
			注入成形機 (11年)	32	5.06	25.6
100.0		3.00	真空成形機 (11年)	10	2.40	39.7
9.1						3.8
18.2	72.7	5.50				20.7
						0.2
						39.8
						6.2
						62.5
						8.1
						21.5
						12.2
						16.7

個 人			法 人					
耐川年数経過別保有状況 (%)		平均 保有 台数	保有 事業 者数	主要機械設備名 (耐川年数)		平均 保有 台数	耐川年数経過別保有状況 (%)	
100.0		1.00	1	遠心成形機 (11年)	2	1.50	33.3	33.3
				円筒研削盤 (12年)	18	2.67	56.2	22.8
				平面研削盤 (12年)	12	1.75	33.3	24.0
				旋盤 (13年)	40	2.83	12.4	30.0
				反発弾性試験機 (10年)	5	3.20	81.2	12.5
				屈曲亀裂試験機 (10年)	8	1.00	12.0	50.0
				粘弾性試験機 (10年)	13	1.23	25.2	10.7
				引張試験機 (10年)	34	1.15	15.7	25.2
				摩耗試験機 (10年)	6	1.00	50.0	50.0
				熱劣化試験機 (10年)	19	1.47	36.8	57.1
20.0	80.0	2.50	2	万能試験機 (10年)	7	1.14	25.4	37.7
				洗浄機 (7年)	28	1.32	16.7	29.5
				集塵機 (10年)	51	2.18	21.0	40.3
				捺印機 (10年)	3	1.33	24.8	24.8
				脱水機	10	3.20	15.6	53.1
				遠心耕造機 (10年)	3	1.67	19.7	20.4
				車両(15年)	46	1.69	13.0	50.3
							16.6	20.1

(4) 金属プレス製品製造業

ア. 金属プレス製品製造業の「従業員数」、「事業所等の床面積」、「決定価格等」および「年間売上高」を従業員数別に区分し、1事業者当たりの状況をみると、表4-1のとおりとなっている。事業者のうち約90%は法人であり、また従業員別に事業者数の分布をみると、個人については、「1~4人」のランクで55.5%、次いで「5~9人」のランクで40.0%などほとんど従業員数9人以下の事業者である。

法人にあっては、「5~9人」のランクが最も多く16.2%を占めており、次いで「10~14人」のランクの14.9%、「20~29人」のランクの14.1%の順となっており、従業員数49人以下の事業者で全体の80.6%を占めている。

1事業者当たりの「事業所等の床面積」、「決定価格等」および「年間売上高」は個人・法人ともに従業員数が多くなるにしたがっていずれも増加する傾向を示している(図4-1参照)。

なお、「決定価格等」については、個人・法人ともいずれも固定資産税の法定免税点である100万円を上回っている。

イ. 主要機械設備の保有状況は表4-2のとおりとなっている。主要機械設備ごとの全事業者に対する保有事業者の割合が高いものみると、コンプレッサーの64.2%、次いで自動プレス(62.4%)、溶接機(57.8%)、ボール盤(56.9%)、旋盤(54.0%)、研磨盤(44.2%)、シャーリングマシン(42.0%)の順に高い割合を示している。また、逆に保有事業者の割合が低い機械設備としては、緩速装置(1.1%)、折たたみ機(1.4%)、はね出し装置(1.6%)、ダイリフタ(1.8%)等があるが、これらはプレス本体に組み込まれているものもあり、低い割合となっている。次いでダイイングマシン(1.8%)、アイアンハンド(2.3%)、グリッパーフィード(2.5%)、可動定盤(3.2%)、折り曲げ機(小物)(3.9%)、NCフライス盤(4.5%)、中ぐり盤(5.4%)が保有割合の低い機械設備としてあげられる。

これを個人についてみると、自動プレス（53.3%）が半数以上の事業者に保有されており、次いでコンプレッサー（44.4%）、ボール盤（37.8%）、溶接機（35.6%）、研磨盤、旋盤（各31.1%）の順となっており、逆にトルクパックプレス、中ぐり盤、NCフライス盤、マシニングセンター、折り曲げ機（小物）、折たたみ機、アイアンハンド、グリッパーフィード、はね出し装置が保有割合が零となっている。

また法人についてみると、コンプレッサー（66.4%）、自動プレス（63.4%）、溶接機（60.4%）、ボール盤（59.1%）、フライス盤（57.6%）、旋盤（56.6%）を半数以上の事業者が保有し、これに対し、保有割合が低いものは、緩速装置（1.0%）、折たたみ機、ダイイングマシン（各1.5%）、はね出し装置（1.8%）、ダイリフタ（2.0%）、アイアンハンド（2.5%）、グリッパーフィード（2.8%）、可動定盤（3.5%）、折り曲げ機（小物）（4.3%）があげられる。

個人・法人とも自動プレス、コンプレッサー、溶接機、ボール盤、旋盤、研磨盤、シャーリングマシン、パワープレス等の保有割合が特に高く、これらが金属プレス製品製造業に必要な機械設備であると考えられる。

なお、保有する事業者の割合が高い主要機械設備の1事業者当たりの保有台数を個人・法人別、従業員数別に図示すると図4-2のとおりである。

ところで金属製品製造にかかる機械設備について、リースを受けている場合についてみると（後掲表3参照）、個人にあっては、自動プレス、高速自動プレス、NC旋盤、研削盤および放電加工機に各1事業者あるのみであるが、法人にあっては、主要機械設備のほとんどにわたって、リースの利用がみられる。すなわち、自動プレス（31事業者）を筆頭に、放電加工機（24事業者）、溶接機（22事業者）、フライス盤（17事業者）、折り曲げ機（長尺）（15事業者）、パワープレス、精密打抜きプレス（各13事業者）、マシニングセンター（10事業者）、NC旋盤、研削盤（各9事業者）、シャーリングマシン（8事業者）、高速自動プレス、ポンチングプレス、研磨盤（各7事業者）、ボール盤（6事業者）、油圧プレス、旋盤、コンプレッサー（各5

事業者)、ロールフィード、切断機(各4事業者)、中ぐり盤、NCフライス盤(各3事業者)、トランスマッシュレス、クランクプレス、トルクパックプレス、グリッパー・フィード、タッピングマシン(各2事業者)および卓上プレス、コンタマシン、エアーフィード、圧力保持装置、可動定盤(各1事業者)と個人に比べて法人におけるリースの利用度がかなり高くなっている。

ウ. 1事業者当たりの主要機械の平均保有台数についてみると図4-3のとおりであり、個人では精密打抜きプレス(5.85台)、油圧プレス(5.28台)、自動プレス(4.21台)、クランクプレス(3.33台)、卓上プレス(3.00台)、折り曲げ機(長尺)(2.83台)、ボール盤(2.76台)、パワープレス(2.69台)、エアーフィード(2.50台)となっており、その他の機械設備については、1~2台未満となっている。

法人では溶接機(8.87台)の保有台数が高く、次いで、精密打抜きプレス(7.49台)、自動プレス(6.64台)、パワープレス(5.26台)、緩速装置(4.50台)、折たたみ機(4.17台)、というところが4台を超えており、その他の機械設備においても、2台を超えるものが20品目あり、各事業者が同種の機械設備を複数台保有しているケースが多いといえる。

エ. 主要機械設備の経過年数別保有状況は図4-3のとおりとなっている。

これを「耐用年数を経過したもの」の保有割合についてみると、個人ではトランスマッシュレス、ポンチングプレス、コンタマシンが各100%、圧力保持装置(85.7%)、ボール盤(72.4%)、折り曲げ機(長尺)(64.6%)、パワープレス(60.2%)、自動プレス(58.4%)、旋盤(51.8%)、研磨盤(50.0%)が50%以上となっている。法人では、中ぐり盤(53.8%)、クランクプレス(52.8%)、旋盤(50.0%)が50%を超えている。「耐用年数の2分の1以上を経過しているもの(耐用年数を経過したものを含む)」の保有割合についてみると、個人では保有している機械設備のうち、NC旋盤、ハンドソー、放電加工機、緩速装置が0%であり、卓上プレスが22.3%、ダイイニングマシンが34.0%となっており、その他の機械設備のほとんどが50%以上となっている。また、法人では、はね出し装置が0%であり、さら

にマシニングセンター（12.8%）、緩速装置（22.2%）等9種類の機械設備が50%未満となっている。

一方、「前年中取得したもの」の状況をみると、個人では緩速装置（100.0%）の1事業者があるものの、高速自動プレス（14.3%）、エアーフィード（6.8%）、折り曲げ機（長尺）（5.7%）等4種類の機械設備にみられるだけであるが、法人では35種類の機械設備で前年取得のものがみうけられ、中でもN C フライス盤（20.8%）、油圧プレス（20.7%）、可動定盤（19.3%）、マシニングセンタ（18.0%）の割合が高い。

以上のことから金属プレス製品製造業においては、一部機械設備についてはおおむね順調であるといえるものの、総じて主要機械設備の更新は順調であるとはいえず、老朽化していることがうかがえる。

表4-1 1事業者当たりの従業員数、事業所等の床面積、
決定価格等及び年間売上高(金属プレス製品製造業)

区分		事業者数	1事業者当たり			
			従業員数	事業所等の床面積 <small>m²</small>	決定価格等 <small>千円</small>	年間売上高 <small>百万円</small>
個人	1人～4人	25	3	113.87	2,830	17
	5人～9人	18	6	258.35	6,530	39
	10人～14人	1	10	433.99	5,186	77
	15人～19人	1	19	397.29	23,632	249
	20人～29人	—	—	—	—	—
	小計	45	5	185.08	4,614	32
法人	1人～4人	24	3	133.74	7,743	33
	5人～9人	64	7	296.30	8,432	65
	10人～14人	59	12	499.27	15,233	131
	15人～19人	51	16	909.94	23,510	210
	20人～29人	56	25	1,275.79	61,264	364
	30人～39人	41	34	1,584.91	55,208	512
	40人～49人	24	44	1,996.00	63,634	609
	50人～69人	28	59	2,954.00	82,453	740
	70人～99人	27	81	3,548.09	136,209	1,474
	100人以上	22	164	6,542.45	283,384	2,830
合計		396	33	1,523.80	54,767	501
		441	31	1,387.20	49,649	453

表4-2 主要機械設備の保有事業者の割合(金属プレス製品製造業)

個人・法人の別 保有事業者数等 主要機械名	個人		法人		合計	
	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)	保有事業者数	保有割合(%)
トランسفァプレス	2	4.4	34	8.6	36	8.2
クランクプレス	3	6.7	40	10.1	43	9.8
自動プレス	24	53.3	251	63.4	275	62.4
パワープレス	13	28.9	138	34.8	151	34.2
精密打抜きプレス	7	15.6	69	17.4	76	17.2
シャーリングマシン	10	22.2	175	44.2	185	42.0
高速自動プレス	4	8.9	81	20.5	85	19.3
トルクパックプレス	—	—	47	11.9	47	10.7
ダイイニングマシン	2	4.4	6	1.5	8	1.8
ポンチングプレス	1	2.2	57	14.4	58	13.2
卓上プレス	3	6.7	30	7.6	33	7.5
油圧プレス	7	15.6	71	17.9	78	17.7
旋盤	14	31.1	224	56.6	238	54.0
N C 旋盤	2	4.4	37	9.3	39	8.8
ボール盤	17	37.8	234	59.1	251	56.9
中ぐり盤	—	—	24	6.1	24	5.4
フライス盤	11	24.4	228	57.6	239	54.2
N C フライス盤	—	—	20	5.1	20	4.5
ハンドソー	1	2.2	34	8.6	35	7.9
コンタマシン	4	8.9	159	40.2	163	37.0
研削盤	6	13.3	166	41.9	172	39.0
研磨盤	14	31.1	181	45.7	195	44.2
放電加工機	1	2.2	93	23.5	94	21.3

個人・法人の別 保有事業者数等 主要機械名	個人 (45 事業者)		法人 (396 事業者)		合 計 (441 事業者)	
	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)	保 有 事 業 者 数	保 有 割 合 (%)
マシニングセンター	—	—	39	9.8	39	8.8
折り曲げ機(長尺)	6	13.3	121	30.6	127	28.8
折り曲げ機(小物)	—	—	17	4.3	17	3.9
折たたみ機	—	—	6	1.5	6	1.4
アイアンハンド	—	—	10	2.5	10	2.3
ロールフィード	8	17.8	88	22.2	96	21.8
グリッパーフィード	—	—	11	2.8	11	2.5
エアーフィード	6	13.3	54	13.6	60	13.6
圧力保持装置	4	8.9	28	7.1	32	7.3
緩速装置	1	2.2	4	1.0	5	1.1
ね出し装置	—	—	7	1.8	7	1.6
可動定盤	—	—	14	3.5	14	3.2
ダイリフタ	—	—	8	2.0	8	1.8
溶接機	16	35.6	239	60.4	255	57.8
コンプレッサー	20	44.4	263	66.4	283	64.2
切断機	6	13.3	68	17.2	74	16.8
タッピングマシン	5	11.1	64	16.2	69	15.6

図4-1 1事業者当たり事業所等の床面積、決定価格及び年間売上高（金属プレス品製造業）

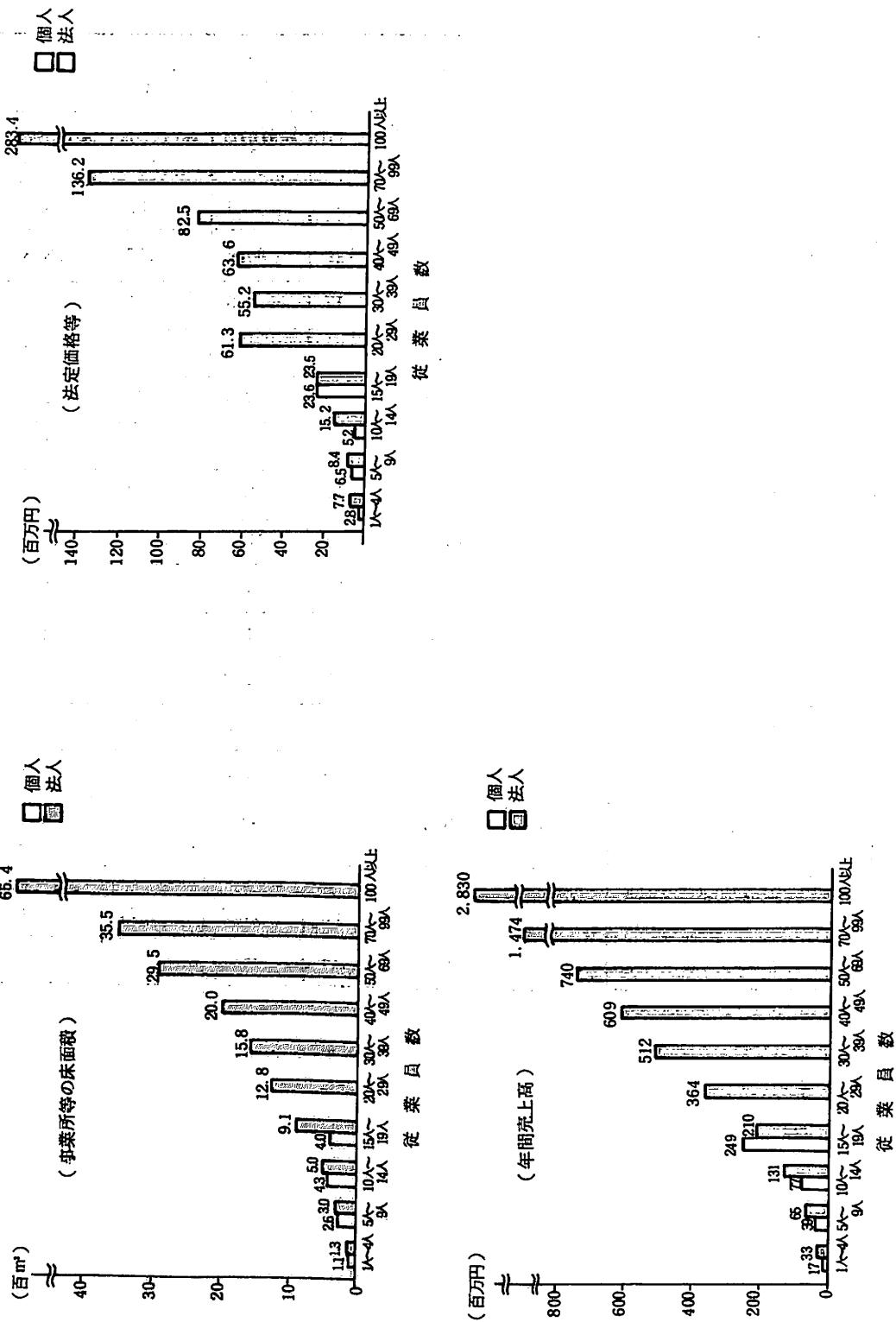


図4-2 1事業者当たり主要機械保有台数（金属プレス製品製造業）

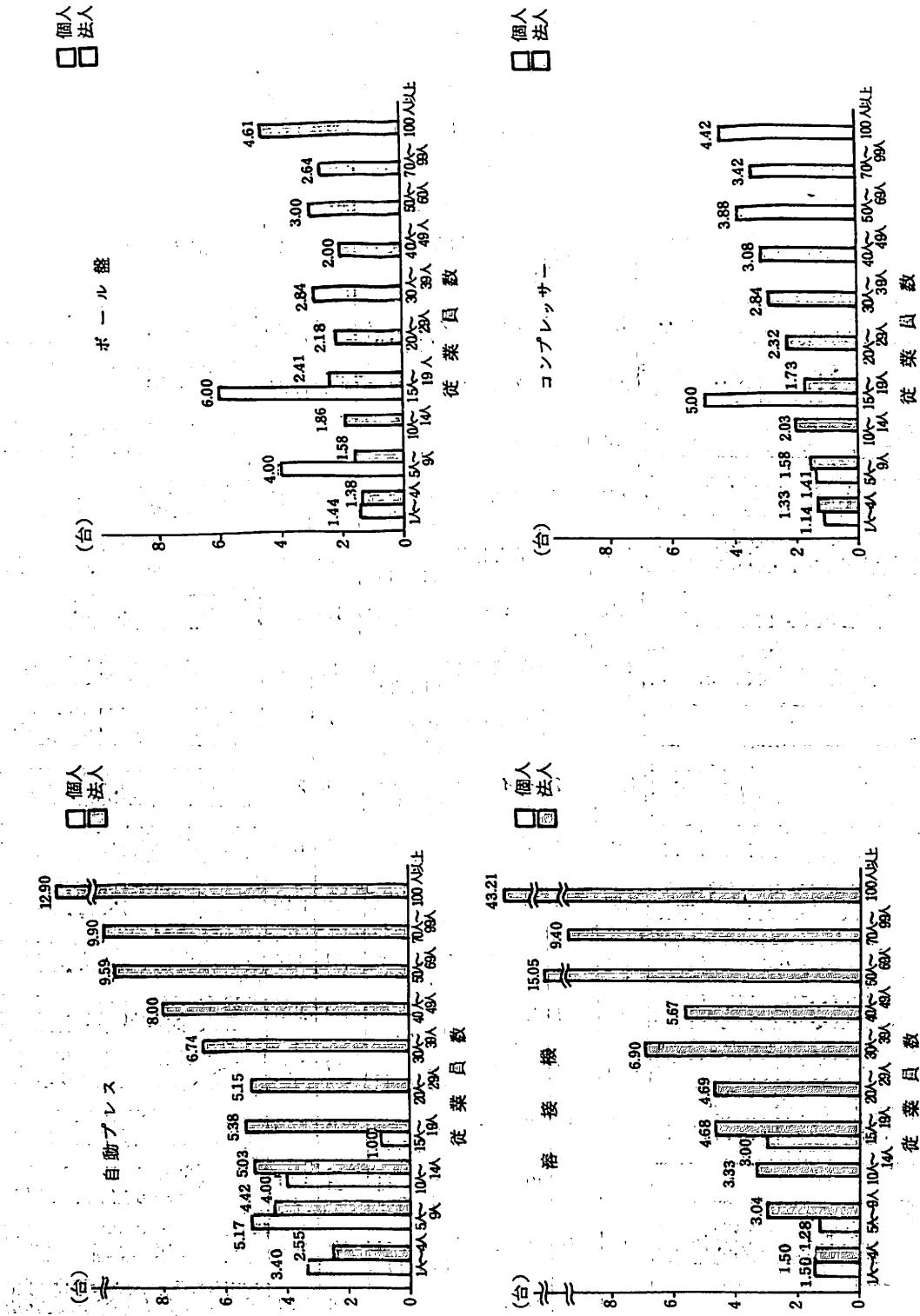


図 4-3 主要機械設備の耐用年数経過別保有状況（金属プレス製品製造業）

■前年中取得のもの（昭和1.2以降取得のもの）
 ▨前年前取得のもの～耐川年数1/2未満経過のもの
 ○耐川年数1/2以上経過したもの～耐川年数までのもの
 □耐川年数を経過したもの

個 人			主要機械設備名 (耐川年数)	法 人		
耐川年数経過別保有状況 (%)	平均 保有 台数	保有 事業 者数		平均 保有 台数	保有 事業 者数	耐川年数経過別保有状況 (%)
100.0	1.50	2	トランスマッシュレス (12年)	34	3.50	6.0 31.1 2.0
30.0 40.0 30.0	3.33	3	クラシックプレス (12年)	40	3.60	20.8 24.4 52.8
1.0	4.21	24	自動プレス (12年)	251	6.64	5.0 33.0 4.4 29.2 32.8
22.8 17.8 58.4	2.69	13	パワー プレス (13年)	138	5.26	27.2 20.9 47.5 4.7
25.7 14.1 60.2	5.85	7	精密打抜きプレス (13年)	69	7.49	30.0 32.3 33.0 5.3
36.6 36.6 26.8	1.30	10	シャーリングマシン (13年)	175	1.51	34.4 25.2 31.1 8.5
38.5 15.4 46.1	1.75	4	高速自動プレス (12年)	81	3.18	46.5 28.6 16.4 5.0
14.3 71.4 14.3	1.50		トルクバックプレス (13年)	47	3.36	52.7 25.3 17.0
33.0 33.0 34.0	3.00	2	ダイイングマシン (13年)	6	2.00	41.5 41.5 17.0 6.3
100.0	1.00	1	ポンチングプレス (13年)	57	1.90	32.1 22.1 39.5 8.8
77.7 22.3	5.28	3	車上プレス (13年)	30	2.60	41.2 29.6 20.4
35.0 21.6 43.4	1.64	14	旋盤 (13年)	224	2.86	23.8 22.4 50.0 11.0
22.0 26.2 51.8	1.50	2	N C 旋盤 (13年)	37	2.20	44.5 55.0 19.5 5.9
100.0	2.76	17	ホーラー盤 (12年)	234	2.20	20.7 21.3 43.1 9.9
2.2			中ぐり盤 (12年)	24	1.71	17.0 19.3 53.8 4.6
12.7 12.7 72.4	2.00	11	フライス盤 (12年)	228	2.18	30.3 27.5 37.6 8.7
4.5			N C フライス盤 (12年)	20	1.20	20.8 41.7 29.2 3.1
32.0 41.0 22.5						

個人			主要機械設備名 (耐用年数)	法人		
耐用年数別保有状況(%)	平均保有台数	保有事業者数		保有事業者数	平均保有台数	耐用年数別保有状況(%)
100.0	1.00	1	ハンドソー (12年)	34	1.24	7.3 50.0 3.1 25.8 16.9
100.0	1.00	4	コシタマシン (12年)	159	1.29	19.4 30.2 47.3 9.3
33.0 7.0	1.00	6	研削盤 (12年)	166	2.46	20.3 21.5 39.9 6.2
43.0 50.0	1.00	14	研磨盤 (12年)	181	2.10	29.1 27.6 37.1 9.7
100.0	1.00	1	放電加工機 (12年)	93	2.06	12.6 50.5 27.2
5.7			マシニングセンター (12年)	39	1.56	18.0 69.2 7.5 12.8
23.7 6.0	2.83	6	折り曲げ機(長尺) (12年)	121	2.80	39.3 27.9 25.3 2.4
			折り曲げ機(小物) (12年)	17	2.47	42.9 14.2 40.5
			折りたたみ機 (12年)	6	4.17	43.9 12.0 44.1 9.1 9.1
			アイアンハンド (12年)	10	1.10	27.3 54.5 6.0
24.7 6.8	1.50	8	ロールフィード (12年)	88	2.99	41.8 29.4 22.8 7.7
33.2 53.2	2.50	6	グリッパーフィード (12年)	11	2.09	39.2 43.5 17.3 4.3
14.3 85.7	1.75	4	エアーフィード (12年)	54	2.87	36.2 36.2 19.9 11.1
100.0	1.00	1	圧力保持装置 (12年)	28	1.61	46.6 24.2 24.9 11.1
			緩速装置 (12年)	4	4.50	77.8 11.1
			はね出し装置 (12年)	7	1.29	100.0
			可動定盤 (12年)	14	1.50	19.3 14.0 24.0 42.7 6.9
			ダイリフタ (12年)	8	1.75	50.3 14.3 28.5

個 人			法 人		
耐川年数経過別保有状況 (%)		平均 保有 台数	保有 事業 者数	主要機械設備名 (耐川年数)	平均 保有 台数
保有 事業 者数	平均 保有 台数	耐川年数経過別保有状況 (%)			
4.0 4.0					
33.3	16	溶接機 (8年)	239	8.87	7.1
23.3	20	コンプレッサー (12年)	263	2.54	20.9 27.6 44.4
17.0	6	切断機 (12年)	68	1.95	7.1 7.2
20.0	5	タッピングマシン (12年)	64	2.19	30.3 32.3 30.2
					5.9 35.2 25.6 33.3
6.7					
23.3					
17.0					
20.0					
33.0					
50.0					
40.0					

6 更新状況の概要

(1) 総括

主要機械設備の更新状況（使用期間、不要となった理由及び処分状況）については、各業種及び個々の事業者における企業環境等によってその状況が異なるのは当然のことであり、また本調査において各業種にかかる調査対象事業者の抽出が任意であること等から、この分析結果をもってただちに各業種における一般的傾向と判断することは必ずしも適當とはいえないが、本調査の結果における各業種別に更新状況の概要を述べることとする。

(2) 写真製版業

個人・法人別、従業員数別の不要機械設備の更新状況は後掲表4のとおりである。

まず、平均使用期間についてみると、個人・法人ともに耐用年数を経過する以前に更新される場合が過半数を占めている。

これを個々の機械設備についてみると、電算写植機、活版印刷機、複写機等の場合には、いずれも耐用年数を経過する以前に更新されており、また裁断機（耐用年数12年）などはある事業者間では40年、25年間使用した後更新されているにもかかわらず、他の事業者では僅か2年間使用した後更新しているような場合があり、設備間あるいは事業者間の差が大きいことがうかがえる。

次に不要となった理由としては、技術革新を理由とするものは全体の約6%と過半数を超えていている。

更新時の処分状況としては、棄却処分が圧倒的に多い。これは耐用年数を既に経過したものが多いこともあるが、写真製版業のように技術革新が顕著な機械設備は、中古品としての価値が小さいことによるものと思われる。

(3) 工業用ゴム製品製造業

個人・法人別、従業員数別の不要機械設備の更新状況は後掲表4のとおりであるが、平均使用期間については、個人・法人とも耐用年数を経過した後に更新される場合が多い。

これを個々の機械設備についてみると、ミキシングロール機（耐用年数10年）が21.5年（3台）、20.0年、14.4年（5台）、加硫プレス成形機（耐用年数11年）が22.0年（4台）、17.0年（3台）、14.4年（28台）、13.4年（25台）と耐用年数をかなり経過した後更新されており、工業用ゴム製品製造業では機械設備の老朽化が進んでいると思われる。

また、不要となった理由としては、技術改革を理由とするものは全体の3割に満たず、7割強はそれ以外の理由となっている。

更新時の処分状況としては、棄却処分、売却処分がほとんどであり、9割以上を占めており、遊休及び他への転用はきわめて少ない。また売却処分及び棄却処分の中でも棄却処分が圧倒的に多い。これは工業用ゴム製品の主要製造工程にかかる機械設備については、使用頻度も高く老朽化のためと思われる。

(4) 金属プレス製品製造業

個人・法人別、従業員数別の不要機械設備の更新状況は後掲表4のとおりである。

まず、平均使用期間についてみると、個人・法人ともに大半が耐用年数を経過した後に更新されている。ただ、個々の機械設備についてみると、折り曲げ機（長尺）（耐用年数12年）が6年、1年で、また、マシニングセンター（同12年）が5年で更新されている。

また、不要となった理由としては、技術革新によるものが全体の約39%、その他の理由によるものが約61%である。

更新時の処分状況としては、遊休処分もみられるものの、売却処分と棄却処分とで9割強を占め、中でも棄却処分の割合が高い。

(参考)

耐用年数に応じた段階別取得年次区分表

取得年次	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45
耐用年数区分																	
5	*	*															
6	*	*															
7	*	*	*														
8	*	*	*	*													
9	*	*	*	*	*												
10	*	*	*	*	*	*											
11	*	*	*	*	*	*	*										
12	*	*	*	*	*	*	*	*									
13	*	*	*	*	*	*	*	*	*								
14	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*							
15	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*						
16	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*					

(注) 本表をもとに集計表第3表「取得年次別内訳」の年次別区分を行ったものである。

7 電子機器利用設備を取得した場合等の 特別償却又は法人税額等の特別控除

中小企業新技術体化投資促進税制（電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除）については、租税特別措置法第42条の6に定めるように、中小企業者に該当する法人又は農業協同組合等で青色申告書を提出するものが、昭和59年4月1日から昭和61年3月31日迄の期間内（昭和61年度税制改正により2年延長）に特定電子機器利用設備を取得又は製作して当該事業者の営む一定の事業の用に供した場合には、当該特定電子機器利用設備について、初年度、取得価額の30%を限度とする特別償却又は取得価額の7%相当額の税額控除（ただし、法人税額の20%を限度とする。）の選択適用を認めるものであり、さらに、リース資産についても、リースに係る費用総額の一定額の税額控除を認めるものであるが、写真製版業、工業用ゴム製品製造業、金属プレス製品製造業についてその適用状況は後掲表5のとおりとなっている。

まず、写真製版業についてみると、361事業者のうち138事業者、32種類の機械設備のうち24種類の機械設備がこの投資促進税制の適用を受け、その内訳は、特別償却が128事業者、税額控除が37事業者となっている。写真製版業について電子機器がかなりの割合で利用されており、特別償却の適用を受けている事業者が多い。

次に工業用ゴム製品製造業についてみると、比較的主要機械設備の更新が行われているにもかかわらず、電子機器の導入が少ない分野であるせいか、174事業者のうち11事業者、35種類の機械設備のうち9種類がこの投資促進税制の適用を受けているのみである。この内訳は特別償却8事業者、税額控除3事業者である。

最後に金属プレス製品製造業については、396事業者のうち63事業者が、40種類の機械設備のうち15種類の機械設備が当該税制の適用を受けており、いわゆるNC（数値制御装置）を組み込んだ工作機械に集中している。その内訳は、特別償却の場合がほとんどであり、制度創設時に適用を受けた資産が多い。

(参考) 中小企業における償却資産に関する調査関係書類

自治固 第85号

昭和62年8月26日

東京都総務・主税局長 殿
各都道府県総務部長

自治省税務局固定資産税課長

中小企業における償却資産に関する調査について(照会)

都市における中小企業の標準的な償却資産の保有状況等を把握し、固定資産税における償却資産の評価事務に資するため、標記の調査を別添の「中小機械工業等における償却資産に関する調査要領」により実施することとしたので、貴管下市に御示達のうえ、よろしくお取り図らい願いたい。

なお、各市における調査結果については、原票をとりまとめのうえ10月31までに当課へ御提出願いたい。

中小機械工業等における償却資産に関する調査要領

1. 調査対象

原則として次に掲げる要件に該当する中小企業者とし、企業経理が比較的整理されている企業で本調査の主旨をよく理解し、かつ、協力が得られる者を選定する。

業種	要件
写真製版業	従業員の数が300人以下の法人又は個人
工業用ゴム製品製造業	(法人にあっては、資本の額又は出資の総額が1億円以下のものに限る。)
金属プレス製品製造業	

2. 調査業種

次に掲げる製造業を當む者を調査対象とし、各市は「3.調査方法」により業者を選定して調査するものとする。

(1) 写真製版業(工業統計調査産業分類 以下「産業分類」という。1941)

「写真製版業」とは、線画とっ版、網版、原色版、写真平版、プロセス平版、平とっ版を扱う業種をいい、写真植字を含むものとする。

(2) 工業用ゴム製品製造業(産業分類2333)

「工業用ゴム製品製造業」とは、防振ゴム、ゴムロール、ゴム製パッキン類、ゴム管、ゴムライニング、工業用エボナイト製品(電装、棒、管、板、生地、素地等)、工業用ゴム板、防げん材、工業用スポンジ製品、フラップ、リムバンド、その他の工業用ゴム製品(ゴムテープ、ゴム製シール類、ゴム系接着剤等)を製造する業種をいう。

(3) 金属プレス製品製造業(アルミニューム、同合金を除く)(産業分類2852)

「金属プレス製品製造業」とは、打抜、プレス機械部分品(機械仕上げをしないもの)を製造する業種をいい、自動車車体部品、医療機械部品、王冠等を製造する業種及びその他の打抜、プレス金属製品(ほうろう素地、湯たんぽ、懷炉、便器、台所用品、食卓用品等)を製造する業種を含むものとす

る。

3. 調査方法

- (1) 各市の調査対象事業者数は、原則として3業種、3事業者とする。
- (2) 指定された業種が所在しない市にあっては、所在する業種について調査対象から任意に選定し、調査するものとする。
- (3) 調査対象事業者が、同一の業種となる場合には、各市は、従業員数、売上高、設備等を勘案して、当該市の大、中、小の事業者を選定し、調査するものとする。

4. 調査項目等

別添「中小機械工業等における償却資産に関する調査表」のとおりとする。

主 要 設 備 一 覧

業種（写真製版業）

工 程 ・ 部 門		主 要 機 械 設 備 名
写植版下	印 字	手動写植機 電子制御写植機
	入 力 機 器	漢字入力装置 パソコンコンピュータ ワードプロセッサ
	電 算 写 植	電算写植機
	現 像 处 理	印画紙自動現像機
	版 下 台 紙	自動作図機
写真製版	色 分 解 原稿ネガ撮影	カラースキャナー 色校正システム 製版カメラ
	現 像 处 理	フィルム自動現像機 濃度計
	集 版 合 成	貼込みシステム ライトテーブル
	密 着 反 転	プリンタ
	刷 版 烧 付	P S 版焼付プリンタ（真空焼付機）
印 刷	刷 版 現 像	P S 版自動現像機
		活版印刷機 平版印刷機
製本・その他設備		裁断機 丁合機 くるみ機 穴あけ機 綴じ機 折り機 箔押し機 製版用乾燥機 複写機 輪転機 製版機 校正機

主要設備一覧

業種(工業用ゴム製品製造業)

工程・部門	主要機械設備名
計量・切断	自動計量機 自動送り切断機
混練り	ミキシングロール機 密閉式混練り機
カレンダー加工	カレンダーロール機 逆L型カレンダーロール機
押出し・加硫成形	押出し機 真空押出し機 加硫プレス成形機 射出成形機 加硫缶 二重加硫缶 ホットチャンバー 熱風連続加硫機
のり引加工	のり引機
浸せき加工	浸せき槽
成形	注入成形機 真空成形機 遠心成形機
仕上げ加工	円筒研削盤 平面研削盤 旋盤

業種(工業用ゴム製品製造業)

工 程 ・ 部 門	主 要 機 械 設 備 名
試 驗	反発弾性試験機 屈曲亀裂試験機 粘弾性試験機 引張試験機 摩耗試験機 熱劣化試験機 万能試験機
そ の 他 設 備	洗浄機 集塵機 捺印機 脱水機 遠心铸造機 ボイラー

主 要 設 備 一 覧

業種(金属プレス製品製造業)

工程・部門	主要機械設備名
絞り加工	トランスマッシュレス クラシックプレス
せん断加工	自動プレス パワープレス 精密打抜きプレス シャーリングマシン 高速自動プレス トルクパックプレス ダイニングマシン ポンチングプレス 卓上プレス 油圧プレス
切削加工	旋盤 NC旋盤 ボール盤 中ぐり盤 フライス盤 NCフライス盤 ハンドソー コンタマシン 研削盤 研磨盤 放電加工機 マシニングセンター

業種（金属プレス製品製造業）

工程・部品	主要機械設備名
曲げ・切断・穴開け加工	折り曲げ機（長尺） 折り曲げ機（小物） 折たたみ機 アイアンハンド
加工素材の送り装置	ロールフィード グリッパーフィード エアーフィード
付属機器・装置	圧力保持装置 緩速装置 はね出し装置 可動定盤 ダイリフタ
その他設備	溶接機 コンプレッサー 切断機 タッピングマシン

調査表の記載要領

第1 調査表（A）について

1. 「人口」欄は、昭和62年3月31日現在の住民基本台帳の登録人口を記載すること。
2. 「業種」欄は、指定された調査対象業種を記載するとともに()内には調査対象となった事業所等について事業の内容を具体的に記載すること。
3. 「法人、個人の別」欄は、該当する番号に○をつけるとともに、法人にあっては該当する会社の種類に○をつけること。
4. 「資本の金額」欄は、最近の事業年度末における資本の金額又は出資金の額を記載すること。ただし、個人事業者にあっては、記載を要しないものであること。
5. 「従業員数」欄は、調査日現在当該事業所等に勤務している常用労働者、個人事業者及び事業専従者の合計を、管理事務系従業員と現業従業員とに区分し記載すること。なお管理事務系と現業とを兼ねている者については、主たるものに区分し記載すること。

また、常用労働者、個人事業者及び事業専従者とは、それぞれ次に定める者をいうものであること。

- ア 常用労働者は次のいずれかの従業者をいう。
- (イ) 期間を定めず又は1か月を超える期間を定めて雇われている者
 - (ロ) 日々又は1か月以内の期間を限って雇われていた者のうち、その月とその前月にそれぞれ18日以上雇われた者
 - (ハ) 重役、理事などの役員のうち、常時勤務して毎月給与の支払を受けている者
 - (ヘ) 事業主の家族で所得税法上、家族専従者控除の対象となり得る者。したがって実質的には実務にたずさわっていない事業主とその家族で手伝い程度のものは含まれないこと。

6. 「事業所等の床面積」欄は、調査日現在当該事業所等の用に供している家

屋の延べ床面積を記載すること。なお、併用住宅等の場合には当該事業所等の用に供している部分の面積を記載すること。

また、本・支社（店）がある場合には、調査対象となっている事業所に係るもののみ延べ床面積を記載するものであるが、工程・部門の一部が独立して一の事業所を構成している場合等、各事業所を合わせて一の製造業等が営まれている場合には、これらを合計した家屋の延べ床面積を記載すること。

7. 「年間売上高」欄は、前事業年度（事業年度が6月の場合は2事業年度分）における売上高を記載すること。
8. 「昭和62年度決定価格」欄は、昭和62年度の償却資産に係る固定資産税の決定価格を記載すること。
9. 「帳簿価額」欄は、昭和62年度の固定資産税に係る償却資産申告書に記載された帳簿価額の合計の金額を記載すること。なお、申告書に帳簿価額の記載がない場合又は申告がない場合は、当該事業所の期末帳簿価額の合計を記載すること。
10. 事業所において事業の用に供している機械設備のうち、貸与設備（リース等を含む）されているものの有無について該当する事項に○をつけて下さい。
11. 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除についての有無と適用区分については該当事項をそれぞれ○で囲んで下さい。

第2 調査表（B）について

1. 「工程・部門」及び「主要機械設備名」欄は、調査日現在、当該事業所において事業の用に供している機械設備をその工程又は部門別に記載するものであるが、次の点に留意すること。
 - (1) 「主要機械設備名」欄は、別紙業種別の「主要機械設備一覧」に掲げる機械設備について記載するものであるが、「主要機械設備一覧」に列挙した機械設備以外で主要な機械設備がある場合には、当該機械設備名を工程・部門別に記載し、機械設備の頭に「*」を付するとともに、「備考」欄に主たる用途を簡潔に記載すること。

- (2) 「主要機械設備名」及び「取得年月」が同一のものは、一括して記載して差し支えないこと。なお、この場合に「取得価格」欄は、単価ではなく当該機械設備全部の取得価格を記載すること。
2. 「保有台数のうち前3年以内に更新によって取得した台数」とは、調査日現在において前3年以内に更新取得された主要機械設備について記載すること。
3. 「更新のため前3年以内に不要となった機械の状況」については、次の点に留意すること。
- (1) 「更新のため前3年以内に不要となった機械の状況」とは、前3年以内に更新のため不要となった機械について記載すること。
 - (2) 「同使用期間」には不要となった機械を過去何年間使用したかを記載すること。
 - (3) 「技術革新」とは能率化、生産性の向上進歩等を総称するものとし、旧機械と型式、性能が同じ程度のものは「その他」に計上すること。
 - (4) 「他に転用」とは、新しい機械(A)を取得したため機械(B)が不要となり他の部所において使用する場合をいうものであり、その機械(B)は新しく配置された工程・部門の主要機械として調査表に計上されることになるものであること。
 - (5) 「売却」とは中古品(機械)として売却したものいい、「棄却」とはスクラップとして処分したものといふものであること。

第3 調査表(C)について

1. 「工程・部門」及び「機械設備名」欄は調査日現在当該事業所において、事業の用に供している機械設備のうち貸与(リース等を含む)されているものを記載すること。
2. 「現有台数」欄は調査日現在、貸与(リース等を含む)されている機械設備のうち、当該事業所に使用又は保管されているものの台数を記載すること。
3. 「貸与開始年月」欄は機械設備の貸与(リース等を含む)を受けた年月を

記載すること。

4. 「貸与(使用)予定期間」欄は貸与(リース等を含む)された機械設備について期間のあるものはその期間を、また期間のないものについては稼働状況等を勘案し予定年月を記載すること。

第4 調査表(D)について

1. 「工程・部門」及び「機械設備名」欄には調査表(B)(C)について記載されたもののなかから該当するものを記載して下さい。
2. 「取得価格」欄には取得価格又は制作の後事業の用に供された時の取得価格を、「リース」欄にはリース期間と月額リース料合計について記載して下さい。
3. 適用項目については該当するものに○をつけて下さい。

記載についての留意事項

第1 調査表（A）について

1. 法人個人の別は必ず表示して下さい。
2. 「資本の金額」、「事業所の床面積」、「年間売上高」等の数値の記載については単位を明確に願います。
3. 貸与設備（リース等を含む）の有無については必ず確認の上記載して下さい。

第2 調査表（B）について

1. 主要機械設備名については一般的な平易な表現で統一しているので、メーカー名または難易な表現をつかっている機械名は調査時に、どの工程・部門に該当する機械設備であるかを確認の上記載して下さい。また列挙した以外についての主要機械についてはどの部門に入り、主たる用途は何かを必ず記載して下さい。

第3 調査表（C）について

1. 調査表（A）において「リース資産等の有無」欄に有と記載されたものについては必ず調査して下さい。
2. 貸与（リース等を含む）されているとは、リース業者から借り受けているものは勿論、依頼者から保管使用を求められているものを含めて記載して下さい。

第4 調査表（D）について

1. 調査表（A）について電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除について有と記載されたものについて調査記入して下さい。
2. 適応項目欄については有の場合○で記載して下さい。

3. 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除を適用される要件等制度の概要については次の通りであります。

制度の概要

中小企業新技術体化投資促進税制（電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除）の概要は、次の通りです。

中小企業者に該当する法人又は農業協同組合等で青色申告書を提出するものが昭和59年4月1日から昭和63年3月31日までの期間内に、電子機器利用設備を取得又は製作してその営む一定の事業の用に供した場合には、その事業の用に供した電子機器利用設備について、その取得価額の初年度30%の特別償却又は取得価額の7%の税額控除の選択適用を認めるものです。

ただし、税額控除については、当該事業年度の法人税額の20%相当額を限度とし、この限度額を超過した部分については、1年間の繰越控除が認められます（昭和61年度以降輸入機器については20%割増し）。

なお、この制度は、リース資産についても、税額控除を認めています。

1. 中小企業者の範囲

中小企業者とは、次の(1)及び(2)に掲げる法人をいいます。

(1) 資本又は出資の金額が1億円以下の法人のうち次に掲げる法人以外の人

① その発行済株式の総数又は出資金額の2分の1以上が同一の大規模法人（資本若しくは出資の金額が1億円を超える法人又は資本若しくは出資を有しない法人のうち常時使用する従業員の数が1,000人を超える法人をいい、中小企業投資育成株式会社は除かれます。）の所有に属している法人

② その発行済株式の総数又は出資金額の3分の2以上が大規模法人の所有に属している法人

すなわち、大企業の子会社は、資本金が1億円以下であっても、対象から除外されます。

2. 対象設備の範囲

対象設備（電子機器利用設備）とは、電子の運動の特性を高度に応用した部品を使用する機械及び装置並びに器具及び備品で、製品の品質の向上、製造工程の自動化若しくは連続化、加工品の加工精度若しくは処理速度の機能の向上又は作業工程における安全化、事務処理の能率化等の促進に著しく寄与するものとして、昭和59年通商産業省告示第121号（昭和60年同省告示第128号及び昭和61年同省告示第120号により一部改正）で指定された設備類で、設備の仕様等については各種の要件が付されています。

3. 取得価額要件等

上記の(1)の電子機器利用設備のうち、次の要件のすべてを満たすものが、この制度の対象とされます。

- (1) 取得又は製作の後事業の用に供されたことのないもの（新品）であること。
- (2) 法人税法の施行地にある対象法人の當む指定事業の用に供されたものであること。
- (3) 1台又は1基（通常一組又は一式をもって取引の単位とされるものにあっては一組又は一式）の取得価額が140万円以上のものであること。なお、リースの場合には、1台又は1基のリース費用の総額が190万円以上であること。
- (4) 貸付の用に供するものでないこと。

4. 取得期間等

(1) 取得・供用期間

この制度は、電子機器利用設備を昭和59年4月1日から昭和63年3月31日までの期間（以下「指定期間」といいます。）内に、取得若しくは製作又は賃借をして指定事業の用に供した場合について適用されます。

(2) 適用事業年度

特別償却又は税額控除の適用を受ける事業年度は、電子機器利用設備を指定事業の用に供した日を含む事業年度ですが、解散（合併による解散は

除かれます。)の日を含む事業年度及び清算中の各事業年度については、適用が認められません。

5. 個人の場合の控除税額の計算等

(1) 控除税額の計算

青色申告書を提出する中小企業者（常時使用する従業員数1,000人以下）に該当する個人が、指定期間内（昭59.4.1～昭63.3.31）に特定電子機器利用設備を取得（製作を含みます。）し、かつ、それを指定事業の用に供した場合には、特別償却との選択により、この税額控除が認められます。

また、この税額控除は、リース契約により電子利用機器を賃借して、指定事業の用に供する場合についても認められます。

㊟ 適用対象となる「特定電子機器利用設備」の範囲、「指定事業」の範囲、特例の対象要件である「リース契約」の要件などは、法人税の場合と同様ですので、参照してください。

6. 申告要件

特別償却を選択した場合、税額控除を選択した場合のいずれにおいても所定の明細書を法人税申告書に添付することとされています。

中小機械工業等における償却資産に関する調査表

調査表(A)

都道府県名	都市名	市人	人口	人
業種		具体的に		
法人・個人の別		1. 法人(株式、有限、合資、合名、その他) 2. 個人		
事業の規模	資本の金額等	従業員数	管理・事務系	人
事業所等の床面積	事業の規模	従業員数	現業	人
年間売上高	昭和62年度決定価格	参考帳簿額	リース資産等の有無	百万円
	千円	千円	有	無
電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額等の特別控除の有無	有無	適用区分	特別償却	税額控除

調査表（C）リース資産等の調査

業種別	
-----	--

※調査表(A)において、「リース資産等の有無」に□と記載されたものを記入する。
※調査表(B)のうちリース資産等を記入する。

工程・部門	機械設備名	保有台数	貸与開始年月	貸与(使用)予定期間	備考
		台			

1. 保有台数の単位は、1台、1基、および1套置とする。
 2. 従来から使用のものは、備考欄に○印を記入すること。

調査表 (D) 電子機器利用設備を取得した場合の特別償却又は法人税額控除について

業種名 []

※ 調査表 (A) のうち、電子機器利用設備を取得した場合の特別償却又は税額控除について有り記載したものについて記入する。

※ 調査表 (B) のうち、特別償却又は税額控除の適用を受けているものを記入する。

工程・部門	機械設備名	台数	取得価格	リース料		適用項目	
				契約期間 年月 A	月 額 B	A × B	特別償却 税額控除
			円				

写 真 製 版 業

表 1 1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の
床面積、決定価格及び売上高

区分		個人	法人	計
事 業 者 数		63	361	424
1 事 業 者 当 たり	資 本 金 等(千円)	—	9,090	9,090
	従 業 員 数(人)	6	25	22
	事業所等の床面積(m ²)	137.45	608.37	538.40
	決 定 価 格 等(千円)	5,305	30,905	27,112
	年 間 売 上 高(百万円)	35	240	209

支 票 一 次 清 單

(3) 作業員手当賃金の支給額の合計金額の支票書面 1枚

高士農心会農地取扱、通面和

指	入	出	餘	支	票
100	100	0	100	100	業
0.00	0.00	0	0.00	0.00	(四) 資 金 本 質
0.00	0.00	0	0.00	0.00	(八) 事 業 領
0.00	0.00	0	0.00	0.00	(九) 事 業 費 用
2.145	2.000	0.145	2.145	2.145	(四) 物 資 費 用
0.00	0.00	0	0.00	0.00	(四百) 高士農 地

表2 種類別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

区分 個人 法人 別	事業者数 従業員 数(人)	1事業者			当たる		
		資本金等 (千円)	従業員数 (人)	事業所等 の床面積 (m ²)	決定価格等 年間売上高 (千円)	主な機械 手動写真機 手動写真機 電子写真機	機械名 ドーカルマーナ
1~4	34	3	74.55	1,988	16	1.55	1.00
5~9	16	7	111.29	7,289	35	2.00	1.67
10~14	7	11	247.07	10,070	62	2.67	1.00
15~19	4	17	375.56	13,371	107	2.00	2.00
20~29	1	20	386.69	30,359	92	2.00	3.00
30~39	1	33	716.00	3,138	185	4.00	1.00
40~49							
人 50~69							
70~99							
100以上							
小計	63	6	137.45	5,305	35	1.93	1.63
1~4	26	3,087	3	77.82	2,821	28	1.94
5~9	77	3,579	7	203.31	7,882	55	1.98
10~14	65	7,079	12	291.27	18,289	113	2.03
15~19	44	6,484	17	343.30	18,844	144	2.06
20~29	54	7,886	24	686.75	30,763	181	3.11
30~39	34	11,669	34	696.87	40,458	283	3.48
40~49	24	15,706	44	884.10	58,887	384	3.58
人 50~69	15	11,907	58	1,754.67	79,855	551	4.71
70~99	16	33,500	90	1,849.14	101,978	1,227	4.08
100以上	7	30,414	154	4,179.33	183,884	1,688	4.80
小計	361	30,414	25	608.37	30,909	240	2.68
合計	424	30,414	22	538.40	27,112	209	2.57

注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 新規別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

		主 要 器 構 築 機 械						機 械		名	
区分		電算写真機	自動画版機	カラースキャナ	色校正システム	製版カメラ	アート自動切紙機	露成	計	販込システム	
個人 法人別	従業員 数(人)	カードプロセッサ電 算写真機	印画紙	自動画版機	カラースキャナ	色校正システム	製版カメラ	アート自動切紙機	露成	計	
1~4	1. 00	2. 00	1. 00	1. 00	1. 00	1. 00	1. 00	1. 10	1. 00		
5~9	1. 00		1. 17	1. 00	1. 00			1. 21	1. 33	1. 33	
10~14	2. 00	3. 00	1. 00					1. 00	1. 00		
15~19	2. 00							1. 60	1. 00		
20~29								1. 00			
30~39								2. 00	1. 00		
40~49											
50~69											
70~99											
100以上											
小計	1. 60	2. 33	1. 11	1. 00	1. 00			1. 16	1. 13	1. 33	
1~4	2. 00	1. 50	1. 00	1. 00	1. 00	1. 00	1. 44	1. 00	1. 00		
5~9	1. 00	1. 33	1. 00	1. 40	1. 10			1. 31	1. 29	1. 10	1. 00
10~14	2. 13	1. 50	1. 31	1. 00	1. 44	1. 17	1. 44	1. 39	1. 33	1. 17	
15~19	1. 75	4. 00	1. 36	1. 00	1. 40	2. 33	1. 46	1. 62	1. 75	1. 00	
20~29	1. 67	1. 38	1. 07	1. 22	2. 56	2. 00	1. 52	1. 94	1. 46	1. 50	
30~39	2. 80	1. 89	1. 42	1. 18	2. 57	1. 80	2. 24	2. 04	1. 60	1. 67	
40~49	1. 67	2. 71	1. 20	1. 50	3. 82	1. 86	2. 74	3. 78	1. 50	1. 67	
50~69	11. 00	1. 80	1. 83	1. 00	1. 20	1. 67	1. 05	1. 80	1. 50	8. 00	
70~99	3. 67	5. 83	1. 50	1. 50	2. 00	1. 00	2. 69	4. 29	1. 40	2. 00	
100以上	1. 00	2. 00	1. 25	2. 60	1. 00	6. 83	2. 33	2. 50	2. 00		
小計	2. 31	2. 38	1. 28	1. 28	2. 14	1. 69	1. 74	1. 97	1. 48	1. 74	
合計	2. 25	2. 37	1. 27	1. 27	2. 11	1. 69	1. 66	1. 90	1. 47	1. 74	

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

写真製版業

表2 事業別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数

		1事業者当たり									
		要機械					機械				
個人 法人別	従業員 数(人)	主		PS版複写カラ		活版自動複写機		平版印刷機		断版丁合機	
		ライ	トーブル	プリント	PS版複写カラ	活版自動複写機	平版印刷機	裁断機	丁合機	燐くろみ燐穴あけ機	
個	1~4	3.25	1.00	1.40	1.00	1.82	1.75	1.00	1.00	1.00	1.00
	5~9	2.50	1.14	1.11	1.00	2.36	1.50	1.00	1.00	1.00	1.00
	10~14	1.00	1.00	1.50		3.00	2.50	1.00	1.00		1.00
	15~19	1.10		1.00	1.00	5.33	1.00	1.33	1.00	1.00	1.00
	20~29		1.00			1.50	1.00	1.00	1.00		1.00
	30~39					3.00	6.00	2.00			
人	40~49										
	50~69										
	70~99										
	100以上										
小計		3.44	1.05	1.22	1.00	2.52	1.88	1.07	1.00	1.00	1.00
法	1~4	1.00	1.10	1.17	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00		1.00
	5~9	2.94	1.35	1.12	1.00	2.03	2.13	1.15	1.00	2.00	1.13
	10~14	1.71	1.34	1.44	1.30	2.20	2.92	1.09	1.14	1.17	1.27
	15~19	1.23	1.68	1.20	1.33	2.74	3.17	1.48	1.09	1.00	1.33
	20~29	3.36	1.89	1.45	1.20	2.97	3.73	1.42	1.80	1.45	1.36
	30~39	3.38	2.29	1.95	1.64	2.43	4.78	1.67	1.25	1.25	1.30
人	40~49	1.54	2.21	2.14	1.67	4.22	3.40	1.91	1.00	1.14	1.17
	50~69	6.50	1.80	2.40	1.40	3.83	5.86	2.44	2.20	1.50	1.50
	70~99	3.25	2.72	4.25	2.67	3.25	7.70	2.36	2.33	2.00	1.60
	100以上	6.00	3.50	1.40	2.50	5.75	7.00	6.00	2.33	2.67	1.00
小計		2.63	1.80	1.63	1.54	2.71	3.72	1.56	1.49	1.40	1.31
合計		2.69	1.74	1.58	1.53	2.68	3.50	1.49	1.43	1.39	1.28

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

区分 従業員 数(人)	主 要 営 業 者							機械 名
	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	
1~4	1.00	1.16			1.00	1.10		1.40
5~9	1.00	1.00	1.00	1.00	1.66	1.33	1.00	
10~14	1.00	1.00			1.00	1.00		1.00
15~19	1.00	1.33			1.00			1.00
20~29	2.00	1.00			1.00			1.00
30~39					1.00			
40~49								
50~69								
70~99								
100以上								
小計	1.08	1.10	1.00	1.00	1.29	1.33	1.18	
1~4	1.50	1.00		1.00	1.40		1.00	
5~9	1.12	1.27	1.00	1.00	1.35		1.45	1.20
10~14	1.45	1.18		1.20	1.58	1.00	1.17	1.00
15~19	1.67	1.38	1.00	1.44	1.28	1.50	1.36	1.50
20~29	1.87	1.41	1.50	1.22	1.08	1.00	1.38	2.00
30~39	1.53	1.47	1.00	1.30	1.20		1.33	1.43
40~49	1.75	1.40	1.00	1.40	3.33	1.00	2.00	1.33
50~69	2.83	3.00		4.00	1.67	3.00	3.25	1.00
70~99	1.71	1.78	1.00	4.67	2.33	1.00	1.50	1.67
100以上	1.50	5.00	1.00	1.00	2.33	1.50	1.00	4.00
小計	1.63	1.52	1.06	1.68	1.56	1.44	1.46	1.53
合計	1.58	1.46	1.06	1.64	1.51	1.42	1.42	1.53

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

写真製版業（個人）

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	手動写植機（7年）			電子制御写植機（7年）			漢字入力装置（7年）			ホーリルコンピュータ（6年）			
		保有 台数		左の取扱年次別内訳(台)	保有 台数		左の取扱年次別内訳(台)	保有 台数		左の取扱年次別内訳(台)	保有 台数		左の取扱年次別内訳(台)	
		61以前	50以後	51～55	56以後	61以後	50以後	51～55	56以後	61以前	50以後	51～55	56以後	
1～4	34	(22)1.55	0.15	0.30	0.45	0.65	(1)1.00		1.00				(1)2.00	2.00
5～9	16	(14)2.00	0.14	0.14	0.79	0.93	(2)1.67	0.67	0.33	0.33	0.34		(1)1.00	1.00
10～14	7	(2)0.14	0.14				(1)0.33	0.33						
15～19	4	(6)2.67		0.33	0.67	1.67	(2)1.00	0.50	0.50	(1)1.00		1.00	(1)5.00	5.00
20～29	1	(2)2.00		0.50	1.50	(1)2.00		2.00					(1)5.00	5.00
30～39	1	(2)2.00		1.00	1.00	(1)3.00		3.00						
40～49														
50～69														
70～99														
100以上														
個人計	63	(45)1.33	0.13	0.24	0.62	0.94	(2)1.63	0.25	0.25	0.25	(2)1.00	0.50	(2)3.50	1.00 2.50
個人・法人合計	424	(27)3.57	0.14	0.60	0.70	1.13	(2)2.00	0.28	0.51	0.52	(2)3.43	1.08	1.08 0.72	(2)2.18 0.64 1.00 0.39 0.15

注1：主要機械等の右端（年）は、当該機械等の耐用年数である。
 注2：保有台数の（）は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 注3：保有機械の取扱年次別内訳の下欄リースに係るものたれ數で示す。

表3 種類別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分		ワードプロセッサ（6年）		電算写真機（7年）		印画紙自動現像機（7年）		写真製版機（7年）	
従業員数（人）	事業者数	保有台数	左の取扱年次別内訳（台）	保有台数	左の取扱年次別内訳（台）	保有台数	左の取扱年次別内訳（台）	保有台数	左の取扱年次別内訳（台）
1~4	34	(1) 1.00	61以降 67~68 59~65 55以前	(2) 2.00	61以降 67~68 59~65 55以前	(1) 1.00	61以降 67~68 59~65 55以前	(1) 1.00	61以降 67~68 59~65 55以前
5~9	16	(1) 1.00	1.00	(2) 0.25	0.25			1.00	(1) 1.00
10~14	7	(1) 1.50	1.50	(2) 3.00	0.50	2.50	(2) 1.00	1.00	
15~19	4	(1) 2.00	2.00						
20~29	1								
30~39	1								
40~49									
50~69									
70~99									
100以上									
個人計	63	(5) 1.60	0.80 0.20 0.50	(6) 2.33	0.17	1.33	0.33 0.50 (7) 1.11	0.11	0.22 0.67 (2) 1.00
個人・法人合計	424	(1) 0.60	0.60	(2) 0.33	0.17	0.16			0.50 0.50
		(69) 2.25	0.58 1.13 0.47	(56) 2.37	0.48	0.96 0.75 0.18	(77) 1.27	0.16 0.43 0.27 0.41	(69) 1.27 0.23 0.67 0.30 0.02
		(22) 0.83	0.17 0.48 0.18	(57) 0.43	0.13	0.27 0.03	(6) 0.08	0.05 0.02	(77) 0.28 0.03 0.18 0.07

注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 素種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 写真製版業（個人）

区分 従業員数(人)	事業者数	カラースキャナー（7年）		色校正システム（7年）		製版カメラ（7年）		フィルム自動現像機（7年）	
		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有	
		61以前	60~55	55~50	台数	61以前	60~55	55~50	台数
1~4	34	(1) 1.00	1.00			(2) 1.10	0.05	0.20	0.65
5~9	16	(1) 1.00	1.00			(1) 0.05	0.05		(1) 0.25
10~14	7					(4) 1.21	0.21	0.14	0.36
15~19	4					(1) 0.07	0.07		
20~29	1					(6) 1.00	0.33	0.33	0.33
30~39	1					(2) 1.50	0.50	0.50	(2) 1.00
40~49						(2) 1.00			0.50
50~59									0.50
70~99									0.50
100以上									0.50
個人計	63	(2) 1.00	1.00			(4) 1.18	0.09	0.20	0.58
個人・法人合計	424	(2) 2.11	0.55	0.79	0.59	(2) 1.68	0.44	0.47	(3) 1.66
		(4) 0.25	0.10	0.13	0.02	(2) 0.04	0.02	0.02	(2) 0.12
						(4) 0.06	0.02	0.03	(2) 0.01
									(2) 0.16
									0.07
									0.01

注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースを含むものを内訳で示す。

表3 繁體別、個人・法人別、從業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

		通 常 計 (7年)						貼 込 ミ シ ス テ ム (7年)						ライ ト テ ー ブ ル (7年)						写 真 製 版 機 (7年)										
		事業者数			保 有			左の取扱年次別内訳(台)			保 有			左の取扱年次別内訳(台)			保 有			左の取扱年次別内訳(台)			保 有			左の取扱年次別内訳(台)				
区分		從業員数(人)		台 数		61以降		60~58		59~55		54以降		61以降		60~58		59~55		61以降		60~58		59~55		61以降		60~58		
從業員数(人)																														
1~4	34	(3) 1.33																												
5~9	16																													
10~14	7																													
15~19	4																													
20~29	1																													
30~39	1																													
40~49																														
50~69																														
70~89																														
100以上																														
個人計	63	(3) 1.33																												
個人・法人合計	424	(77) 1.47 (6) 0.09	0.10 0.01	0.39 0.08	0.28 0.04	0.70 0.04	0.22 0.04	0.48 0.04	0.69 0.04	0.35 0.04	0.26 0.04	0.37 0.04	0.55 0.03	0.22 0.03	0.74 0.01	0.22 0.03	0.44 0.01	0.44 0.01	0.64 0.01	0.22 0.03	0.44 0.01	0.44 0.01	0.64 0.01	0.22 0.03	0.44 0.01	0.44 0.01	0.64 0.01	0.22 0.03	0.44 0.01	

注 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものを内数で示す。

写真製版業（個人）

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	P/S版自動現像機(7年)			P/S版自動現像機(7年)			活版印刷機(13年)			平版印刷機(13年)									
		左の取扱年次別内訳(台)			保有台数			左の取扱年次別内訳(台)			保有台数									
		61以降 台数	60~58 台数	58~55 台数	61以降 台数	60~58 台数	58~55 台数	61以降 台数	60~58 台数	58~55 台数	61以降 台数	60~58 台数	58~55 台数							
1~4	34	(5)1.40	0.20	0.40	(7)1.00			(7)1.82	0.09	0.55	0.82	0.36	(7)1.75	0.13	0.75	0.50	0.37			
5~9	16	(7)1.11	0.22	0.22	0.67	(7)1.00		(7)2.36	0.18	0.91	0.73	0.54	(7)1.50	0.75	0.63	0.12				
10~14	7	(2)1.50			0.50	1.00		(7)3.00	0.20	1.00	1.60	0.20	(7)2.50	0.25	2.00	0.25				
15~19	4	(7)1.00			(7)1.00			(7)0.60	0.20	0.40										
20~29	1	(7)1.00			1.00			(7)5.33	0.66	0.67	2.33	1.67	(7)1.00	1.00						
30~39	1				(7)1.00			(7)1.50			1.00	0.50	(7)1.00	0.50	0.50					
40~49								(7)3.00			3.00		(7)6.00	1.00	2.00	2.00				
50~69													(7)4.00	1.00	2.00					
70~99																				
100以上																				
個人計	63	(7)1.22	0.05	0.11	0.39	0.67	(7)1.00		0.67	0.33	(7)2.52	0.18	0.70	1.12	0.52	(7)1.88	0.13	0.57	0.73	0.29
個人・法人合計	424	(7)0.05	0.05						(7)0.15	0.03	0.12			(7)0.21	0.04	0.08	0.09			

注1. 主要機械等の取扱年次右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄は、1事業者当たりの台数を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	被 断 機 (12年)		丁 合 機 (13年)		< る み 機 (12年)		六 あ け 機 (12年)				
		保 有		左の取扱年次別内訳(台)		保 有		左の取扱年次別内訳(台)				
		台 数	61以前	60~55	55~50	50~45	45以降	台 数	61以前	60~55	55~50	
1~4	34	(7) 1.00	0.11	0.22	0.67	(7) 1.00	1.00					
5~9	16	(7) 1.00	0.30	0.40	(2) 1.00	0.50	0.50	(7) 1.00	1.00	(7) 1.00	1.00	
10~14	7	(7) 1.00	0.20	0.60	0.20	(3) 1.00	0.67	0.33		(7) 1.00	1.00	
15~19	4	(7) 1.33	0.33	0.33	0.67	(2) 1.00	0.50	0.50	(7) 1.00	1.00	1.00	
20~29	1	(2) 1.00				(7) 1.00	1.00		(7) 1.00	1.00	1.00	
30~39	1	(7) 2.00				(7) 1.00	1.00		(7) 1.00	1.00	1.00	
40~49												
50~69												
70~99												
100以上												
個 人 合 計	63	(2) 1.07	0.20	0.40	0.47	(7) 1.00	0.45	0.33	0.22	(2) 1.00	0.50	0.50
団 人・法 人 合 計	424	(2) 1.49	0.11	0.39	0.43	0.56	(7) 1.43	0.19	0.74	0.26	0.24	(7) 1.39
	(5) 0.02	0.01	0.01	(4) 0.05	0.02	0.03	(7) 0.02	0.03	(7) 0.02	0.02	0.02	(2) 0.02

注 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものとの内数で示す。

表3 築種別、個人・法人別、從業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 從業員数(人)	事業者数	保有		左の取得年次別内訳(台)		保有		左の取得年次別内訳(台)		保有		左の取得年次別内訳(台)		保有		左の取得年次別内訳(台)				
		61以前		61以後		61以後		61以後		61以後		61以後		61以後		61以後				
		台数	率	台数	率	台数	率	台数	率	台数	率	台数	率	台数	率	台数	率			
1~4	34	(2) 1.00		0.50	0.50	(6) 1.16	0.16	0.50	0.33	0.17					(2) 1.00		0.50	0.50		
5~9	16	(6) 1.00		0.67	0.33	(7) 1.00		0.43	0.28	0.29	(1) 1.00		1.00		(2) 1.00		0.50	0.50		
10~14	7	(2) 1.00		0.50	0.50	(3) 1.00		0.67	0.33					(1) 1.00	1.00					
15~19	4	(1) 1.00		1.00		(2) 1.33		0.33	1.00											
20~29	1	(1) 2.00		1.00	1.00	(1) 1.00		1.00												
30~39	1																			
40~49																				
50~69																				
70~89																				
100以上																				
個人計	63	(12) 1.08		0.50	0.33	(2) 1.10		0.05	0.50	0.40	(1) 1.00		1.00		(5) 1.00	0.20	0.40	0.40		
個人・法人合計	424	(32) 1.58	0.14	0.52	0.45	0.47	(52) 1.46	0.13	0.49	0.51	0.33	(7) 1.06	0.12	0.18	0.53	0.23	(77) 1.84	0.14	0.43	0.43
		(3) 0.04	0.02	0.02	(2) 0.05	0.03	0.02	(2) 0.12	0.12	(2) 0.12		(2) 0.03	0.03		(5) 1.00	0.20	0.40	0.40		

注1：主要機械等の台数(一年)は、当該機械等の耐用年数別内訳の下限より一ヶ年を示す。
 注2：保有台数(一年)は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 注3：保有機械の取扱年次別内訳の下限より一ヶ年を示す。

表3 種別別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	被写機(5年)			輪軸機(12年)			製版機(12年)			写真製版機(個人)										
		左の取扱年次別内訳(台)			保有			左の取扱年次別内訳(台)			保有										
		台数	61以前	55~57	55以前	台数	61以前	55~57	台数	61以前	55~57	台数	61以前	55~57							
1~4	34	(2) 1.10	0.30	0.60	0.20				(5) 1.40	0.40	0.60	0.40									
		(7) 0.70	0.30	0.40																	
5~9	16	(2) 1.66	0.11	0.44	1.11	(3) 1.33	0.33	1.00	(2) 1.00	0.50	0.50										
		(7) 0.11	0.11																		
10~14	7	(2) 1.00	0.50	0.50					(2) 1.00	1.00											
		(7) 1.00																			
15~19	4	(2) 1.00			1.00				(2) 1.00	1.00											
		(7) 1.00																			
20~29	1	(2) 1.00			1.00				(2) 1.00	1.00											
		(7) 1.00																			
30~39	1	(2) 1.00			1.00																
		(7) 1.00																			
40~49																					
50~69																					
70~99																					
100以上																					
個人計	63	(2) 1.29	0.17	0.48	0.08	0.58	(3) 1.33	0.33	1.00	(2) 1.18	0.18	0.73	0.27								
		(7) 0.38	0.17	0.17	0.04																
個人・法人合計	424	(2) 1.51	0.30	0.50	0.19	0.52	(2) 1.42	0.05	0.37	0.68	0.32	(2) 1.42	0.22	0.73	0.28	0.14	(2) 1.53	0.20	1.00	0.27	0.06
		(5) 1.44	0.53	0.73	0.18		(2) 0.05		0.05	(2) 0.13	0.05	0.08	(2) 0.40	0.10	0.30						

注 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械等の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表題3 著種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

写真製版業（法人）

区分 従業員数（人）	事業者数	手動写真機（7年）			電子制御写真機（7年）			漢字入力装置（7年）			左の取得年次別内訳（台）			保有台数			左の取得年次別内訳（台）			保有台数			左の取得年次別内訳（台）			保有台数						
		保有台数			左の取得年次別内訳（台）			保有台数			左の取得年次別内訳（台）			保有台数			左の取得年次別内訳（台）			保有台数			左の取得年次別内訳（台）			保有台数						
		台数	61以前	60~55	55以前	台数	61以前	60~55	55以前	台数	61以前	60~55	55以前	台数	61以前	60~55	55以前	台数	61以前	60~55	55以前	台数	61以前	60~55	55以前	台数	61以前	60~55	55以前	台数		
1~4	26	(7)1.94	0.12	0.65	0.53	0.64	(2)1.00		0.50	0.50									(1)1.00													
5~9	77	(48)1.98	0.13	0.38	0.54	0.93	(4)1.14	0.07	0.21	0.64	0.22	(1)1.00		1.00					(1)1.00													
10~14	65	(5)0.10	0.02	0.05	0.02														(1)1.00													
15~19	44	(52)2.03	0.08	0.44	0.59	0.92	(5)2.20	0.33	0.80	0.53	0.54	(5)1.20	0.20	0.80		0.20	(4)4.50	1.00	2.75	0.75												
20~29	54	(3)2.06	0.12	0.70	0.48	0.76	(6)1.50	0.17	0.33	1.00	(6)2.17	1.00	0.83	0.34		(4)1.25	1.00	0.25														
30~39	34	(27)3.11	0.20	0.68	0.68	1.57	(5)1.87	0.27	0.33	0.47	0.80	(4)1.25	0.25	0.50	0.25	0.25	(7)2.14	0.57	0.71	0.29	0.57											
40~49	24	(3)0.07	0.05	0.02			(1)0.07	0.07										(2)0.71	0.71	0.14	0.57											
50~69	15	(2)3.58	0.08	0.58	1.08	1.84	(6)3.50	0.10	1.10	0.70	1.60	(7)4.00	0.33	0.33	0.67	2.67																
70~99	15	(7)4.71	0.14	2.43	0.88	1.28	(4)2.50	0.50	0.25	0.25	1.50	(3)8.67	5.33	3.00	0.34																	
100以上	7	(2)4.08	0.33	0.52	1.83	1.50	(4)2.75	1.25	0.75	0.50	0.25	(6)5.33	1.33	2.17		1.83	(4)1.25	0.50	0.50	0.25												
法人計	361	(24)2.68	0.14	0.66	0.71	1.17	(5)2.04	0.27	0.54	0.49	0.74	(5)3.60	1.10	1.17	0.60	0.73	(2)2.07	0.69	1.00	0.23	0.15											
個人・法人合計	424	(29)2.57	0.14	0.50	0.70	1.13	(6)2.00	0.28	0.51	0.52	0.69	(5)3.43	1.08	1.09	0.56	0.72	(2)2.18	0.64	1.00	0.39	0.15											
		(29)0.12	0.02	0.08	0.02		(7)1.10	0.05	0.02	0.03	(5)1.09	0.33	0.31	0.40		(12)1.18	0.32	0.50	0.21	0.15												

注1. 主要機械等の右欄(年)は、当該機械等の耐用年数である。注2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有台数の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機器等の保有台数及び取扱年次別内訳

写真製版業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	ワードプロセッサ(6年)		電算写真機(7年)		印画紙自動現像機(7年)		印刷機(7年)	
		左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)	
		合計	61以前	60~59	59~55	55以前	台数	61以前	60~59
1~4	26	(1) 2,00	2,00		(2) 1,50		(2) 1,00	0,25	0,13
		(1) 1,00	1,00		(1) 0,50		(1) 0,13	0,13	
		(4) 1,00	0,50	0,50	(6) 1,33	0,16	0,50	0,17	(7) 1,00
5~9	77								
		(8) 2,13	0,12	0,88	0,88	0,25	(2) 1,50	0,50	(2) 1,31
		(4) 1,38		0,75	0,63	(1) 0,50	0,50		
		(4) 1,75	1,00	0,25	0,25	(3) 4,00	3,00	1,00	(7) 1,38
		(1) 0,25	0,25				(2) 0,18	0,09	0,09
10~14	65	(5) 1,67	0,73	0,74	0,20	(2) 1,38	0,75	0,50	(3) 1,31
		(5) 0,47	0,07	0,33	0,07	(1) 0,13	0,13		
		(5) 2,80	0,40	2,20	0,20	(7) 1,89	0,22	0,78	(8) 1,42
		(3) 0,60	0,20	0,40		(3) 0,44	0,11	0,33	
		(6) 1,67	0,17	1,00	0,33	(7) 2,71	1,85	0,57	(7) 2,71
40~49	24	(7) 0,17	0,17		(7) 0,43	0,29	0,14	(7) 0,10	(7) 0,30
		(2) 11,00	4,00	5,00	2,00	(5) 1,80	1,00	0,80	(6) 1,83
50~69	15	(2) 7,50	3,00	3,50	1,00	(2) 1,20	0,80	0,40	(7) 0,17
		(6) 3,67	0,17	2,67	0,83	(6) 5,83	0,33	1,83	(4) 1,00
70~99	15	(2) 1,00	1,00		(3) 0,83	0,83			(7) 0,25
		(4) 1,00	0,25	0,75		(2) 1,00	0,50	0,50	(6) 1,50
100以上	7	(2) 0,50	0,50		(1) 0,50	0,50			(3) 0,75
		(5) 2,31	0,56	1,22	0,45	(4) 2,38	0,52	0,92	(7) 1,28
法人・法人合計	361	(2) 0,85	0,18	0,53	0,14	(3) 0,44	0,12	0,28	(2) 0,09
		(4) 2,25	0,58	1,13	0,47	0,07	(5) 2,37	0,48	0,98
		(22) 0,83	0,17	0,48	0,18	(5) 0,43	0,13	0,27	(3) 0,08

注1: 主要機器等の右端()は、当該機器等の耐用年数である。
 注2: 保有台数の取扱年次別内訳の下部は、()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 注3: 保有台数の取扱年次別内訳の下部は、()は、当該機械等に係るものとみなし得る台数を示す。

表3 業種別、個人・法人別、就業員数別1事業者当たり主要機器等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	カラースキャナー(7年)		色校正システム(7年)		製版カメラ(7年)		左の取得年次別内訳(台)		保有		フィルム自動現像機(7年)	
		保有 左の取得年次別内訳(台)		保有 左の取得年次別内訳(台)		保有 左の取得年次別内訳(台)		57~58 54以降		61以降		61以降	
		台数	61以降 54以降 57~58	台数	61以降 54以降 57~58	台数	61以降 54以降 57~58	台数	57~58	台数	60~61	台数	60~61
1~4	26	(1)	1.00	(1)	1.00	(1)	1.00	(1)	1.44	0.19	0.31	0.19	0.75
5~9	77	(2)	1.00	(2)	1.00	(2)	1.00	(2)	1.31	0.10	0.22	0.27	0.72
10~14	65	(3)	0.33	(3)	0.37	(3)	0.33	(3)	0.04	0.04	(2)	0.05	0.03
15~19	44	(4)	0.44	(4)	0.38	(4)	0.11	(4)	1.17	0.33	0.34	0.40	0.69
20~29	54	(5)	1.40	(5)	0.60	(5)	0.40	(5)	2.33	0.33	0.35	0.48	1.39
30~39	34	(6)	0.30	(6)	0.20	(6)	0.10	(6)	1.40	0.20	0.20	0.29	1.52
40~49	24	(7)	2.58	(7)	0.78	(7)	1.22	(7)	2.00	1.40	0.20	0.20	1.94
50~69	15	(8)	0.11	(8)	0.11	(8)	0.11	(8)	1.40	0.11	0.05	0.05	0.13
70~99	15	(9)	2.57	(9)	0.79	(9)	0.43	(9)	1.80	0.60	0.20	0.30	2.25
100以上	7	(10)	0.80	(10)	0.20	(10)	0.17	(10)	1.00	0.00	0.00	0.00	1.21
法人計	361	(11)	2.00	(11)	0.16	(11)	0.17	(11)	2.69	0.31	1.00	0.38	1.00
法人・注人合計	424	(12)	0.25	(12)	0.10	(12)	0.13	(12)	0.02	0.01	(12)	0.18	0.01

注) 1. 主要機器等の古物(年)は、当該機器が第一次用年数である。2. 保有台数の()は、当該機器等を保有している事業者数を示す。

表3 種別別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 写真製版業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	過年度計(7年)						貼込みシステム(7年)						ライトテーブル(7年)							
		左の取得年次別内訳(台)			保有			左の取得年次別内訳(台)			保有			左の取得年次別内訳(台)			保有				
		61以前	57~58	58以前	台数	61以降	61以前	台数	61以後	61以前	台数	61以後	61以前	台数	61以後	61以前	台数	61以後			
1~4	26	(2) 1.00			1.00						(5) 1.00	0.20	0.20	(6) 1.10	0.20	0.30	0.10	0.50			
5~9	77	(70) 1.10	0.40	0.40	0.30	(7) 1.00			1.00	(77) 2.94	0.41	0.82	0.24	1.47	(37) 1.35	0.35	0.27	0.41	0.32		
10~14	65	(1) 0.10	0.10						(1) 0.12	0.12					(3) 0.11	0.08	0.03				
15~19	44	(6) 1.33	0.20	0.53	0.07	0.53	(6) 1.17	0.33	0.17	(64) 1.71	0.07	0.57		1.07	(32) 1.34	0.13	0.39	0.29	0.53		
20~29	54	(7) 0.13	0.13												(3) 0.08	0.03	0.05				
30~39	34	(4) 1.75	1.25	0.50	(2) 1.00			0.50	(50) 1.23	0.08	0.23	0.31	0.61	(25) 1.68	0.08	0.52	0.60	0.48			
40~49	24														(3) 0.20	0.04	0.16				
50~69	15	(6) 1.50	0.20	0.33	0.40	0.67	(6) 1.67	0.33	0.67	0.50	0.17	(53) 3.38	1.00	1.69	0.69	(24) 2.29	0.29	0.58	0.67	0.75	
70~99	15	(5) 1.40	0.20	0.40	0.80	(1) 2.00		1.00	1.00	(5) 3.25	1.08				(2) 0.16	0.08	0.04	0.04			
100以上	7														(1) 0.09	0.09					
法人計	361	(24) 1.48	0.11	0.40	0.29	0.68	(2) 1.74	0.22	0.48	0.69	0.35	(24) 2.63	0.36	0.57	0.58	1.12	(25) 1.80	0.23	0.47	0.45	0.65
個人・法人合計	424	(6) 0.10	0.01	0.09	(1) 0.04	0.04				(3) 0.04	0.03	0.01			(6) 0.12	0.04	0.07	0.01			
		(7) 1.47	0.10	0.39	0.28	0.70	(2) 1.74	0.22	0.48	0.69	0.35	(24) 2.69	0.37	0.55	0.55	1.22	(24) 1.74	0.22	0.44	0.44	0.64
		(4) 0.09	0.01	0.08	(1) 0.04	0.04				(3) 0.04	0.03	0.01			(4) 0.10	0.03	0.06	0.01			

注1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 注2. 保有台数の()は、該機械等を保有している事業者数を示す。

主な業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

写真製版業（法人）

区分 従業員数（人）	P S版焼付プリンタ（7年）			P S版自動現像機（7年）			活版印刷機（13年）			平版印刷機（13年）			
	事業者数 保有台数			左の取得年次別内訳（台）			保有台数			左の取得年次別内訳（台）			
	61以降	60~59	59~55	55以降	50~49	49~45	45以降	40~35	35~30	30~25	25~20	20~15	
1~4	26	(2) 1.17	0.33	0.34	0.50	(4) 1.00		0.50	0.50	(6) 2.00	0.33	0.83	
5~9	77	(3) 1.12	0.12	0.30	0.21	0.49	(20) 1.00	0.20	0.30	0.20	(21) 2.03	0.12	0.63
10~14	65	(7) 0.07					(1) 0.10						
15~19	44	(22) 1.20	0.15	0.20	0.25	0.60	(5) 1.33		0.33	0.33	(20) 2.74	0.09	1.00
20~29	54	(7) 0.05					(2) 0.33		0.16	0.17			
30~39	34	(2) 1.45	0.14	0.32	0.36	0.63	(5) 1.20	0.07	0.40	0.27	(31) 2.97	0.27	0.85
40~49	24	(7) 1.95	0.32	0.37	0.53	0.73	(4) 1.64	0.71	0.36	0.36	(4) 2.43	0.22	0.71
50~69	15	(5) 2.40	0.20	0.30	0.60	0.80	(5) 1.40	0.20	0.80	0.40	(6) 3.83	0.16	1.17
70~99	15	(8) 4.25	0.25	2.13	0.87	1.00	(7) 2.67	1.78	0.67	0.22	(6) 3.25	0.12	1.38
100以上	7	(5) 1.40	0.20	0.40	0.80	(4) 2.50	1.00	0.75	0.25	0.50	(4) 5.75	0.50	1.25
法人計	361	(65) 1.63	0.16	0.45	0.39	0.63	(2) 1.54	0.24	0.54	0.33	0.43	(4) 2.71	0.19
個人・法人合計	424	(77) 1.58	0.15	0.41	0.39	0.63	(27) 1.53	0.23	0.53	0.34	0.43	(7) 2.68	0.19

注) 1. 主要機械等の耐用年数（年）は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の（ ）は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線は、一括表示するものと内訳で示す。

表3 売上額別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳 写真製版業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	販売額(12年)				丁合機(13年)				くろみ機(12年)				六角機(12年)									
		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)		保有		左の取扱年次別内訳(台)							
		台数	61以前	60~55	55~50	48以前	台数	61以前	60~55	55~50	台数	61以前	60~55	55~50	台数	61以前	60~55	55~50					
1~4	26	(6)	1.00	0.20	0.60	(7) 1.00	1.00								(2) 1.00	0.50		0.50					
5~9	77	(20)	1.15	0.04	0.42	0.31	0.38	(4) 1.00	0.25	0.50	0.25	(1) 2.00	1.00	1.00	(8) 1.13	0.38	0.13	0.62					
10~14	65	(3)	0.69	0.09	0.18	0.45	0.37	(4) 1.14	0.21	0.50	0.21	0.22	(6) 1.17	0.67	0.33	0.17	(1) 1.27	0.77	0.36	0.28			
15~19	44	(25)	1.48	0.04	0.38	0.52	0.56	(11) 1.09	0.27	0.55	0.18	0.08	(5) 1.00	0.50	0.40	(10) 1.33	0.17	0.50	0.39	0.27			
20~29	54	(30)	1.42	0.13	0.42	0.34	0.53	(5) 1.80	0.13	0.88	0.34	0.40	(11) 1.45	0.18	0.45	0.36	0.46	(14) 1.38	0.07	0.50	0.38	0.43	
30~39	34	(1)	0.03	0.03				(1) 0.07		0.07					(1) 0.07	0.07							
40~49	24	(10)	1.67	0.22	0.50	0.28	0.67	(3) 1.25	0.25	0.75	0.25	(4) 1.25	0.25	0.75	0.25	(10) 1.30	0.20	0.80	0.30				
50~69	15	(11)	2.44	0.22	0.88	0.22	1.11	(5) 2.20	0.20	1.20	0.40	0.40	(4) 1.50	0.25	1.00	0.25	(1) 1.50	0.83	0.50	0.17			
70~99	15	(12)	2.36	0.18	0.91	0.55	0.72	(6) 2.33	0.33	1.17	0.83	(1) 2.00	1.00	1.00	(5) 1.60	0.20	0.60	0.80					
100以上	7	(13)	6.00	1.00	0.67	2.33	2.00	(7) 2.33	1.00	1.00	0.33	(3) 2.67	1.67	1.00	(1) 1.00	1.00							
法人計	361	(14)	1.56	0.13	0.42	0.44	0.57	(2) 1.49	0.21	0.73	0.25	0.25	(2) 1.40	0.12	0.69	0.40	0.19	(3) 1.31	0.11	0.41	0.44	0.35	
法人・法人合計	424	(15)	0.03	0.01	0.02			(16)	0.08	0.03	0.03		(1) 0.02		0.02	(2) 0.02	0.01	0.01					
		(16)	1.49	0.11	0.39	0.43	0.56	(17)	1.43	0.19	0.74	0.26	0.24	(4) 1.39	0.12	0.68	0.41	0.18	(3) 1.28	0.10	0.38	0.45	0.35
		(17)	0.02	0.01	0.01			(18)	0.05	0.02	0.03		(1) 0.02		0.02	(2) 0.02	0.01	0.01					

注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下部リースに係るものと内訳で示す。

写真製版機（法人）

表3：業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	鋸 じ 機 (12年)			折 り 機 (12年)			溶 接 (12年)			溶 接 用 乾 燥 機 (12年)			銅 版 用 乾 燥 機 (8年)			
		保 有 左の取得年次別内訳(台)			保 有 左の取得年次別内訳(台)			保 有 左の取得年次別内訳(台)			保 有 左の取得年次別内訳(台)			保 有 左の取得年次別内訳(台)			
		台数	61以前 台数	61以後 台数	台数	61以前 台数	61以後 台数	台数	61以前 台数	61以後 台数	台数	61以前 台数	61以後 台数	台数	61以前 台数	61以後 台数	
1~4	26	(2) 1.50	1.00	0.50	(4) 1.00	0.25	0.25	0.50				(2) 1.00	0.50	0.50			
5~9	77	(7) 1.12	0.29	0.18	0.41	0.24	(1) 1.27	0.27	0.27	0.46	(3) 1.00	1.00	(7) 1.00	0.22	0.22	0.34	
(1) 0.05	0.05				(1) 0.09	0.09						(1) 0.11	0.11				
(2) 1.45	0.69	0.55	0.45	0.38	(2) 1.18	0.09	0.41	0.55	0.13			(2) 1.20	0.10	0.10	0.50	0.50	
(1) 0.05	0.05				(2) 0.14	0.05						(2) 1.44	0.44	0.44	0.33	0.67	
(1) 1.67	0.17	0.44	0.72	0.34	(2) 1.38	0.19	0.38	0.48	0.33	(1) 1.00	1.00	(2) 1.22					
(2) 1.87	0.17	0.74	0.48	0.48	(2) 1.41	0.13	0.63	0.37	0.28	(2) 1.50	0.50	1.00	(7) 1.00	0.20	0.20	0.60	
(1) 0.07	0.07				(1) 0.03	0.03						(1) 0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
(5) 1.53	0.07	0.53	0.40	0.53	(5) 1.47	0.07	0.67	0.33	0.40	(2) 1.00	1.00	(2) 1.30	0.20	0.20	0.30	0.60	
(1) 0.07	0.07																
(2) 1.75	0.50	0.13	1.12	(1) 1.40	0.10	0.40	0.70	0.20	(2) 1.00		1.00	(1) 1.40	0.70	0.70	0.70	0.70	
30~39	34	(4) 2.83	0.17	0.53	0.83	1.00	(5) 3.00	0.40	0.80			(4) 4.00	0.50	1.50	1.00		
40~49	24	(1) 0.17	0.17		(1) 0.20		0.20										
50~59	15	(7) 1.71	0.23	0.57	0.29	0.57	(7) 1.78	0.11	0.33	0.78	0.56	(4) 1.00	0.25	0.75	(1) 1.00	0.67	0.33
70~79	15	(2) 1.50	0.50	0.50	(3) 5.00		1.00	2.67	1.33	(2) 1.00		0.50	0.50	(3) 1.00	0.67	0.33	
100以上	7	(1) 0.50	0.50														
法人計	361	(2) 1.63	0.16	0.52	0.47	0.48	(2) 1.52	0.14	0.49	0.53	0.38	(4) 1.06	0.12	0.13	0.56	0.25	(7) 1.68
(5) 0.04	0.02	0.02				(2) 0.06	0.04	0.02		(2) 0.12	0.12		(2) 0.03	0.03			
(2) 1.58	0.14	0.52	0.45	0.47	(2) 1.46	0.13	0.49	0.51	0.33	(7) 1.06	0.12	0.18	0.53	0.23	(7) 1.64	0.14	0.43
(5) 0.04	0.02	0.02			(2) 0.05	0.03	0.02		(2) 0.12	0.12		(2) 0.03	0.03				

注) 1. 主要機械の右端(一年)は、当該機械の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械を保有している事業者数を示す。

注) 3. 保有機械の取得年次別内訳の下部リースに係るものと表示す。

表 3 種別別、個人・法人別、従業員数別 1 事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	車両者数	被写機(5年)		輪軸機(12年)		製版機(12年)		写真製版機(12年)	
		保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)	保有台数	左の取得年次別内訳(台)
1~4	26	(5) 1.40	0.40 0.40	0.60		(2) 1.00	0.50 0.50		
		(1) 0.20	0.20						
5~9	77	(27) 1.35	0.45 0.55	0.20 0.15		(7) 1.45	0.18 0.82	0.36 0.09	(5) 1.20
		(24) 0.95	0.35 0.55	0.05				(1) 0.20	0.20
10~14	65	(26) 1.58	0.35 0.50	0.35 0.38	(1) 1.00	(7) 1.17	0.25 0.58	0.34	(4) 1.00
		(44) 0.65	0.19 0.31	0.15		(3) 0.25	0.08 0.17		
15~19	44	(27) 1.28	0.11 0.50	0.11 0.56	(4) 1.50	0.25 1.25	(7) 1.36	0.36 0.64	0.18 0.18
		(4) 0.39	0.11 0.22	0.06	(1) 0.25	0.25		(2) 1.50	1.00 0.50
20~29	54	(43) 1.08	0.15 0.31	0.39 0.23	(4) 1.00	0.25 0.25	0.50	(6) 1.38	0.25 0.50
		(3) 0.31	0.15 0.08	0.08			(2) 0.12	0.06 0.06	
30~39	34	(5) 1.20	0.20 0.20	0.80		(6) 1.33	1.00 0.16	0.17	(7) 1.43
		(2) 0.40	0.20 0.20			(7) 0.33	0.33		(1) 0.29
40~49	24	(6) 3.33	0.66 0.57	0.17 1.83	(2) 1.00	0.50 0.50	(2) 2.00	1.00	(3) 1.33
		(3) 1.33	0.50 0.57	0.16		(7) 1.00	1.00		(1) 0.33
50~69	15	(3) 1.67	0.33 1.00	0.34	(2) 3.00	1.00 1.50	(4) 3.25	2.75 0.25	(2) 1.00
		(2) 1.33	0.33 0.67	0.33		(7) 0.25	0.25		
70~99	15	(6) 2.33	0.16 0.50	0.17 1.50	(1) 1.00	1.00	(2) 1.50	1.50	(3) 1.67
		(1) 0.33	0.33						(2) 0.67
100以上	7	(3) 2.33	1.33 1.00		(2) 1.50	0.50	1.00 (1) 1.00	1.00	(2) 4.00
		(2) 2.00	1.00 1.00						(1) 3.00
法人計	361	(45) 1.36	0.33 0.50	0.22 0.51	(4) 1.44	0.06 0.38	0.81 0.19	(6) 1.46	0.22 0.73
		(46) 0.67	0.24 0.34	0.09	(1) 0.06	0.06	(7) 0.15	0.06 0.09	(6) 0.40
個人・法人合計	424	(29) 1.51	0.30 0.50	0.19 0.52	(17) 1.42	0.05 0.37	0.88 0.32	(7) 1.42	0.22 0.78
		(55) 1.44	0.53 0.73	0.18	(1) 0.05	0.05	(7) 0.13	0.05 0.08	(6) 0.40

注 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械等の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

写真製版業

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名 個人・ 法人別	手動写植機(7年) 区分 従業員 数(人)	電子制御写植機(7年)				漢字入力装置(7年)				バーソナルコンピュータ(6年)			
		手動写植機(7年)		電子制御写植機(7年)		漢字入力装置(7年)		バーソナルコンピュータ(6年)					
		理由 技術革新	平均 使用年	理由 技術革新	平均 使用年	理由 技術革新	平均 使用年	理由 技術革新	平均 使用年	理由 技術革新	平均 使用年	理由 技術革新	平均 使用年
1~4	2	2	13.0	2	2	3	1	1	7.0	1	1	3	6.3
5~9	2	3	12.0	1	2								
10~14													
15~19	1	1	5.0	1	1								
20~29													
30~39													
40~49													
50~69													
70~99													
100以上													
小計	5	6	11.2	1	5	6	1	1	7.0	1	1	3	6.3
1~4	1	3	7.0	1	2	3							
5~9	5	8	8.5	5	3	1							
10~14	4	4	9.8	2	2	2							
15~19	7	8	9.8	4	4	1	7						
20~29	4	6	7.5	4	2	2	1	2	6.0	1	1	5.0	1
30~39	4	9	11.8	3	6	9							
40~49													
50~69	1	1	6.0	1									
70~99	2	3	7.7	3		1	2						
100以上	1	1	11.0	1									
小計	29	43	9.3	24	19	3	9	31	2	5	8.2	2	3
合計	34	49	8.5	25	24	3	9	37	3	6	6.3	3	3

業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名	ワードプロセッサ(6年)	電算機(7年)	印画紙自動現像機(7年)	自動動作機(7年)	写真製版業								
					理由	平均間隔使用年	台数	事業者数	理由	平均間隔使用年	台数	事業者数	理由
区分	事業者数	理由	平均間隔使用年	台数	事業者数	理由	平均間隔使用年	台数	事業者数	理由	平均間隔使用年	台数	事業者数
個人・法人別	従業員人	技術革新	その他	充実却却	技術革新	その他	充実却却	技術革新	その他	充実却却	技術革新	その他	充実却却
	1~4			1 1	4.0	1		1					
	5~9												
個	10~14												
	15~19												
	20~29												
	30~39												
	40~49												
人	50~69												
	70~99												
	100以上												
	小計			1 1	4.0	1		1					
	1~4								1 1	10.0	1		1
	5~9				1 1	7.0	1		1				
法	10~14	1 1	3.0	1	1	2	2	7.0	2	1			
	15~19												
	20~29												
	30~39												
	40~49												
人	50~69				1 1	4.0	1		1 1	6.0	1		1
	70~99								1 1	6.0	1		1
	100以上	1 1	4.0	1		1			1 2	9.0	2		2
	小計	2 2	3.5	1 1		1 1	4	4	6.3	4	1 3	7 8	8.0
合	計	2 2	3.5	1 1		1 1	5	5	5.8	5	1 4	7 8	8.0
									6	2		4 4	3 6
										2	4		6

写真製版業

表4

事業別、個人・法人別、従業員数別不要燃焼設備の状況

主要機械名		カラースキャナー(7年)		色校正システム(7年)		製版機(7年)		メラ(7年)		フィルム自動現像機(7年)	
		区分	事業者数	理由	区分状況	台数	理由	区分状況	台数	理由	区分状況
個人・法人別	従業員 数(人)	1~4		技術革新	その他休		技術革新	その他休		技術革新	その他休
		5~9									
		10~14									
		15~19									
		20~29									
		30~39									
		40~49									
		50~69									
		70~99									
		100以上									
		小計									
		1~4									
		5~9	2	2	5.0	2	1	1		4	7
		10~14	1	1	2.6	1				5.7	5
		15~19	1	1	2.0	1	1	1	1	4	2
		20~29	-	-	-	1	2	4.6	2	7.8	1
		30~39	3	4	6.5	4	1	3	3	9.0	3
		40~49	2	2	6.0	2	-	-	-	4	6
		50~69	2	3	5.7	3	1	2	5.5	2	2
		70~99	1	1	10.0	1	1	2	4.7	1	2
		100以上							1	11.0	1
		小計							1	1	4.0
		合計							1		1

表4

業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名 区分	事業者 数(人)	過 底		計(7年)		貼 込 ミ シ ス テ ム (7年)		ラ イ ト テ ー ブ ル (7年)		ブ リ ン ソ タ (7年)		
		理由 技術革新	平均間 使用年	台 数	事業者 数	理由 技術革新	平均間 使用年	台 数	事業者 数	理由 技術革新	平均間 使用年	台 数
個人・ 法人別	従業員 数	1~4										
		5~9										
個	10~14											
	15~19											
	20~29											
	30~39											
	40~49											
人	50~69											
	70~99											
	100以上											
	小 計											
	1~4											
	5~9											
法	10~14	1	1	3.8	1	1				7	8.0	4
	15~19									1	5.8	1
	20~29	1	3	3.6	1	2	1	2	1	3	7.3	2
	30~39	1	1	10.0	1	1	1	12.0	1	1	4	7.0
	40~49									3	4	2
人	50~69									4		
	70~99	1	1	10.0	1					1	1	7.0
	100以上									1	1	5.0
	小 計	4	6	5.7	3	3	2	4	1	1	2	19
合	計	4	6	5.7	3	3	2	4	1	1	2	14
										3	21	

写真製版業

表4

		事業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況		活版印刷機(13年)		平版印刷機(13年)		写真製版機(13年)	
		主要機械名 PS版焼付プリンタ(7年)		PS版自動現像機(7年)		活版印刷機(13年)		平版印刷機(13年)	
個人・法人別		区分従業員数	理由台平均間使用年	理由台平均間使用年	理由台平均間使用年	理由台平均間使用年	理由台平均間使用年	理由台平均間使用年	理由台平均間使用年
個	人	1~4	1 8.0 1	1			4 4 10.5	2 2 3	1 1 8.0
		5~9	1 12.0	1			3 3 4.3	3	1 1 8.0
		10~14							1 1 16.0
		15~19					2 2 8.0	2	2
		20~29							
		30~39							
		40~49							
		50~69							
		70~99							
		100以上							
		小計	2 2 10.0	1 1 1	1		9 9 7.8	5 4 3	2 4 4 13.0
		1~4					1 1 15.0	1	1
		5~9					1 1 3.0	1	1 2 5.0
		10~14	2 4.5	2	1 1 1 2.0	1	1 2 3 5.0	1 2	1 2 2
		15~19	4 12.6	5	1 4		5 6 15.3	5 1	1 5 7 9 14.2
		20~29	2 7.5	2	1 2 2 7.0	2	2 3 4 10.3	1 3	2 2 3 8.3
		30~39	1 11.6	2	1 3 1 3.0	1	1 2 3 8.0	3	1 2 3 15.0
		40~49					2 4 5.3	3 1	
		50~69							2 2 5.0
		70~99	1 10.0	1			1 1 10.0	1	1 1 12.0
		100以上					1 1 13.0	1	1 1 12.0
		小計	10 13 10.2	10 3 1	2 10 6 8 5.0	5 3	4 4 16 20 10.7	11 9	8 12 20 24 11.4
		合計	12 15 10.1	11 4 2	2 11 6 8 5.0	5 3	4 4 25 29 9.8	16 13 3	10 16 24 28 11.6
									13 15 7 21

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要測定名	機 械 分 類 名	断 続 機 (12年)			丁 合 機 (13年)			く る み 機 (12年)			穴 あ け 機 (12年)		
		台 数	事 業 者 数	平 均 使 用 年 数	台 数	事 業 者 数	平 均 使 用 年 数	台 数	事 業 者 数	平 均 使 用 年 数	台 数	事 業 者 数	平 均 使 用 年 数
個人・ 法人別	従業員 (人)												
	1~4	1	1	10.0	1	1	1						
	5~9	1	1	10.0	1	1	1						
個	10~14	1	1	10.0	1	1	1						
	15~19												
	20~29												
	30~39												
	40~49												
人	50~69												
	70~99												
	100以上												
	小 計	2	2	10.0	1	1	1						
	1~4												
	5~9	1	1	12.0	1	1	1						
個	10~14	2	2	9.5	2	2	2						
	15~19	1	1	40.0	1	1	1	7.0	1	1	1	8.0	1
	20~29	5	6	13.7	5	1	4	2					
	30~39	2	2	8.0	1	1	1	2	9.0	2	2		
人	40~49	1	1	2.0	1	1							
	50~69	1	1	10.0	1	1							
	70~99	1	1	12.0	1	1							
	100以上	2	4	25.5	1	3	1	3					
	小 計	16	19	15.5	12	7	1	11	7	2	3	8.3	3
合	計	18	21	15.0	13	8	1	12	8	2	3	8.3	3

写江製版業

業種別、個人別、法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名	区分	台数	事業者数	機(12年)			折り機(12年)			機(12年)			押しだ機(12年)			機(12年)			転用機(7年)		
				理由	平均開使用年	技術革新	理由	平均開使用年	技術革新	理由	平均開使用年	技術革新	理由	平均開使用年	技術革新	理由	平均開使用年	技術革新	理由		
個人・法人別	従業員数(人)																				
	1~4							1~10.0		1~1	1~10.0		1~1	1~10.0		1~1	1~10.0		1~1		
	5~9							1~12.0	1	1~1	1~12.0	1	1~1	1~12.0	1	1~1	1~12.0	1	1~1		
個人	10~14																				
	15~19																				
	20~29																				
	30~39																				
	40~49																				
個人	50~69																				
	70~99																				
	100以上																				
個人	小計							2~2	11.0	1	1~1	11.0	1	2~2	11.0	1	1~1	11.0	1	1~1	
	1~4																				
	5~9																				
法人	10~14	1~1	14.0	1	1~16.0	1	1~1	1~2	2	13.0	1	1~1	1~2	2	13.0	1	1~1	1~2	2	13.0	
	15~19	1~1	16.0	1	1~16.0	1	1~1	1~2	3	9.3	3	1~1	1~2	3	9.3	3	1~1	1~2	3	9.3	
法人	20~29	1~1	10.0	1	1~10.0	1	1~1	1~4	4	9.8	1	3~3	1~1	3	9.8	1	1~1	1~1	3	9.8	
	30~39	1~1	10.0	1	1~10.0	1	1~1	1~4	4	9.8	1	3~3	1~1	3	9.8	1	1~1	1~1	3	9.8	
法人	40~49																				
	70~99																				
法人	100以上							1~1	12.0	1	1~1	12.0	1	1~1	12.0	1	1~1	12.0	1	1~1	
	小計	4~4	11.8	4	4~10	11.0	10.7	7	4	1~10	10.7	7	1~1	10	7	4	1~4	9.8	3	1~1	
法人	合計	4~4	11.8	4	4~12	13	10.8	8	5	1~12	13	10.8	8	5	1~12	13	1~1	8.0	1	1~4	

表4 業種別、個人・法人別、従業員別不要機械設備の状況

主要機械名	従業員 数(人)	写真機(12年)			輪軸機(12年)			板機(12年)			版機(12年)			機(12年)			校正機(12年)			写真銀版機(12年)			
		台数	事業者数	理由	台数	事業者数	理由	台数	事業者数	理由	台数	事業者数	理由	台数	事業者数	理由	台数	事業者数	理由	台数	事業者数	理由	
個人・法人別	従業員 数(人)	1~4	2	1.8	1	1	1	1	1	1	1	3.0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		5~9	3	4	7.0	1	3	1	3														
		10~14	1	1	3.0	1	1																
		15~19																					
		20~29																					
		30~39																					
		40~49																					
		50~69																					
		70~99																					
		100以上																					
		小計	6	7	4.9	2	5		3	4													
		1~4	1	1	3.0	1	1																
		5~9	1	1	3.0	1	1																
		10~14	5	6	5.2	2	4		3	3													
		15~19	1	2	5.0	2	2																
		20~29	1	1	6.0	1	1																
		30~39																					
		40~49																					
		50~69																					
		70~99																					
		100以上																					
		小計	9	11	5.3	5	6		3	8	1	1	11.0	1	1	1	12.0	1	1	1	1	1	1
		合計	15	18	5.0	7	11		6	12	1	1	11.0	1	1	1	6	6	6.0	4	2	1	2

表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について 写真製版業（法人）

区分 従業員数（人）	事業者数	手動写真機（7年）			電子制御写真機（7年）			漢字入力装置（7年）			バーソナルコンピュータ（6年）			
		保有台数		左の取得年次	通用項目		保有台数	左の取得年次	通用項目		保有台数	左の取得年次	通用項目	
		62	61	60	特別 償却	税額 控除	62	61	60	特別 償却	税額 控除	62	61	60
1~4	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5~9	77	-	-	-	-	-	① 2	2	○	-	-	-	-	-
10~14	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15~19	44	① 3	1	2	○	-	-	-	-	-	-	① 1	1	○
20~29	54	① 1	1	○	-	-	-	-	-	-	-	① 1	1	○
30~39	34	② 2	2	○	① 2	-	2	○	-	-	-	-	-	-
40~49	24	-	-	-	-	-	② 2	1	1	○	-	-	-	-
50~69	15	① 2	2	○	-	-	-	-	-	-	① 8	4	4	○
70~99	15	① 3	1	2	○	-	-	-	-	-	① 5	4	1	○
100以上	7	① 1	1	○	-	-	-	-	-	-	① 4	1	3	○
法人計	361	② 12	3	9	○	○	③ 6	3	3	○	④ 12	5	7	○
		① 2	2	○	-	-	① 5	4	1	○	① 5	1	1	○

(注) 1. 主要機械等の右端（一年）は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものと内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

次に、電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について 写 真 製 版 業 (法 人)

從業員数(人)	区分	ワードアロセッサ(6年)		電 算 写 稿 機(7年)		印画紙自動現像機(7年)		自 動 作 図 機(7年)		耐用項目 左の取扱年次	耐用項目 左の取扱年次	耐用項目 左の取扱年次	耐用項目 左の取扱年次			
		専業者数		保有台数		保有台数		保有台数								
		台数	62	61	60	特別 償却	台数	62	61	60	特別 償却	台数	62	61	60	
1~4	26															
5~9	77						② 2	2	0	① 1	1	0	① 1	1	0	
10~14	65						③ 2	2	0	0			① 1	1	0	
15~19	44	① 1	1	0	② 2	2	0				① 1	1	0			
20~29	54	① 1	1	0	① 1	1	0				① 1	1	0			
30~39	34	① 1	1	0	① 1	1	0	② 2	1	1	0	② 2	1	1	0	
40~49	24						① 1	1	0							
50~69	15						② 3	1	2	0	① 2	1	1	0	0	
70~99	15	① 1	1	0	② 4	4	0	0	0	① 1	1	0				
100以上	7						② 2	2	0							
法 人 計	361	④ 4	1	3	0	0	⑤ 16	4	12	0	0	⑤ 5	3	2	0	0
							⑤ 4	4	4	0	① 1	1				0

(注) 1. 主要機械等の右端() 年) は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものと内訳で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について 写真製版業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	カラースキャナー(7年)	製版カメラ(7年)	フィルム自動現像機(7年)	運用項目 左の取扱年次	保有 台数	62 61 60 以前 特別 償却	税額 控除	運用項目 左の取扱年次			保有 台数	62 61 60 以前 特別 償却	税額 控除	左の取扱年次	運用項目 計(7年)		
									62	61	60							
									台数	台数	台数							
1~4	26				① 1	1	0	② 2										
5~9	77				① 1	1	0	② 2										
10~14	65	① 1	1	0	① 1	-	1	① 1	1	0	① 1	1	0					
15~19	44	② 2	1	1	① 1	-	1	① 1										
20~29	54	② 3	1	2	② 0						① 1	1	0					
30~39	34	③ 10	3	7	② 0	0	③ 3	1	-	2	③ 4	4	0					
40~49	24	③ 1	1	0							③ 4	3	1	0				
50~69	15																	
70~99	15	③ 6	1	5	② 0	0	③ 1	1	0	① 3	1	2	0	0				
100以上	7	③ 2	1	1	② 0					① 1	1	0						
法人計	361	② 28	2	8	19	0	0	⑦ 7	2	5	③ 18	4	14	0	0	① 1	1	0
		④ 6	3	3	0						① 1	1	0					

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下線はリースに係るものを内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

表19 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について 写真製版業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	貼込みシステム（7年）			ア リ ン タ（7年）			P S 版 槌付 プリント（7年）			透用項目			左の取扱年次			透用項目			保有			左の取扱年次			透用項目				
		透用項目			左の取扱年次			透用項目			保有			左の取扱年次			透用項目			左の取扱年次			透用項目			保有				
		台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除	台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除	台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除	台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除	台数	62	61	60	
1~4	26																													
5~9	77																													
10~14	65																													
15~19	44																													
20~29	54																													
30~39	34	①	1	1	0	③	4	4	0	0	0	①	1	1	0	①	1	1	0	①	1	1	0	①	1	1	0	①	1	1
40~49	24																													
50~69	15																													
70~99	15																													
100以上	7																													
法人計	361	①	1	1	0	②	17	2	3	12	0	0	③	8	2	4	2	0	0	③	3	1	2	0

(注) 1. 主要機械等の右端() 年) は、当該機等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものを内数で示す。 3. ○印の数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

表 5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について 写真製版業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	平版 印刷機(13年)			断続機(12年)			丁合機(13年)			写真機(13年)					
		保有台数		左の取扱年次	適用項目		保有台数		左の取扱年次	適用項目		保有台数		左の取扱年次		
		62以前	61	60	特別 償却	税額 控除	62以前	61	60 以前	特別 償却	税額 控除	62以前	61	60 以前		
1~4	26															
5~9	77	①	1	○												
10~14	65	①	1	○												
15~19	44	③	4	1	3	○	○	①	1	○						
20~29	54	⑤	3		○							①	1	○		
30~39	34	①	1	1	○											
40~49	24	②	3	1	1	○				①	1	1	○			
50~69	15						①	1	1	○						
70~99	15	①	3	1	2	○	①	1	1	○		①	1	1	○	
100以上	7	②	2	1	1	○	②	3	2	1	○					
法人計	361	⑥	18	2	8	8	○	⑤	6	4	2	○	○	1	○	
												②	2	1	1	○

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下線はリースに係るものを内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

区分		折り機(12年)		被有機(12年)		適用項目		左の取扱年次		適用項目		右の取扱年次		適用項目		標準(12年)		校正機(12年)	
従業員数(人)	事業者数	台数	左の取扱年次	台数	左の取扱年次	台数	右の取扱年次	台数	右の取扱年次	台数	右の取扱年次	台数	特別償却控除	台数	特別償却控除	台数	特別償却控除	台数	
1~4	26																		
5~9	77																		
10~14	65																		
15~19	44																		
20~29	54																		
30~39	34																		
40~49	24																		
50~69	15																		
70~99	15																		
100以上	7																		
法人計	361	① 1	1	○	① 1	1	○	① 1	1	○	② 3	2	1	○	② 2	1	1	○	

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものを内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

工業用ゴム製品製造業

表1 1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の
床面積、決定価格及び売上高

区分	個人	法人	計
事業者数	26	174	200
一 事 業 者 当 たり	資本金等(千円)	—	13,756
	従業員数(人)	4	38
	事業所等の床面積(m ²)	159.28	1,277.16
	決定価格等(千円)	1,592	36,000
	年間売上高(百万円)	36	536
			471

表2 業種別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 工業用ゴム製品製造業

固 定 資 本 金 (千円)	事 業 者 数 (人)	資 本 金 額 (千円)	従 業 員 数 (人)	事 業 所 等 の 床 面 積 (m ²)	決 定 価 格 等 (百万円)	年 間 売 上 高 (百万円)	當 た り り		
							主 要 機 械 器 材 名	自動 計 量 機	自 動 送 り 搬 送 機
1~ 4	16		3	101.08	1.113	21	1.00	1.13	1.00
5~ 9	10		6	252.41	2.886	60	1.00	2.00	3.00
個	10~14								
15~19									
20~29									
30~39									
40~49									
人	50~69								
70~99									
100以上									
	小計	26	4	159.28	1.592	36	1.00	1.46	2.50
	1~ 4	8	4	327.31	4.781	52	1.00	1.14	1.00
	5~ 9	20	7	285.51	5.909	91	1.00	1.13	1.57
	10~14	27	12	327.97	10.522	137	2.00	2.15	2.67
	15~19	20	17	681.86	16.879	238	1.00	2.00	2.40
	20~29	27	12.883	756.95	21.538	357	1.00	2.00	1.88
	30~39	22	34	1,075.54	33.641	454	3.00	2.26	2.39
	40~49	12	45	1,121.18	34.836	714	1.00	1.88	2.88
	50~69	16	58	1,873.59	68.047	876	1.50	2.73	2.64
	70~99	7	79	1,844.98	84.091	1,112	2.33	4.80	4.17
	100以上	15	154	6,025.53	145.674	2,267	1.00	4.09	5.86
	小計	171	38	1,277.16	38.000	536	1.57	2.33	2.83
	合計	200	33	1,131.84	31.527	471	1.50	2.24	2.82
	合								

注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

区分 個人 法人 別	従業員 数(人)	主 要 延 長 機 構						機 械 名
		カッターホーク	折冲等機	押出し機	成形機	成形機付	二重加硫機	
個人	1~4		5.00		4.75			
	5~9		4.00		5.00		1.00	
	10~14							4.50
	15~19							
	20~29							
	30~39							
	40~49							
法人	50~69							
	70~99							
	100以上							
小計		4.25		4.87	5.00		1.00	4.50
	1~4	1.00	2.00	4.33	1.00			
	5~9	1.00	4.00	1.00	8.22	2.00	1.00	
	10~14	1.00	2.57	1.00	10.29	2.00	1.20	2.00
	15~19	1.00	5.40		7.00	1.00	3.00	2.00
	20~29	1.75	3.00	6.55	7.67	14.19	2.25	1.50
	30~39	1.75	1.00	6.47	1.67	13.83	1.43	4.13
	40~49	1.00	2.57	6.00	14.17	4.33	4.00	3.50
法人	50~69	1.00	1.00	5.38	2.33	9.00	8.75	4.40
	70~99	3.00		10.67	5.00	30.25	1.50	3.00
	100以上	3.40	1.00	10.92	3.00	23.09	12.50	5.90
小計		1.87	1.50	6.12	3.60	12.93	4.89	3.68
合計		1.87	1.50	6.04	3.60	11.86	4.90	3.68

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 工業用ゴム製品製造業

個人 法人 別	区分 従業員 数(人)	1事業者 当たり														
		のり引	織	浸	せき	組	注入成形	風	真空成形	焼	遠心成形	機械	平面研削盤	平面研削盤	反転研削盤	圓盤研削盤
団		1~4		3.00	5.50							1.00				
5~9																
10~14																
15~19																
20~29																
30~39																
40~49																
50~69																
70~99																
100以上																
小計		3.00	5.50									1.00				
1~4			4.50	3.00								2.00	2.00	1.00		
5~9			3.67	2.00								1.00		2.60		
10~14		1.00	1.00	2.83								1.60	1.00	2.67	1.00	
15~19			1.00									1.00				
20~29		9.50	1.50	1.00								2.25	2.00	1.67		
30~39		1.00		1.50									2.10	1.00	1.00	
40~49			6.00									2.00	4.00	4.80		
50~69		1.00		7.14	1.50							2.00	2.00	6.25	2.00	
70~99		3.00	8.67	2.00								6.00	1.00	2.00		
100以上		6.00	3.67									11.00	3.50	2.00	5.50	
小計		1.43	4.00	5.06	2.40	1.50	2.67	1.75	2.83	3.20	1.00					
合計		1.43	3.80	5.09	2.40	1.50	2.67	1.69	2.83	3.20	1.00					

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定面積等及び主要機械等保有台数 工業用ゴム製品製造業

区分		1事業者当たりの主要機械等保有台数										名			
個人 法人別	従業員 数(人)	精耕耕作機	引田試験機	摩耗試験機	万能試験機	乾燥化成機	洗浄機	乾燥機	炉	印	機械	水	風	送心紡織機	
個	1~4											2.50			
	5~9														
	10~14														
	15~19														
	20~29														
	30~39														
人	40~49														
	50~69														
	70~99														
	100以上														
	小計											2.50			
	1~4														
法	5~9											1.00			
	10~14	1.00	1.00	1.00								1.00			
	15~19	1.00										1.00			
	20~29	1.33	1.00	1.14	1.00		2.00	1.38				2.00			
	30~39	1.00	1.10	1.00	1.00		1.17	1.50	1.00			2.50			
	40~49	2.00	1.00		1.50	1.00	1.25	3.00				1.50			
人	50~69	1.00	1.20	1.00	1.00		1.00	2.50				1.00			
	70~99		1.33		1.00		2.00	1.00				2.00			
	100以上	1.33	1.67		2.20	1.50	1.00	5.83	1.50			8.50			
	小計	1.23	1.15	1.00	1.47	1.14	1.32	2.18	1.33			3.20			
	合計	1.23	1.15	1.00	1.47	1.14	1.40	2.18	1.33	1.33		3.20			
												1.67			

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、法定価格等及び主要機械保有台数 工業用ゴム製品製造業

区分 個人 法人別	従業員 数(人)	主 要 機 械 保 有 者 當 た り					
		イ ラ ー					
個	1~4						
	5~9						
	10~14						
	15~19						
	20~29						
	30~39						
	40~49						
人	50~69						
	70~89						
	100以上						
	小計						
	1~4						
法	5~9	1.00					
	10~14	1.00					
	15~19	1.40					
	20~29	1.14					
	30~39	2.50					
	40~49	2.67					
人	50~69	1.50					
	70~99	1.40					
	100以上	1.78					
	小計	1.69					
	合計	1.69					

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当社主要機械等を保有している事業者数で絞したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表3 製程別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	自動計量機(10年)			自動計量機(12年)			ミキシングロール機(10年)			密閉式混練機(10年)										
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)								
1~4	16	(1) 1.00	1.00	(2) 1.13	0.12	0.38	0.25	(3) 1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00								
5~9	10	(4) 1.00	1.00	(5) 2.00	1.00	0.80	0.20	(6) 3.00	1.33	1.67	1.67	1.67	1.67								
10~14				(7) 0.20	0.20																
15~19																					
20~29																					
30~39																					
40~49																					
50~69																					
70~99																					
100以上																					
個人計	26	(2) 1.00	1.00	(2) 1.46	0.08	0.61	0.54	0.23	(4) 2.50	1.00	1.50	1.50	1.50								
個人・法人合計	200	(26) 1.50	0.12	1.00	0.23	0.15	(22) 2.24	0.18	1.01	0.56	0.49	(22) 2.32	0.18	0.58	0.63	1.45	(22) 1.76	0.10	0.55	0.55	0.56
	(3)	0.12	—	0.08	0.04	(6) 0.06	0.02	0.04	(6) 0.06	0.03	0.02	0.01	(2) 0.07	0.03	0.04						

注 1. 主要機械等のうち()は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 機械等の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

表3 種別、個人別、法人別、從業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 工業用ゴム製品製造業 (個人)

從業員数(人)	区分	カレンダー型機 (10年) 逆し型ルンダー型機 (10年)			押出し機 (12年)			真空押出し機 (12年)				
		事業者数		保有	左の取得年次別内訳(台)		保有	左の取得年次別内訳(台)		保有	左の取得年次別内訳(台)	
		台数	61以前	61~57	58~57	台数	61以前	58~57	58~57	台数	61以前	58~57
1~4	16									(7) 5.00	1.00	4.00
5~9	10									(3) 4.00	1.33	2.34
10~14	—											
15~19	—											
20~29	—											
30~39	—											
40~49	—											
50~69	—											
70~99	—											
100以上	—											
個人計	26									(4) 4.25	1.00	0.50
個人・法人合計	200	(2) 1.87	0.43	0.35	1.09	(6) 1.50	0.25	0.25	1.00	(3) 6.04	0.25	2.08
										(3) 0.15	0.02	0.13
										(4) 0.20	0.20	0.20

(注) 1. 主要機械等の持続年数(年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械等の取扱年次別内訳の下線はリースで保有するものを内数で示す。

表3 繊維剤、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 工業用ゴム製品製造業（個人）

区分 従業員数(人)	事業者数	加硫アレス成形機 (11年)			射出成形機 (11年)			加硫機 傅 (11年)			二重加硫機 傅 (11年)										
		保有 左の取扱年次別内訳(台)			保有 左の取扱年次別内訳(台)			保有 左の取扱年次別内訳(台)			保有 左の取扱年次別内訳(台)										
		台数	61以前	61~55	55~51	50以前	台数	61以前	61~55	55~51	50以前	台数	61以前	60~55	55~51	50以前					
1~4	16	(2)4.75	0.25	0.83	0.83	2.84															
5~9	10	(3)5.33	0.33	1.57	1.00	2.33	(1)5.00	2.00	3.00				(1)1.00		1.00						
10~14							(1)5.00	2.00	3.00												
15~19																					
20~29																					
30~39																					
40~49																					
50~59																					
70~99																					
100以上																					
個人計	26	(4)4.87	0.27	1.00	0.87	2.73	(1)5.00	2.00	3.00				(1)1.00		1.00						
個人・法人合計	200	(11)11.86	1.11	3.63	2.23	4.59	(2)4.90	0.87	2.85	0.46	0.72	(1)3.68	0.07	1.07	0.52	2.02	(2)2.83	0.16	0.67	0.42	1.58
3		(1)0.90	0.09	0.78	0.03	(2)0.92	0.33	0.59													

注1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースによるものを示す。

表33 業種別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳
工業用ゴム製品製造業 (個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	ホットチヤンバー (10年)		熱風連続加熱機 (11年)		引機 (10年)		没せき機 (11年)	
		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)	
		61以前 台数	60~57 台数	56~32 台数	61以前 台数	55~31 台数	30~5 台数	61以前 台数	55~31 台数
1~4	16			(2) 4,50		1.50	2.00	1.00	
5~9	10								(1) 3.00
10~14									3.00
15~19									
20~29									
30~39									
40~49									
50~59									
70~79									
100以上									
個人計	26			(2) 4,50		1.50	2.00	1.00	
個人・法人合計	200	(6) 4,83	0.33	1.00	2.50	1.00	(2) 2.78	0.09	0.87 0.73 1.04 (7) 1.43 0.14 0.43 0.29 0.57 (5) 3.80 0.40 0.60 2.60 0.20
						(1) 0.04	0.04		

注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下図はリースに係るものと内訳です。

表3 繁體別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 工業用ゴム製品製造業（個人）

区分 従業員数(人)	事業者数	柱入成形機(11年)				真空成形機(11年)				遠心形成機(11年)				円筒研削盤(12年)				
		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数		左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	61以降		55~50		50~54		合計	61以前	
		61以前	60~55			61以前	60~55			61以前	60~55	60~55	55~54	50以前	61以前	60~55	55~54	50以前
1~4	16	(2) 5.50	0.50	1.00	4.00													
5~9	10																	
10~14																		
15~19																		
20~29																		
30~39																		
40~49																		
50~69																		
70~99																		
100以上																		
個人計	26	(2) 5.50	0.50	1.00	4.00													
個人・法人合計	200	(34) 5.09	0.38	2.47	1.41	0.83	(7) 2.40	0.90	0.60	0.50	0.40	(2) 1.50	0.50	0.50	(7) 2.67	1.50	0.61	0.56
		(1) 0.06		0.06		(7) 0.40		0.40							(2) 0.33	0.33		

注 1. 主要機械等の古物(一年)は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

工業用ゴム製品製造業

(個人)

区分 從業員数(人)	事業者数	平面研削盤(12年)			盤(13年)			反発型試験機(10年)			屈曲型試験機(10年)									
		左の取得年次別内訳(台)			左の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)									
		台数	61以前	61～85	86～95	台数	61以前	61～85	86～95	台数	61以前	61～85	86～95							
1～4	16	(1) 1.00		1.00																
5～9	10																			
10～14																				
15～19																				
20～29																				
30～39																				
40～49																				
50～69																				
70～99																				
100以上																				
個人計		(1) 1.00		1.00																
個人・法人合計		(2) 1.68	0.08	0.54	0.48	0.61	(4) 2.83	0.35	0.65	0.80	0.83	(5) 3.20	2.60	0.20	0.40	(6) 1.00	0.12	0.50	0.13	0.25
								(7) 0.05	0.05		(8) 0.60		0.40	0.20	(9) 0.13		0.13			

注) 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下線は、()に係るものを内訳で示す。

表 3 種種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 工業用ゴム製品製造業（個人）

区分 従業員数(人)	事業者数	粘弾性試験機(10年)		引張試験機(10年)		摩耗試験機(10年)		疲労化試験機(10年)		保有左の取扱年次別内訳(台)	保有右の取扱年次別内訳(台)
		保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)	保有	左の取扱年次別内訳(台)		
1~4	16										
5~9	10										
10~14											
15~19											
20~29											
30~39											
40~49											
50~69											
70~99											
100以上											
個人計	26										
個人・法人合計	200	(2) 1.23	0.31	0.23	0.54	0.15	(3) 1.15	0.03	0.18	0.29	0.65 (4) 1.00
		(3) 0.31	0.23	0.08							0.50 (5) 1.47 0.10 0.53 0.84 (2) 0.11 0.05 0.06

注) 1. 主要機械等の所有年数()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下限はリースの内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳 工業用ゴム製品製造業 (個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	万能試験機(10年)			洗浄機(7年)			乾燥機(10年)			印鑑機(10年)									
		保有		左の取扱年次別内訳(台)	保有		左の取扱年次別内訳(台)	保有		左の取扱年次別内訳(台)	保有		左の取扱年次別内訳(台)							
		61以前	60~52	51以後	61以前	60~52	51以後	61以前	60~52	51以後	61以前	60~52	51以後							
1~4	16			(2) 2.50			0.50	2.00												
5~9	10																			
10~14																				
15~19																				
20~29																				
30~39																				
40~49																				
50~69																				
70~99																				
100以上																				
個人計	26			(2) 2.50			0.50	2.00												
個人・法人合計	200	(7) 1.14	0.29	0.43	0.14	0.28 ⁽²⁰⁾	1.40	0.20	0.37	0.27	0.56 ⁽²¹⁾	2.18	0.18	0.61	0.88	0.51 ⁽²²⁾	1.33	0.33	0.33	0.34

注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄記入欄の()内数値を内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別に事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 工業用ゴム製品製造業（個人）

区分 従業員数(人)	事業者数	脱水機(10年)			遠心機(10年)			ボイラー(15年)			左の取得年次別内訳(台)			右の取得年次別内訳(台)			保有台数			左の取得年次別内訳(台)			右の取得年次別内訳(台)			保有台数		
		台数	保有	左の取得年次別内訳(台)	台数	保有	左の取得年次別内訳(台)	台数	保有	左の取得年次別内訳(台)	台数	保有	左の取得年次別内訳(台)	台数	保有	左の取得年次別内訣(台)	台数	保有	左の取得年次別内訣(台)	台数	保有	左の取得年次別内訣(台)	台数	保有				
1~4	16																											
5~9	10																											
10~14																												
15~19																												
20~29																												
30~39																												
40~49																												
50~69																												
70~99																												
100以上																												
個人・法人合計	200	2.6	(2) 3.20	0.50 1.70 0.30	(3) 1.67	0.33	0.34 1.00	(4) 1.69	0.22	0.35	0.28	0.34	(2) 0.06	0.04	0.02													

注) 1. 主要機械等の右方栏(一年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄は、一括表示する。

表33 章種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

工業用ゴム製品製造業

(法人)

区分 従業員数(人)	事業者数	自動計量機(10年)						自動送り切断機(12年)						ミキシングローラー機(10年)						密閉式混練機(10年)								
		左の取扱年次別内訳(台)						左の取扱年次別内訳(台)						左の取扱年次別内訳(台)						左の取扱年次別内訳(台)								
		台数	61以前	60~57	55~52	50以前	台数	台数	61以前	60~57	55~52	50以前	台数	台数	61以前	60~57	55~52	50以前	台数	台数	61以前	60~57	55~52	50以前				
1~4	8	(1) 1.00	1.00				(7) 1.14	0.14	0.43	0.14	(3) 1.00		0.67		0.33	(7) 1.00									1.00			
5~9	20	(2) 1.00	0.50	0.50			(8) 1.13		0.63	0.13	0.37	(7) 1.57		0.14	0.71	0.72	(7) 1.00											
10~14	27	(2) 2.00	2.00				(9) 2.15	0.15	1.15	0.77	0.08	(2) 2.57		0.14	0.43	0.43	(7) 2.00									0.34		
15~19	20	(1) 1.00	-	1.00			(10) 2.00	0.29	0.92	0.35	0.43	(3) 2.40		0.40	0.47	0.13	1.40	(3) 1.33								1.00	0.33	
20~29	27	(3) 1.00	0.33	0.33	0.34	(20) 2.00	0.10	0.95	0.40	0.55	(7) 1.88		0.18	0.32	0.88	(2) 1.00									1.00	0.50		
30~39	22	(3) 3.00	0.35	2.67		(11) 2.28	0.16	1.00	0.47	0.63	(2) 2.38		0.11	0.61	0.50	1.17	(5) 1.00											
40~49	12	(1) 1.00	-	1.00		(12) 0.05		0.05			(2) 0.11		0.05															
50~69	16	(2) 1.50	0.50	0.50		(13) 2.73	0.36	1.32	0.46	0.69	(4) 2.64		0.22	0.14	0.71	1.57	(4) 1.50									0.25	0.50	0.75
70~89	7	(1) 0.33	-	0.33							(2) 0.21		0.14		0.07												:	
100以上		(6) 1.00	0.33	0.33	0.34	(14) 4.09	0.37	1.27	1.18	1.27	(4) 5.88		0.14	1.29	1.07	3.36	(4) 4.00									0.75	1.00	2.25
個人計	174	(24) 1.57	0.13	1.00	0.28	0.18	(15) 2.33	0.18	1.06	0.58	0.52	(16) 2.83		0.15	0.52	0.68	1.50	(27) 1.76								0.10	0.55	0.55
個人・法人合計	200	(3) 0.13	0.09	0.04		(5) 0.06	0.02	0.04			(7) 1.33		0.67	0.55	0.11		(2) 0.07								0.03	0.04		
		(25) 1.50	0.12	1.00	0.23	0.15	(22) 2.24	0.18	1.01	0.56	0.49	(22) 2.82		0.18	0.56	0.63	1.45	(27) 1.76								0.10	0.55	0.56
		(3) 0.12	0.08	0.04		(4) 0.06	0.02	0.04			(4) 0.06		0.03	0.02	0.01		(2) 0.07								0.03	0.04		

注) 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械を販売する年であります。2. 保有台数()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄は、リースに係るものと同様です。

業種別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳 工業用ゴム製品製造業（法人）

区分 従業員数(人)	カレンダーロール機(10年)		逆し型かんざし機(10年)		押出し機(10年)		左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)		真空押出し機(12年)		
	保有左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)		保有左の取扱年次別内訳(台)		61以前		60~59		60~59		61以前		
	台数	61以前	58~57	55~52	51以前	台数	61以前	60~59	60~59	60~59	60~59	60~59	台数	61以前	
1~4	8	(1) 1.00				(2) 2.00		2.00							
5~9	20	(1) 1.00	1.00			(4) 4.00		1.25	2.75	(1) 1.00	1.00				
10~14	27	(1) 1.00	1.00			(7) 2.57	0.14	1.00	1.14	0.29	(1) 1.00	1.00			
15~19	20	(2) 1.00	1.00			(10) 5.40	0.50	1.90	1.40	1.60					
20~29	27	(4) 1.75	0.75	0.50	(1) 3.00	3.00	(11) 6.55	0.09	2.73	0.46	3.27	(3) 7.57	0.67	2.00	5.00
30~39	22						(1) 0.09	0.09							
40~49	12						(5) 6.47	0.20	3.33	0.94	2.00	(3) 1.57	0.33	0.57	0.57
50~69	16	(2) 1.00	0.67	0.33	(1) 1.00	1.00	(11) 0.67	0.67							
70~99	7						(7) 2.57	0.23	1.29	0.71	0.28	(1) 6.00	6.00		
100以上	15						(1) 0.29	0.29							
法人計	174	(23) 1.87	0.43	0.35	1.09	(4) 1.50	0.25	0.25	1.00	(30) 6.12	0.26	2.13	1.83	1.50	1.54
個人・法人合計	200	(23) 1.87	0.43	0.35	1.09	(4) 1.50	0.25	0.25	1.00	(31) 6.04	0.25	2.08	1.77	1.54	1.54

注1：主要機械等の右端()の年は、当該機械等の耐用年数である。注2：保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 注3：保有機械等の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと表示する。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳 工業用ゴム製品製造業 (法人)

従業員数(人)	区分	事業者数	加硫プレス成形機 (11年)						射出成形機 (11年)						加 磨 塗 缶 (11年)						保 有 左の取扱年次別内訳 (台)						左の取扱年次別内訳 (台)												
			保 有 左の取扱年次別内訳 (台)			保 有 左の取扱年次別内訳 (台)			保 有 左の取扱年次別内訳 (台)			保 有 左の取扱年次別内訳 (台)			保 有 左の取扱年次別内訳 (台)			保 有 左の取扱年次別内訳 (台)			保 有 左の取扱年次別内訳 (台)			保 有 左の取扱年次別内訳 (台)			保 有 左の取扱年次別内訳 (台)												
			台 数	61以上	60~55	55~51	50~46	46~41	41~36	36~31	31~26	26~21	21~16	16~11	55以上	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51	50~51						
1~4	8	(2) 4.33	0.83	2.67	0.16	0.67	(1) 1.00								1.00																								
5~9	20	(2) 1.17	1.17																																				
10~14	27	(7) 1.67	0.44	1.23																																			
15~19	20	(7) 0.06	0.06																																				
20~29	27	(6) 14.19	1.38	5.63	3.25	3.88	(4) 2.25	0.25	0.75						1.25	(4) 1.50																							
30~39	22	(3) 0.06	0.06																																				
40~49	12	(2) 13.83	1.25	4.66	2.92	5.00	(7) 1.43	0.29	1.14						(2) 4.13	0.25	1.63	0.38	1.87	(1) 3.00																			
50~59	16	(3) 4.66	4.66																																				
70~99	7	(4) 3.00	0.83	1.50	0.67	—	(1) 1.00	0.33	0.67																														
100以上		(6) 30.25	6.75	6.00	6.00	11.50	(2) 1.50	0.50	0.50						(2) 3.00	0.50	2.00	0.50																					
法人計		(7) 12.93	1.23	4.03	2.44	5.23	(3) 4.89	0.84	2.84	0.47	0.74	(4) 3.68	0.07	1.07	0.52	2.02	(7) 3.00	0.18	0.73	0.38	1.73																		
法人・法人合計		(7) 1.04	0.10	0.90	0.04	(3) 0.82	0.29	0.53																															
		(7) 1.88	1.11	3.63	2.23	4.88	(5) 1.90	0.87	2.85	0.46	0.72	(4) 3.68	0.07	1.07	0.52	2.02	(2) 2.83	0.16	0.67	0.42	1.58																		
		(7) 0.90	0.69	0.78	0.03	(9) 0.92	0.33	0.59																															

注1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。注2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 注3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るもの内数で示す。

表3 種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 工業用ゴム製品製造業（法人）

区分 従業員数(人)	ホットチャンバー（10年）			熱風乾燥加硫機（11年）			のり引機（10年）			浸せき槽（10年）		
	事業者数 台数			左の取扱年次別内訳（台）			保有 台数			左の取扱年次別内訳（台）		
	61以前 60~57 58~52 53以後	61以後 60~57 58~52 53以後	合計	61以前 60~57 58~52 53以後	61以後 60~57 58~52 53以後	合計	61以前 60~57 58~52 53以後	61以後 60~57 58~52 53以後	合計	61以前 60~57 58~52 53以後	61以後 60~57 58~52 53以後	合計
1~4	8			(1) 1.00	1.00		(2) 2.00	2.00		(3) 1.00	1.00	
5~9	20											
10~14	27											
15~19	20			(4) 2.00	1.00	1.00						
20~29	27						(5) 1.80	0.20	0.20	1.40		
30~39	22						(6) 2.00	0.75	1.00	0.25	(7) 1.00	1.00
40~49	12			(2) 3.50	0.50	1.00	(1) 9.00	6.00	2.00	1.00		
50~69	16						(2) 2.00	0.50		1.50	(2) 1.00	0.50
70~99	7						(2) 1.00	1.00		1.00		
100以上	15			(1) 1.00	1.00		(2) 1.00	1.00			(3) 3.00	1.00
法人計	174											
個人・法人合計	200			(4) 4.83	0.33	1.00	2.50	1.00	(2) 2.62	0.10	(7) 1.43	0.14
							(1) 0.05	0.05			(4) 4.00	0.50
							(2) 2.78	0.08	(3) 0.87	0.78	(7) 1.43	0.14
							(1) 0.04	0.04			(5) 3.80	0.40
											2.60	0.20

注1. 主要機械等の右欄()は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 繁體別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

		注入成形機(11年)			真空成形機(11年)			遠心成形機(11年)			円筒研削盤(12年)			
区分 従業員数(人)	事業者数	左の取扱年次別内訳(台)		保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)		保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)		保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)		保有 台数	
		61以前	60~55		55~50	台数		61以前	60~55		61以前	60~55		
1~4	8	(2) 4.50	3.50	1.00	(1) 3.00	3.00					(1) 2.00	2.00		
5~9	20	(3) 3.67	1.33	1.67	0.67	(1) 2.00	2.00				(2) 1.00	0.50	0.50	
10~14	27	(4) 2.83	0.50	1.83	0.50						(5) 1.60	1.40	0.20	
15~19	20	(3) 1.00	0.33	0.33	0.34						(1) 0.40	0.40		
20~29	27	(2) 9.50	1.50	3.50	2.00	(2) 1.50	1.00	0.50	(1) 1.00	1.00	(4) 2.25	1.75	0.25	
30~39	22	(2) 1.50									(1) 1.00	1.00		
40~49	12	(2) 6.00	2.50		3.50									
50~69	16	(7) 7.14	0.43	2.71	3.14	0.88	(2) 1.50	0.50	0.50	(1) 2.00	1.00	1.00	1.00	
70~99	7	(1) 0.28	0.28											
100以上	15	(2) 6.00	1.50	1.45	0.50	(3) 3.67	1.33	0.33	0.67	1.34	(1) 11.00	5.00	2.00	4.00
法人計	174	(32) 5.06	0.41	2.59	1.44	0.62	(1) 2.40	0.90	0.60	0.40	(2) 1.50	0.50	0.50	(8) 2.67
個人・法人合計	200	(49) 5.08	0.38	2.47	1.41	0.83	(1) 2.40	0.90	0.60	0.40	(2) 1.50	0.50	0.50	(1) 2.67

注) 1. 主要機械の右端()内は、当該機械の耐用年数である。 2. 保有台数の()内は、当該機械を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものと内訳で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 工業用ゴム製品製造業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	平面研削盤(12年)			盤(13年)			反発弾性試験機(10年)			屈曲弾性試験機(10年)		
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	8	(1)2.00	1.00 1.00	(2)1.00	0.50	0.50	61以前 60~55 55~50 45以前	(1)2.60	0.40 1.60 0.20	0.40	61以前 60~55 55~50 50以前	(1)1.00	0.50
5~9	20												
10~14	27	(1)1.00	0.67	(3)0.33	(3)2.67	0.33	0.67 1.57	(1)1.00	1.00	1.00			
15~19	20	(1)1.00	1.00					(1)1.00	1.00	1.00			
20~29	27	(2)2.00	1.50	(2)0.50	(4)1.67	0.33	1.00	0.34					
30~39	22							(2)2.10	0.40 0.60 0.30	0.80	(1)1.00	1.00	(3)1.00
40~49	12	(1)1.00	1.00		(2)4.80	0.80	1.00 0.80	2.20					0.33 0.67
50~69	16	(1)2.00	2.00	(4)6.25	0.25	2.00	3.00	(2)2.00	0.50	0.50	1.00		
70~99	7	(1)1.00	1.00	(1)2.00		1.00	1.00		(1)0.50	0.50			
100以上	15	(2)3.50	0.50	3.00	(2)2.00	0.50	0.25	1.25	(2)5.50	5.50		(5)1.00	0.20 0.60 0.20
法人計	174	(2)1.75	0.08 0.53	0.42 0.57	(2)2.83	0.35	0.65 0.80	0.83	(5)3.20	0.50	0.50	(1)0.20	0.20
個人・法人合計	200	(3)1.69	0.08 0.54	0.46 0.61	(2)2.83	0.35	0.65 0.80	0.83	(5)3.20	0.60	0.20 0.40	(2)1.00	0.12 0.50 0.13 0.25

注) 1. 主要機械等の右欄()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	粘 强 性 试 验 機 (10年)		引 张 试 验 機 (10年)		摩 擦 试 验 機 (10年)		左の取得年次別内訳(台)		左の取得年次別内訳(台)		热 劳 化 试 验 機 (10年)	
		保 有		左の取得年次別内訳(台)		保 有		左の取得年次別内訳(台)		保 有		左の取得年次別内訳(台)	
		台 数	60以降 60~51 51以降	台 数	60以降 60~51 51以降	台 数	61以降 61~51 51以降	台 数	61以降 60~51 51以降	台 数	61以降 60~51 51以降	台 数	61以降 60~51 51以降
1~4	8												
5~9	20												
10~14	27	(2) 1.00	1.00	(2) 1.00	1.00	(2) 1.00	1.00	(2) 1.00	1.00	(2) 1.00	1.00	(2) 1.00	1.00
15~19	20					(1) 1.00							
20~29	27	(3) 1.33	0.66	(6) 1.00		0.33	0.67			(7) 1.14	0.14	0.29	0.71
30~39	22	(3) 1.00	0.33	(10) 1.10		0.20	0.30	(3) 1.00	0.33	(4) 1.00	0.25	0.50	0.25
40~49	12	(1) 2.00	2.00	(4) 1.00		0.25	0.50	0.25		(2) 1.50		0.50	1.00
50~69	16	(1) 1.00	1.00	(3) 1.20		0.20	0.40	(2) 1.00	0.50	(1) 1.00		1.00	
70~99	7					(3) 1.33	0.33	0.33	0.67	(1) 1.00		1.00	
100以上	15	(3) 1.33		1.00	0.33	(3) 1.67		1.67		(5) 2.20		0.60	1.60
法人計	174	(2) 1.23	0.31	0.23	0.54	(2) 1.15	0.03	0.18	0.29	(2) 1.47	0.10	0.53	0.84
個人・法人合計	200	(2) 0.31	0.31	0.23	0.08					(2) 0.11	0.05	0.06	
		(2) 1.23	0.31	0.23	0.54	(2) 1.15	0.03	0.18	0.29	(2) 1.47	0.10	0.53	0.84
		(2) 0.31	0.23	0.08						(2) 0.11	0.05	0.06	

注) 1. 主要機械等の台数()は、当該機械の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 取得年数の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 工業用ゴム製品製造業 (法人)

従業員数(人)	区分	方能試験機(10年)		洗浄機(7年)		乾燥機(10年)		被印機(10年)	
		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)		保有 左の取扱年次別内訳(台)	
		台数	61以前 60~57 58~62 63以降	台数	61以前 60~57 58~62 63以降	台数	61以前 60~57 58~62 63以降	台数	61以前 60~57 58~62 63以降
1~4	8								
5~9	20								
10~14	27								
15~19	20								
20~29	27								
30~39	22								
40~49	12								
50~69	16								
70~99	7								
100以上	15								
法人計	174								
個人・法人合計	200								

注) 1. 主要機械等の右端() 年)は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 工業用ゴム製品製造業 (法人)

区分 従業員数(人)	事業者数	販 水 機 (10年)			遠 心 鏡 滾 機 (10年)			ボ イ ラ ー (15年)			左の取扱年次別内訳(台)			保 有 左の取扱年次別内訳(台)			保 有 左の取扱年次別内訳(台)			(年)			
		保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)	保 有 台 数	左の取扱年次別内訳(台)
1~4	8																						
5~9	20																						
10~14	27	(1) 2.00	2.00																				
15~19	20																						
20~29	27	(1) 2.00	2.00	(1) 2.00	2.00	1.00	1.00	(1) 2.00	2.00	1.00	1.00	(7) 1.14	1.14	0.71	0.71	0.14	0.14	0.29	0.29				
30~39	22	(2) 2.50	1.00	1.50																			
40~49	12	(2) 1.50		0.50	1.00																		
50~69	16	(1) 1.00		1.00		(2) 1.50																	
70~99	7	(1) 2.00		1.00	1.00																		
100以上	15	(2) 8.50	2.50	6.00																			
法人計	174	(1) 3.20	0.50	1.70	0.70	0.30	(2) 1.67	0.33	0.34	1.00	(4) 1.69	0.22	0.35	0.28	0.34	(3) 0.06	0.04	0.02					
法人・法人合計	200	(1) 3.20	0.50	1.70	0.70	0.30	(3) 1.67	0.33	0.34	1.00	(4) 1.69	0.22	0.35	0.28	0.34	(3) 0.06	0.04	0.02					

注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄は、()は、当該機械等を保有するものを内数で示す。

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名 個人・ 法人別 従業員 数(人)	自動計量機(10年)				ミキシングロール機(12年)				密閉式混練機(10年)			
	区分		台	事業者数	理由		台	事業者数	理由		台	事業者数
	平均間 隔使用年	技術革新	その他	休却	平均間 隔使用年	技術革新	その他	休却	平均間 隔使用年	技術革新	その他	休却
1~4					1	14.0	1	1	1	14.4	5	14
5~9					1	2.0	1	1	1	2.0	1	1
10~14												
15~19												
20~29												
30~39												
40~49												
50~69												
70~99												
100以上												
小計			2	2	8.0	2	2	2				
1~4												
5~9												
10~14									1	3	21.5	3
15~19									1	1	20.0	1
20~29									1	1	1	1
30~39	1	1	4.0	1	1	1	1.0	1	1	3	5	14.4
40~49									1	1	6.0	1
50~69												
70~99												
100以上												
小計	1	1	4.0	1	1	5	5	13.4	5	5	10	20
合計	1	1	4.0	1	1	7	7	11.9	7	2	5	10

委員会 契約別、個人別、從業員数別 不要機械設備の状況

工業用ゴム製品製造業

		主要機械名 カレンダーロール機(10年)				逆し型カレンダーロール機(10年)				押出し機(12年)				加硫プレス成形機(11年)						
		区分	台数	平均 年間 使用年 数	事業者 数	理由	処分状況	台数	平均 年間 使用年 数	理由	処分状況	台数	平均 年間 使用年 数	理由	処分状況	台数	平均 年間 使用年 数	理由	処分状況	
個人・ 法人別	從業員 数(人)	1~4														1	3	20.0	3	3
		5~9																		
		10~14																		
		15~19																		
		20~29																		
		30~39																		
		40~49																		
人	50~69																			
	70~99																			
	100以上																			
	小計															1	3	20.0	3	3
		1~4																		
		5~9														1	4	22.0	4	4
		10~14																		
		15~19																		
		20~29														2	4	28	14.4	3
		30~39														1	3	13.0	2	2
		40~49														2	4	12.3	3	1
人	50~69															1	6	2.0	6	6
	70~99															2	25	13.4	25	16
	100以上	1	12.0	1	1											2	7	8.3	2	5
																3	4	2	3	11.3
小計	1	12.0	1	1	1	4.0	1	1								4	12	10.8	6	6
合計	1	12.0	1	1	1	4.0	1	1								4	12	10.8	6	6

工業用ゴム製品製造業

表44 種別別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名	射出成形機	機(11年)	加硫機	缶(11年)	機(11年)		機(12年)		機(10年)			
					理由	平均使用年	台数	事業者数	理由	平均使用年	台数	事業者数
個人・法人別	從業員 数(人)	1~4										
		5~9										
個	10~14											
	15~19											
	20~29											
	30~39											
	40~49											
人	50~69											
	70~99											
	100以上											
	小計											
	1~4											
	5~9											
法	10~14											
	15~19											
	20~29											
	30~39											
	40~49											
人	50~69											
	70~99	1	2	7.0	2							
	100以上	1	4	5.0	3	1	3	1	1	3	26.0	3
小 計	2	6	5.7	3	3	5	1	3	6	15.5	3	3
合 計	2	6	5.7	3	3	5	1	3	6	15.5	3	3

工業用ゴム製品製造業

業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

表4

主要機械名 区分	従業員 数(人)	人成形機(11年)			盤(13年)			万台能試験機(10年)			洗浄機(7年)		
		台数	事業者数	理由	台数	事業者数	理由	台数	事業者数	理由	台数	事業者数	理由
個人・ 法人別	1~4												
	5~9												
個	10~14												
	15~19												
	20~29												
	30~39												
	40~49												
人	50~69												
	70~99												
	100以上												
	小計												
	1~4												
	5~9												
法	10~14												
	15~19												
	20~29	1	2	7.0	2	2							
	30~39							2	3	16.3	3	3	
	40~49							1	1	16.0	1	1	
人	50~69												
	70~99												
	100以上												
	小計	1	2	7.0	2	2	4	5	14.2	5	5	1	1
	合計	1	2	7.0	2	2	4	5	14.2	5	5	1	1

工業用ゴム製品製造業

表24 種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名	種 類	運 賃(10年)	が イ ラ ー(15年)	(年)															
				理由			台			平均			理由			台			
区分	事業者 数	平均			台			平均			理由			台			平均		
		技術革新	その他	逆転	死	休却	技術革新	その他	逆転	死	休却	技術革新	その他	逆転	死	休却	技術革新	その他	逆転
個人・ 法人別 従業員 数(人)	1~4																		
	5~9																		
個	10~14																		
	15~19																		
	20~29																		
	30~39																		
	40~49																		
人	50~69																		
	70~99																		
	100以上																		
	小計																		
	1~4																		
	5~9																		
法	10~14																		
	15~19																		
	20~29																		
	30~39																		
	40~49																		
人	50~69																		
	70~99																		
	100以上	1	1	15.0	1	1	1	1	1	1	1	8.0	1	1	1	1	1	1	1
小 計	1	1	15.0	1	1	1	1	1	1	1	1	7.3	4	4	4	1	3	1	3
合 計	1	1	15.0	1	1	1	1	1	1	1	1	7.3	4	4	4	1	3	1	3

表 5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別償却（法人）

従業員数(人)	事業者数	自動送り切断機(12年)			ミキシングロール機(10年)			押出し機(12年)			加硫プレス成形機(11年)							
		保有		左の取扱年次	適用項目		保有		左の取扱年次	適用項目		保有		左の取扱年次				
		台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除	台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除	台数	62	61	60	特別 償却
1~4	8																	
5~9	20																	
10~14	27																	
15~19	20																	
20~29	27	①	1	1	○				①	1	1	○						
30~39	22							①	1	1	○	①	1	-1	○	①	17	17
40~49	12																	
50~69	16																	
70~99	7																	
100以上	15																	
法人計	174	①	1	1	○	①	1	1	○	②	2	2	○	○	①	17	17	○

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものを内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

区分		封出成形機(11年)			熱風連続加硫機(11年)			①り引機(10年)			遠心成形機(11年)					
從業員数(人)		運用項目			保有左の取扱年次			運用項目			保有左の取扱年次					
事業者数	台数	62以前	61	60以前	特別積附	合計	62以前	61	60以前	特別積附	合計	62以前	61	60以前	特別積附	合計
1~4	8															
5~9	20															
10~14	27															
15~19	20															
20~29	27	①	2	2	○							①	1	1	○	
30~39	22	①	1	1	○	①	1	1	○	①	1	1	○			
40~49	12															
50~69	16															
70~99	7															
100以上	15															
法人計	174	②	3	2	1	○	①	1	1	○	①	1	1	○	①	1

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものとの内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を所有する事業者数を示す。

表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について 工業用ゴム製品製造業（法人）

従業員数(人)	区分	引張試験機(10年)			(年)			引張試験機(10年)			(年)			引張試験機(10年)			(年)		
		専業者数	保有台数	左の取扱年次	適用項目	保有台数	左の取扱年次	適用項目	保有台数	左の取扱年次	適用項目	保有台数	左の取扱年次	適用項目	保有台数	左の取扱年次	適用項目	保有台数	左の取扱年次
1~4	8				61	60	特別償却	62	61	60	特別償却	62	61	60	特別	62	61	60	特別
5~9	20				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担
10~14	27				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担
15~19	20				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担
20~29	27				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担
30~39	22				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担
40~49	12				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担
50~59	16				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担
70~99	7				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担
100以上	15				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担
法人計	174				61	60	特別 償却	62	61	60	特別 償却	62	61	60	特別 負担	62	61	60	特別 負担

(注) 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものを内数で示す。 3. ○印内数字は当該機械を保有する事業者数を示す。

金 属 プ レ ス 製 品 製 造 業

表 1 1 事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の
床面積、決定価格及び売上高

区 分		個 人	法 人	計
事 業 者 数		45	396	441
一 事 業 者 当 たり	資 本 金 等(千円)	—	13,973	13,973
	従 業 員 数(人)	5	33	31
	事業所等の床面積(m ²)	185.08	1,523.80	1,387.20
	決 定 価 格 等(千円)	4,614	54,767	49,649
	年 間 売 上 高(百万円)	32	501	453

金屬製品獎勵大會

小麥西面軍，獎金參外，獎金本資日式古舊樂器 1 1 壓

高士農勿獎樂曲家外，獎面軍

播入曲	人間	人間	歌	團
日本	歌名	日本	獎	賞
日本	歌名	日本	(四千) 獎	金本資
日本	歌名	日本	(八千) 獎	月賞
日本	歌名	日本	(三万) 獎	樂曲家
日本	歌名	日本	(四千) 獎	樂曲家
日本	歌名	日本	(四千) 獎	高士農

表モ2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定面積等及び主要機械等保有台数 金属プレス製品製造業

区分 個人 法人 別	事業員 数(人)	1事業者						当たる		
		資本金等 (千円)	従業員数 (人)	事業所等 の床面積 (m ²)	決定面積等 (千円)	年間売上高 (百万円)	主 要 機 械 名			
個	1~4	25	3	113.87	2,830	17	4.60	3.40	3.17	
	5~9	18	6	258.35	6,530	39	1.50	1.00	5.17	
	10~14	1	10	433.99	5,188	77		4.00		
	15~19	1	19	397.29	23,632	249		1.00		
	20~29									
	30~39									
人	40~49									
	50~69									
	70~99									
	100以上									
	小計	45	5	185.08	4,614	32	1.50	3.33	4.21	
	法人	1~4	24	2,748	3	133.74	7,743	33	2.55	
人	5~9	64	3,551	7	298.30	8,432	65	3.00	4.42	
	10~14	59	7,818	12	499.27	15,233	131	3.67	5.03	
	15~19	51	7,206	16	909.94	23,510	210	3.00	2.60	
	20~29	56	11,671	25	1,275.79	61,284	364	1.33	3.67	
	30~39	41	18,819	34	1,584.91	55,208	512	10.00	4.20	
	40~49	24	19,914	44	1,998.00	63,634	609	6.50	3.50	
小計	50~69	28	25,836	59	2,954.00	82,453	740	3.26	5.83	
	70~99	27	29,351	81	3,568.00	136,209	1,474	2.67	1.00	
	100以上	22	46,174	164	6,562.45	283,334	2,830	3.67	3.67	
	合計	396	13,973	33	1,523.80	54,767	601	3.60	6.64	
	合計	441	13,973	31	1,387.20	49,849	453	3.38	3.58	
								6.43	6.04	

注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

委託2 種別別、個人・法人別、従業員別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 金属プレス製品製造業

個別法人別		1		事業者		機械		名	
区分	従業員 数(人)	相対打抜き机	ターピングマシン	電気自動プレス	トルクドライバ	ダイシングマシン	ミンチングマシン	車上プレス	油圧プレス
1~4	4.80	1.25	1.00					1.00	4.33
5~9	8.50	1.40	2.00			1.60		4.00	2.00
10~14									1.29
15~19		1.00							
20~29									
30~39									
40~49									
50~69									
70~99									
100以上									
小計	5.85	1.30	1.75		1.50	1.00	3.00	5.28	1.64
1~4	2.80	1.10	1.33	1.00		1.00	2.50	3.00	1.91
5~9	3.50	1.26	1.28	2.50		1.64	3.00	1.33	1.86
10~14	6.00	1.46	2.40	2.57	1.00	3.14	2.25	2.89	2.37
15~19	9.00	1.50	1.89	2.60		1.56	3.00	1.17	2.64
20~29	8.50	1.82	3.08	4.88		1.60		4.40	4.08
30~39	8.44	1.52	1.00	5.00		1.75	1.33	3.71	2.34
40~49	12.00	1.63	5.28	6.00		2.33		2.50	3.23
50~69	5.86	1.81	3.67	2.80	4.00	2.40	1.00	2.50	3.87
70~99	9.73	1.50	5.83	4.00	2.00	1.50	3.13	3.50	3.00
100以上	13.33	1.29	3.00	1.67	1.50	2.00	3.00	8.71	3.50
小計	7.49	1.51	3.18	3.36	2.00	1.90	2.60	3.34	2.86
合計	7.34	1.50	3.12	3.36	1.88	1.89	2.64	3.51	2.78

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

区分 個人法人別	從業員 数(人)	1事業者当り主要機械等、從業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数										金屬プレス製品製造業
		主	要	機	機	研	削	磨	放電加工	塗	加工機	
1~4	1.44	.1.80			1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
5~9	4.00	2.17		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
個												
10~14												
15~19	6.00							1.00				
20~29												
30~39												
40~49												
人	50~69											
70~99												
100以上												
小計	2.76	2.00		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
法	1~4	1.38	1.33	1.67	1.14	1.40	1.50	1.40	1.50	1.40	1.40	
	5~9	1.58	1.74	1.00	1.75	1.21	1.28	1.43	1.20	1.00	1.00	
	10~14	1.86	1.25	1.57	1.33	1.20	1.24	1.24	1.62	1.25	1.00	
	15~19	2.41	2.00	2.52	1.00	1.17	1.36	1.63	1.60	1.33		
	20~29	2.18	1.50	2.03	1.67	1.00	1.16	3.28	1.94	2.13	1.17	
	30~39	2.84		2.07	1.00	1.00	1.29	1.73	1.96	2.12	1.44	
	40~49	2.00	2.00	1.93	1.00	1.00	1.17	2.91	2.00	2.00	1.00	
人	50~69	3.00	2.40	3.30	1.00	1.33	1.41	1.93	3.13	3.00	2.25	
	70~99	2.64	2.00	2.60		1.00	1.44	3.40	2.60	2.38	1.67	
	100以上	4.61	1.33	2.61	1.33	1.00	1.50	5.12	4.42	2.69	2.14	
小計	2.39	1.71	2.18	1.20	1.24	1.29	2.46	2.10	2.06	1.66		
合計	2.41	1.71	2.18	1.20	1.23	1.29	2.41	2.02	2.05	1.66		

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

区分		主 要 機 械						機 械 名			
個人	法人	従業員 数(人)	折り畳み機 (手動)	折たたみ機 (手動)	アイアンハンド	ロールフィード	グリッパー・フィード	エアーフィード	圧力保持式	搬送装置	出力装置
		1~4	3.50				1.80		1.50	1.00	
		5~9	1.50				1.00		2.00	2.00	1.00
個		10~14									
		15~19									
		20~29									
		30~39									
		40~49									
人		50~69									
		70~99									
		100以上									
小	計	2.83					1.50		2.60	1.75	1.00
		1~4	1.00		1.00		2.33				
		5~9	1.86	2.50			1.00	5.00	2.00		1.00
法		10~14	2.47	1.67	2.00	1.00	4.00	1.33	2.36	1.80	
		15~19	2.33		7.00	1.00	1.40	1.00	1.77	1.60	
		20~29	2.68	2.60	7.00	1.00	2.70		3.00	1.00	2.00
		30~39	2.61	1.00		1.00	1.50		3.33	3.25	9.00
人		40~49	2.89		1.00		3.86		6.00	3.00	1.00
		50~69	5.45	1.00		1.00	5.29	1.33	4.67	1.00	
		70~99	4.25	4.00		1.50	2.83	2.00	2.20	1.60	4.00
小	計	1.00	4.00				3.38		2.00		1.00
合	計	2.80	2.47	4.17	1.10	2.99	2.09	2.87	1.61	4.50	1.29

(注) 1事業者当たり主要機械等保有台数は当該主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表2 業種別、個人・法人別、従業員数別、1事業者当たり資本金等、従業員数、事業所等の床面積、決定価格等及び主要機械等保有台数 金属プレス製品製造業

区分 個人 法人 別	従業員 数(人)	主 要 機 械					名 り
		可動定盤	ダイリフタ	溶接機	コンプレッサー	切断機	
	1~4			1.50	1.14	1.00	1.00
	5~9			1.28	1.41	1.00	1.00
個	10~14						
	15~19			3.00	5.00		
	20~29						
	30~39						
	40~49						
人	50~69						
	70~99						
	100以上						
小	計			1.50	1.50	1.00	1.00
	1~4			1.50	1.33	1.00	1.00
	5~9			3.04	1.58	1.56	1.10
法	10~14	1.50	1.50	3.33	2.03	1.70	1.40
	15~19	1.00	4.88	1.73	1.00	1.36	
	20~29	2.00	4.69	2.32	1.30	1.89	
	30~39	1.75	6.90	2.84	1.50	2.80	
	40~49	1.00	2.00	5.87	3.08	1.00	3.40
人	50~69	1.00		16.05	3.88	3.00	3.75
	70~99	1.00	2.33	9.40	3.42	1.83	5.40
	100以上	1.00	1.00	43.21	4.42	5.00	3.50
小	計	1.50	1.75	8.87	2.54	1.95	2.19
合	計	1.50	1.75	8.41	2.47	1.88	2.10

(注) 1事業者当たり主要機械等の保有台数は当社主要機械等を保有している事業者数で除したものであり、その事業者数は表3の保有台数欄に()で示した。

表3 繁體別、個人・法人別、從業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	ランスファーレス(12年)			ランクアレス(12年)			自動アレス(12年)			金属プレス製品製造業 バーナー(13年)					
		左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)					
		保有台数 61以上	61~55	55~50	45以下	保有台数 61以上	60~55	55~50	45以下	保有台数 61以上	60~55	55~50	45以下	保有台数 61以上	60~55	55~50
1~4	25				(2) 4.50			1.50 1.50 1.50	3.40	0.70	0.90 1.80	3.17		0.50	0.50	2.17
5~9	18	(2) 1.50				1.50 (1) 1.00		1.00	(2) 5.17	0.08	1.00 0.75 3.24	(7) 2.23		0.86	0.29	1.14
10~14	1								(1) 4.00	4.00						
15~19	1								(1) 1.00		1.00					
20~29																
30~39																
40~49																
50~69																
70~99																
100以上																
個人計	4.5	(2) 1.50			1.50 (2) 3.33			1.00 1.33 1.00	(2) 4.21	0.04	0.96 2.46	(3) 2.68		0.68	0.38	1.62
個人・法人合計	4.1	(16) 3.38	0.19	1.03	0.97	1.19	(47) 3.58	0.07	0.77 0.91 1.83	(22) 6.43	0.30	2.08 (45) 5.04	0.21	1.36	1.04	2.43
		(2) 0.25		0.06	0.19	(2) 0.05		0.05	(22) 0.34	0.12	0.19 0.03	(3) 0.17	0.06	0.10	0.01	

注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下線はリースに係るものとの内数で示す。

表3 種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 金屬プレス製品製造業 (個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	精密打抜きプレス(13年)				シャーリングマシン(13年)				高速自動プレス(12年)				トルクバックプレス(13年)			
		左の取得年次別内訳(台)				左の取得年次別内訳(台)				左の取得年次別内訳(台)				左の取得年次別内訳(台)			
		61以後	60~55	54~49	48以前	61以後	60~55	54~49	48以前	61以後	60~55	54~49	48以前	61以後	60~55	54~49	48以前
1~4	25	(3) 4.80	1.20	1.40	2.20	(4) 1.25	0.50	0.25	0.50	(7) 1.00	1.00						
5~9	18	(2) 8.50	4.50	4.00	(5) 1.40	0.60	0.20	0.60	(3) 2.00	0.33	1.33	0.34					
10~14	1								(1) 0.67	0.67							
15~19	1					(6) 1.00	1.00										
20~29																	
30~39																	
40~49																	
50~69																	
70~99																	
100以上																	
個人計	46	(7) 5.85	2.14	2.14	1.57	(6) 1.30	0.50	0.20	0.60	(4) 1.75	0.25	1.25	0.25				
個人・法人合計	441	(6) 7.34	0.32	2.24	2.39	(5) 1.50	0.08	0.58	0.37	(5) 3.12	0.27	1.47	0.87	0.51	(7) 3.38	0.17	1.77
		(2) 0.55	0.16	0.32	0.05	(3) 0.05	0.02	0.03	(2) 0.20	0.06	0.14	(2) 0.13	0.02	0.11			0.85

注 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 著種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	ダイイングマシン(13年)			ボンチングマシン(13年)			車上アレス(13年)			金属プレス製品製造業(個人)			
	事業者数	保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)		
		台数	61以前	60~55	55~49	合計	台数	61以前	60~55	55~49	合計	台数	61以前
1~4	25							(1) 1.00	1.00			(3) 4.33	1.33
5~9	1.8	(2) 1.50	0.50	0.50	0.50		(2) 4.00	3.00	1.00	(3) 2.00	0.68	0.67	0.67
10~14	1												
15~19	1						(1) 1.00	1.00					
20~29													
30~39													
40~49													
50~69													
70~99													
100以上													
個人計	45	(2) 1.50	0.50	0.50	(1) 1.00		1.00	(3) 3.00	2.33	0.67	(7) 5.28	1.85	1.14
個人・法人合計	441	(8) 1.88	0.13	0.75	0.63	0.37	(7) 1.89	0.12	0.60	0.41	0.76	(7) 3.51	0.63
							(7) 0.17	0.02	0.10	0.03	0.02	(7) 0.24	0.24
												(5) 0.07	0.01
												0.04	0.01

注) 1. 保有機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械等の取扱年次別内訳に係るもの全内訳を示す。

表3 羣組別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分	事業者数	族 盛 (13年)			N C 族 盛 (13年)			ボ ー ル 盛 (12年)			中 ぐ り 盛 (12年)			
		左の取得年次別内訳(台)	保 有	左の取得年次別内訳(台)	保 有	左の取得年次別内訳(台)	保 有	左の取得年次別内訳(台)	保 有	左の取得年次別内訳(台)	保 有	左の取得年次別内訳(台)	保 有	
従業員数(人)		61以上 台 数	60~55 台 数	54~49 台 数	48以下 台 数	61以上 台 数	60~55 台 数	54~49 台 数	61以上 台 数	60~55 台 数	54~49 台 数	61以上 台 数	60~55 台 数	
1~4	2.5	(7)2.00	0.57	0.57	0.86	(7)2.00	2.00		(7)1.44	0.22	0.22	1.00		
5~9	18	(7)1.29	0.14	0.29	0.86				(7)4.00	0.14	0.57	0.43	2.86	
10~14	1								(7)6.00		1.00	5.00		
15~19	1													
20~29														
30~39														
40~49														
50~59														
70~99														
100以上														
個人計	45	(7)1.84	0.38	0.43	0.85	(7)1.50	1.50		(7)2.78	0.08	0.35	2.00		
個人・法人合計	441	(28)2.78	0.10	0.66	0.63	1.39	(7)2.18	0.31	1.23	0.41	0.23	(7)2.41	0.13	0.69
	(5)	0.04	0.01	0.03	(7)0.33		0.13	0.20	(7)0.03	0.01	0.01	0.01	(7)0.21	0.17

注 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()内は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下線はリースに係るものとの内数である。

表3 種別別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	フライス盤(12年)						NCフライス盤(12年)						ハンドソー(12年)						金属プレス製品製造業(個人)					
		保有左の取扱年次別内訳(台)			保有右の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有右の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有右の取扱年次別内訳(台)			保有左の取扱年次別内訳(台)			保有右の取扱年次別内訳(台)		
		台数	60~55	55~50	45以前	台数	60~55	55~50	45以前	台数	60~55	55~50	45以前	台数	60~55	55~50	45以前	台数	60~55	55~50	45以前	台数	60~55	55~50	45以前
1~4	25	(5) 1.80	0.20	1.20	0.40													(2) 1.00						1.00	
5~9	18	(6) 2.17	0.17	1.00	0.50	0.50												(7) 1.00	1.00				(2) 1.00		1.00
10~14	1																								
15~19	1																								
20~29																									
30~39																									
40~49																									
50~69																									
70~89																									
100以上																									
個人計	45	(m) 2.00	0.09	0.64	0.32	0.45												(n) 1.00	1.00				(o) 1.00		1.00
個人・法人合計	441	(p) 2.18	0.11	0.66	0.61	0.80	(q) 1.20	0.25	0.50	0.35	0.10	(r) 1.23	0.09	0.63	0.31	0.20	(s) 0.29	0.04	0.24	0.39	0.62	(t) 0.01	0.01	0.01	

注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内数で示す。

表3 業種別、個人・法人別、企業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

從業員数(人)	区分	事業者数	研削盤(12年)			研磨盤(12年)			放電加工機(12年)			マシニングセンター(12年)								
			保有			左の取扱年次別内訳(台)			保有			左の取扱年次別内訳(台)								
			台数	61以降	60~50	49以下	台数	61以降	60~50	49以下	台数	61以降	60~50	49以下						
1~4	25	(1) 1.00				1.00 (P)	1.00		0.63	0.37 (I)	1.00	1.00								
5~9	18	(M) 1.00	0.50	0.50 (S)	0.50				0.16	0.17	0.67									
		(II) 0.25	0.25																	
10~14	1																			
15~19	1																			
20~29																				
30~39																				
40~49																				
50~69																				
70~99																				
100以上																				
個人計	45	(A) 1.00	0.33	0.67 (M)	1.00				0.07	0.43	0.50 (I)	1.00	1.00							
		(I) 0.17	0.17									(I) 1.00	1.00							
個人・法人合計	441	(M) 2.41	0.23	0.70	0.51	0.97 (S)	2.02	0.12	0.57	0.57	0.78 (P)	2.05	0.27	1.03	0.55	0.20 (3)	1.58	0.23	1.08	0.20
		(II) 0.06	0.04	0.02		(M) 0.05		0.02	0.02	0.01	(M) 0.40		0.17	0.23	(M) 0.28	0.08	0.18			

注 1. 主要機械等の保有台数(取扱年次別内訳の右欄はリース契約のものも含む)を示す。
2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有台数の取扱年次別内訳の下欄は()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別に事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

区分 従業員数(人)	折り曲げ機(長尺)			折り曲げ機(小物)			折りたたみ機(12年)			折りたたみ機(12年)			金属プレス機品製造機(12年)			アイアンハンンド(12年)					
	事業者数			保有台数			左の取扱年次別内訳(台)			保有台数			左の取扱年次別内訳(台)			保有台数			左の取扱年次別内訳(台)		
	61以前	61～65	66～70	71～75	76～80	81～85	61以前	61～65	66～70	71～75	76～80	81～85	61以前	61～65	66～70	71～75	76～80	81～85	61以前	61～65	66～70
1～4	25			(4) 3.50	0.25	0.25	1.00	2.00													
5～9	18			(2) 1.50																	
10～14	1																				
15～19	1																				
20～29																					
30～39																					
40～49																					
50～69																					
70～99																					
100以上																					
個人	計	45		(6) 2.33	0.16	0.17	0.67	1.33													
個人・法人合計	441			(27) 2.80	0.21	0.06	0.77	2.47	0.06	1.06	0.35	1.00	(d) 4.17	1.83	0.50	1.84	(e) 1.10	0.10	0.30	0.60	0.10

注) 1. 主要機械等の右欄()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳を示す。

表3 種種別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 金属アレス製品製造業 (個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	ロールフィード(12年)		グリッパフィード(12年)		エアーフィード(12年)		左の取得年次別内訳(台)		右の取得年次別内訳(台)		保有台数		左の取得年次別内訳(台)		右の取得年次別内訳(台)		61以前		61以後		左の取得年次別内訳(台)		右の取得年次別内訳(台)		61以前					
		左の取得年次別内訳(台)		保有台数		61以前		61以後		左の取得年次別内訳(台)		右の取得年次別内訳(台)		61以前		61以後		左の取得年次別内訳(台)		右の取得年次別内訳(台)		61以前		61以後		左の取得年次別内訳(台)		右の取得年次別内訳(台)		61以前	
		台数	保有台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数	保有台数	台数		
1~4	25	(5) 1.80	0.60	0.20	1.00					(2) 1.50	0.50	1.00																			
5~9	18	(3) 1.00	1.00						(3) 2.00	0.67	1.00	0.33	(2) 2.00																		
10~14	1																														
15~19	1																														
20~29																															
30~39																															
40~49																															
50~69																															
70~99																															
100以上																															
國人計	45	(2) 1.50	0.37	0.50	0.63					(4) 2.50	0.17	0.83	1.33	0.17	(4) 1.75																
個人・法人合計	441	(9) 2.86	0.17	1.18	0.84	0.57	(11) 2.09		0.82	0.91	0.38	(2) 2.83	0.21	1.01	1.07	0.54	(11) 1.63	0.06	0.86	0.38	0.53										
		(4) 0.07	0.02	0.05	(2) 0.45				(1) 0.08	0.38	(1) 0.05	0.03	0.02	(1) 0.03	0.03	(1) 0.03	0.03														

注) 1. 主要機械の有機率()は、当該機械等の耐用年数であります。
 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線は、()を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 金属プレス製品造業 (個人)

従業員数(人)	事業者数	機種別、年(12年)	はね出し範囲(12年)						可動定盤(12年)						ダライフルタ(12年)						
			保有左の取得年次別内訳(台)			保有右の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)			保有右の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)			保有右の取得年次別内訳(台)			
			台数	61以上	60~55	55~50	台数	61以上	60~55	55~50	台数	61以上	60~55	55~50	台数	61以上	60~55	55~50	台数	61以上	60~55
1~4	25	(1) 1.00	1.00																		
5~9	18	(1) 1.00	1.00																		
10~14	1																				
15~19	1																				
20~29																					
30~39																					
40~49																					
50~69																					
70~99																					
100以上																					
個人計	45	(1) 1.00	1.00																		
個人・法人合計	441	(5) 3.80	0.20	2.80	0.40	0.40	(7) 1.29		1.29			(16) 1.50	0.29	0.21	0.38	0.84	(8) 1.75	0.12	0.88	0.25	0.50

注1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内数で示す。

表3 種種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 金属プレス製品製造業 (個人)

区分 従業員数(人)	事業者数	溶接機(8年)			コントローラー(12年)			切削機(12年)			タッピングマシン(12年)			
		左の取得年次別内訳(台)			保有台数			左の取得年次別内訳(台)			保有台数			
		61以前	61~63	55~58	61以前	60~65	55~58	61以前	60~65	55~58	61以前	60~65	55~58	
1~4	25	(7) 1.50		0.75	0.75	(7) 1.14	0.14	0.29	0.57	0.14	(4) 1.00	0.25	0.50	0.25
5~9	18	(7) 1.28	0.14	0.14	0.29	0.71	(2) 1.41			0.33	0.50	(2) 1.00	1.00	0.33
10~14	1													
15~19	1		(1) 3.00			3.00	(1) 5.00	1.00	1.00	3.00				
20~29														
30~39														
40~49														
50~69														
70~99														
100以上														
個人計	45	(16) 1.50	0.08	0.06	0.50	0.88	(20) 1.50	0.10	0.35	0.65	0.40	(6) 1.00	0.17	0.33
個人・法人合計	441	(22) 8.41					(22) 2.47	0.18	1.00	0.68	0.63	(22) 1.88	0.14	0.55
		(22) 0.20	0.05	0.14	0.05	0.05	(2) 0.03	0.01	0.02		(4) 0.05	0.04	0.01	

注) 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

表3 種別別、個人・法人別、従業員別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 金属プレス製品製造業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	トランクファレス(12年)		クラシックアルス(12年)		自動ブレス(12年)		パワーブレス(13年)		
		保有左の取得年次別内訳(台)		保有右の取得年次別内訳(台)		左の取得年次別内訳(台)		右の取得年次別内訳(台)		
		61以前	61～65	65～70	70以後	61以前	61～65	65～70	70以後	
1～4	24									
5～9	64	(1) 3.00		3.00 (3) 3.00	0.33 2.00	0.57 (2) 4.42	0.06 1.58	1.82 0.55 (2) 2.17	0.83 0.50 0.84	
10～14	59	(2) 2.67	2.67	0.33 0.67 (2) 1.00	0.50	(3) 5.03 (4) 4.48	0.08 0.15	0.27 (1) 0.25	0.08 0.17	
15～19	51	(2) 3.00	0.33 2.00	0.67 (2) 2.60	0.20	1.20 (2) 5.38	0.29 1.59	1.68 1.82 (2) 74.88	0.29 1.29 1.12 2.18	
20～29	56	(2) 1.33	0.33 0.33	0.67 (2) 3.67	2.50 0.50	0.67 (2) 5.15	0.21 1.23	1.41 2.30 (2) 45.58	0.21 2.04 1.38 1.95	
30～39	41	(2) 10.00	1.00 6.00	3.00 (5) 4.20	0.40	1.00 (2) 2.80	0.35 6.74	3.04 2.00 1.35 (2) 4.31	0.31 0.56 1.06 2.38	
40～49	24	(2) 6.50	0.25 0.75	1.50 4.00 (2) 3.50	1.00 0.50	2.00 (2) 8.00	0.66 1.92	1.92 3.50 (2) 9.00	0.44 2.44 2.56 3.56	
50～69	28	(2) 3.25	1.25	1.00 (2) 5.83	0.83 0.33	4.67 (2) 9.59	0.41 2.50	2.55 4.13 (2) 3.55	0.08 0.82 0.73 1.91	
70～99	27	(2) 2.67	0.33 0.75	0.92 0.67 (2) 1.00	0.50	(2) 9.90	0.42 4.48	2.00 3.00 (2) 7.00	0.29 1.43 0.71 4.57	
100以上	22	(2) 0.57	0.57							
法人計	396	(2) 3.50	0.21	1.09 1.03	1.17 (2) 3.60	0.07 0.75	0.88 1.90 (2) 6.64	0.33 2.19	1.94 2.18 (2) 5.26	0.23 1.43 1.10 2.50
法人・法人合計	441	(2) 0.25	0.86	0.19	(2) 0.05	0.05	(2) 0.34	0.12 0.19	0.03 (2) 0.17	0.06 0.10 0.01

注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものとの内数で示す。

金型プレス製品製造業 (法人)

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	精密打抜きプレス (13年)				シャーリングマシン (13年)				高速自動プレス (12年)				トルクバックプレス (13年)						
		左の取得年次別内訳(台)				保有左の取得年次別内訳(台)				保有左の取得年次別内訳(台)				保有左の取扱年次別内訳(台)						
		61以前 台数	60~55 台数	54~49 台数	48以前 台数	61以前 台数	60~55 台数	54~49 台数	48以前 台数	61以前 台数	60~55 台数	54~49 台数	48以前 台数	61以前 台数	60~55 台数	54~49 台数	48以前 台数			
1~4	24	(3) 2.80	0.40	1.20	0.50	0.60	(2) 1.10	0.40	0.40	0.30	(3) 1.33	0.33	0.33	(2) 1.00	0.50	0.50	0.50			
5~9	64	(6) 3.50	0.83	1.83	0.84	(2) 1.26	0.09	0.65	0.35	0.17	(7) 1.28	0.14	0.43	0.71	(4) 2.50	0.16	1.67	0.50		
10~14	59	(2) 0.18	0.18			(2)	0.09	0.04	0.05						(7) 2.57	0.14	0.88	1.29		
15~19	51	(7) 1.75	0.38	0.62	0.50	0.25									(7) 2.60	0.20	1.60	0.30		
20~29	56	(5) 8.50	0.62	2.88	3.50	1.50	(2) 1.82	0.17	0.83	0.39	0.43	(2) 3.08	0.41	1.25	0.92	0.50	(7) 4.88	0.33	3.44	0.39
30~39	41	(3) 0.88	0.50	0.38							(7) 0.08	0.08			(7) 0.44	0.44				
40~49	24	(7) 12.00	6.00	6.00	(7) 1.63	0.27	0.45	0.38	0.55	(7) 5.28				(7) 6.00	1.00	4.00	1.00			
50~69	28	(7) 5.88	0.29	2.43	0.71	(6) 1.81	0.12	0.63	0.50	0.56	(7) 3.67	1.00	0.78	1.22	0.67	(5) 2.80	0.60	0.80	1.40	
70~99	27	(7) 0.43	0.43			(7)	0.08	0.06			(7) 0.11	0.11								
100以上	22	(6) 13.33	0.67	1.33	3.66	7.67	(7) 1.29	0.29	0.29	0.71	(7) 3.00	0.55	1.45	0.27	0.73	(3) 1.67	0.67	0.33	0.67	
法人計	396	(6) 7.49	0.35	2.25	2.42	2.47	(5) 1.51	0.08	0.53	0.38	0.47	(7) 3.18	0.27	1.48	0.91	0.52	(7) 3.38	0.17	1.77	0.35
個人・法人合計	441	(7) 0.61	0.17	0.35	0.06	0.03	(7) 0.05	0.02	0.03		(7) 0.19	0.03	0.13		(7) 0.13	0.02	0.11			

注) 1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄は、()で示すものと併記する。

表3 種類別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳 金屬プレス製品製造業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	ダイシングマシン（13年）		ポンチングプレス（13年）		卓上アレス（13年）		油圧アレス（13年）	
		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数		左の取扱年次別内訳(台)		保有台数	
		61以前	61～65	66～70	71～75	61以前	61～65	66～70	71～75
1~4	24			(2) 1.00	0.50	(2) 2.50	0.50	(2) 3.00	0.50
5~9	64			(1) 1.84	0.18	0.55	0.91	(1) 3.00	0.40
10~14	59			(2) 0.38	0.09	0.18	0.09		
15~19	51			(7) 3.14	0.14	1.00	1.14	(4) 2.25	0.25
20~29	56			(1) 0.14	0.14				
30~39	41			(9) 1.56	0.78	0.22	0.56	(3) 3.00	0.33
40~49	24			(10) 1.80	0.10	0.30	0.20	1.00	
50~69	28			(2) 0.20	0.10	0.10			
70~99	27			(4) 1.75	0.25	1.25	0.25	(2) 1.33	0.33
100以上	22			(5) 2.33	1.00	0.33			
法人計	396			(1) 0.67	0.67			(4) 2.50	2.00
個人・法人合計	441			(1) 4.00	4.00	(4) 2.40	0.60	0.80	1.00
				(1) 0.20	0.20	0.20		(1) 0.10	0.10
				(2) 2.00	2.00	(2) 1.50	0.50	1.00	(2) 3.13
								(1) 1.00	0.38
								(1) 1.00	1.00
								(1) 0.17	0.17
								(7) 8.71	3.28
									4.57
									0.57
									0.75

注 1. 主要機械等の右端()内の取扱年次別内訳の下限はリースによるものである。 2. 保有台数の()は、当該機械は専用年数を内訳で示す。

3. 保有台数の取扱年次別内訳の下限はリースによるものである。

表33 種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳 金属プレス製品製造業 (法人)

区分 従業員数(人)	事業者数	保有 台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有 左の取扱年次別内訳(台)			保有 台数	保有 左の取扱年次別内訳(台)			保有 台数	保有 左の取扱年次別内訳(台)				
				61以降 60~55 54~49 48以降				61以降 60~55 54~49 48以降				61以降 60~55 54~49 48以降				
				61以降 台数	60~55 台数	54~49 台数		61以降 台数	60~55 台数	54~49 台数		61以降 台数	60~55 台数	54~49 台数		
1~4	24	(22)1,91	0.18 0.45 0.64 0.64	(23)1,00	0.33 0.67		(23)1,38				0.46 0.54 0.38					
5~9	64	(22)1,88	0.04 0.18 0.64 1.00	(22)2,50	2.00 0.50		(27)1,58	0.07	0.44 0.48 0.59							
10~14	59	(22)2,37	0.16 0.59 0.34 1.28	(22)2,67	1.00 1.67		(27)1,86	0.03	0.48 0.52 0.83	(24)1,25		0.25 0.50 0.50				
15~19	51	(22)2,64	0.10 0.79 0.75 1.00	(22)1,00	0.75 0.25		(22)2,41	0.11 0.78	0.74 0.78	(22)2,00		1.00 1.00				
20~29	56	(22)4,08	1.08 1.00 2.00 (37)1,67	0.33 0.67 0.33	(37)2,18	0.08 0.56 0.36	(37)2,18	0.18 0.55 1.00	(24)1,50	0.25 0.25						
30~39	41	(22)2,34	0.17 0.51 0.60 1.06	(22)2,00	0.38 1.25 0.25	0.12 (37)2,84	0.10 0.19 0.55	0.55 1.00								
40~49	24	(22)3,23	0.08 1.00 1.07 1.08	(22)2,50	1.00 1.50		(22)2,00	0.18 0.35 0.18	0.28 (22)2,00	1.00 1.00						
50~69	28	(22)3,87	0.08 1.04 0.67 2.08	(22)2,50	1.25 1.25		(22)3,00	0.45 0.42 0.45	0.42 0.45 1.68	(22)2,40	0.20 0.60	1.60				
70~99	27	(22)3,00	0.20 0.80 0.50 1.50	(22)4,00	0.17 1.67 1.00	1.16 (22)2,84	0.14 0.73 0.32	1.45 (22)2,00								
100以上	22	(22)3,50	0.29 0.38 2.85 (22)1,00	0.50 0.50		(22)4,81	0.38 1.15 1.08	2.00 (22)1,33								
法人・法人合計	396	(22)2,88	0.11 0.68 0.84 1.43	(22)2,20	0.32 1.21 0.43	0.24 (22)2,39	0.14 0.71 0.51	1.03 (22)1,71	0.17 0.29 0.33	0.92						
	441	(22)2,78	0.10 0.66 0.63 1.39	(22)2,18	0.31 1.23 0.41	0.23 (22)2,41	0.13 0.69 0.50	1.09 (22)1,71	0.17 0.29 0.33	0.92						

注) 1. 主要機械等の古端()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線は、繰り返し登録のものを内数で示す。

表3 業種別、法人別、施設別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分	事業者数	フライス盤(12年)			NCフライス盤(12年)			ハンドソー(12年)			コントラマシン(12年)		
		保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)	保有台数	左の取扱年次別内訳(台)
従業員数(人)													
1~4	24	(2)1.33	0.78 0.22 0.33	(2)1.33	0.65 0.05 0.65	(2)1.33	0.50 0.50	(2)1.33	0.33 0.33	(2)1.33	0.25 0.25	(2)1.33	0.14 0.14
5~9	64	(2)1.74	0.69 0.57 0.43	(2)1.00	0.50	(2)1.74	0.75 0.75	(2)1.74	1.00 1.00	(2)1.74	0.25 0.25	(2)1.74	0.21 0.21
10~14	59	(2)0.11	0.11	(2)0.11	0.04	(2)0.09	0.09	(2)0.11	0.20 0.20	(2)0.11	0.20 0.20	(2)0.11	0.14 0.14
15~19	51	(2)1.57	0.11 0.38 0.43	(2)0.67	(2)1.33	(2)1.57	0.66 0.67	(2)1.57	1.17	(2)1.57	0.50 0.50	(2)1.57	0.34 0.34
20~29	56	(2)2.52	0.07 0.76 1.03	(2)0.68	(2)1.00	(2)2.52	0.67 0.67	(2)2.52	1.00	(2)2.52	0.33 0.33	(2)2.52	1.36 1.36
30~39	41	(2)2.03	0.14 0.47 0.61	(2)0.81	(2)1.57	(2)2.03	0.67 0.67	(2)2.03	1.00	(2)2.03	0.25 0.25	(2)2.03	1.15 1.15
40~49	24	(2)0.06	0.03 0.03	(2)0.03	(2)0.67	(2)0.06	0.67	(2)0.06	1.00	(2)0.06	0.25 0.25	(2)0.06	0.05 0.05
50~69	28	(2)2.07	0.13 0.57 0.47	(2)0.80	(2)1.00	(2)2.07	0.50 0.50	(2)2.07	1.00	(2)2.07	0.25 0.25	(2)2.07	1.11 1.11
70~99	27	(2)2.60	0.75 0.80 1.05	(2)1.00	(2)1.00	(2)2.60	0.40 0.40	(2)2.60	1.00	(2)2.60	0.25 0.25	(2)2.60	1.17 1.17
100以上	22	(2)2.61	0.22 0.39 0.73	(2)1.22	(2)1.33	(2)2.61	0.68 0.67	(2)2.61	1.00	(2)2.61	0.33 0.33	(2)2.61	1.41 1.41
法人計	396	(2)2.18	0.10 0.66 0.60	(2)0.82	(2)1.20	(2)2.18	0.25 0.25	(2)2.18	1.24	(2)2.18	0.62 0.62	(2)2.18	1.29 1.29
法人・法人合計	411	(2)2.18	0.11 0.66 0.61	(2)0.80	(2)1.20	(2)2.18	0.25 0.25	(2)2.18	1.23	(2)2.18	0.63 0.63	(2)2.18	1.29 1.29

注1: 主要機械等の有機率(%)は、当該機械等の所用年数である。
 注2: 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 注3: 保有機械の取扱年次別内訳の下線は、()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。

表33. 種類別、法人・個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	事業者数	研削盤(12年)		研磨盤(12年)		放電加工機(12年)		マシニングセンター(12年)	
		左の取得年次別内訳(台)		保有台数		左の取得年次別内訳(台)		保有台数	
		61以前 台数	60~55 台数	55~50 台数	50~45 台数	45以前 台数	61以前 台数	55~50 台数	50~45 台数
1~4	24	(7) 1.40	0.20	0.40	0.30	0.50	(6) 1.50	0.67	0.33
5~9	64	(7) 1.28	0.06	0.25	0.22	0.72	(2) 1.43	0.10	0.57
10~14	59	(7) 1.24	0.24	0.38	0.19	0.43	(2) 1.62	0.12	0.27
15~19	51	(7) 1.63	0.11	0.32	0.63	0.57	(2) 1.60	0.40	0.75
20~29	56	(7) 3.28	0.24	1.08	0.68	1.28	(2) 1.94	0.19	0.72
30~39	41	(7) 1.73	0.64	0.45	0.64	(2) 1.96	0.19	0.69	0.54
40~49	24	(7) 2.91	0.91	0.82	0.91	0.27	(2) 2.00	0.12	0.50
50~69	28	(7) 1.83	0.07	0.50	0.29	1.07	(2) 3.13	0.20	0.73
70~99	27	(7) 0.15	0.10	0.05		(2) 0.13		(7) 0.07	0.07
100以上	22	(7) 5.12	0.29	1.71	0.77	2.35	(2) 4.42	0.33	1.17
法人計	396	(7) 0.08	0.04	0.02		(7) 0.05	0.02	0.02	0.01
法人・法人合計	441	(7) 2.41	0.23	0.70	0.51	0.97	(2) 2.02	0.12	0.57
	(7) 0.08	0.04	0.02		(7) 0.05	0.02	0.02	0.01	

注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の西暦生産である。
 2. 保有台数の()内は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものを内訳で示す。

表3 種別別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳
金属プレス製品製造業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	保有者 台数	折り曲げ機(長尺)(12年)			折りたたみ機(12年)			アイアンハンド(12年)		
			左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)			左の取扱年次別内訳(台)		
			61以前	60~55	55~50	50以前	61以前	60~55	55~50	61以前	60~55
1~4	24	(2) 1.00	0.50	0.50			(1) 1.00		1.00		
5~9	64	(4) 1.88	0.72	1.00	0.14	(2) 2.50	2.00	0.50			
		(3) 0.29	0.22	0.07							
10~14	59	(7) 2.47	0.18	0.82	0.53	0.94	(2) 1.67	1.00	0.33	0.34	(1) 2.00
		(1) 0.12	0.12						1.00		(2) 1.00
15~19	51	(4) 2.33	0.07	0.80	0.80	0.88		(2) 7.00	4.50		2.50
		(1) 0.13	0.13						(1) 1.00		1.00
20~29	56	(7) 2.88	0.26	1.16	0.84	0.42	(5) 2.60	0.20	0.20	2.00	(1) 7.00
		(3) 0.21	0.21							1.00	6.00
30~39	41	(2) 2.61	0.35	1.00	0.73	0.48	(2) 1.00	0.50	0.50		(1) 1.00
		(3) 0.30	0.04	0.22	0.04						0.33
40~49	24	(7) 2.89	0.67	1.11	0.55	0.56			(1) 1.00		
50~69	28	(1) 5.45	0.18	1.82	1.27	2.18	(1) 1.00	1.00			
		(2) 0.27	0.09	0.18							
70~99	27	(2) 4.25	2.50	0.87	0.88	(3) 4.00	3.00	1.00			
		(2) 1.38	1.38								
100以上	22	(3) 1.00	0.33	0.57	(1) 4.00	4.00					
法人計	396	(2) 2.80	0.21	1.10	0.78	0.71	(7) 2.47	0.06	0.35	1.00	(6) 4.17
		(4) 0.27	0.05	0.22	0.01	0.01					
個人・法人合計	441	(1) 2.80	0.21	1.06	0.77	0.76	(7) 2.47	0.06	0.35	1.00	(6) 4.17
		(4) 0.26	0.03	0.21	0.01	0.01					

注1. 主要機械等の取扱年次別内訳()は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものと定義する。

金属プレス製品製造業（法人）

表3 種類別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取得年次別内訳

区分 従業員数(人)	車両着数	ロールフィード(12年)			クリッパフィード(12年)			エアーフィード(12年)			圧力保持装置(12年)		
		左の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)			保有左の取得年次別内訳(台)		
		台数	61以前	60~55	55~50	45以前	台数	61以前	60~55	55~50	45以前	台数	61以前
1~4	2.4	(2) 2.33	0.33	2.00									
5~9	6.4	(2) 1.00	0.50	0.50	(2) 5.00	1.00	2.50	1.50	(2) 2.00	2.00			
10~14	5.9	(2) 4.00	0.23	1.62	1.00	1.15	(2) 1.33	1.00	0.33	(2) 2.38	0.45	0.18	1.36
15~19	5.1	(2) 1.40	0.10	0.60	0.70	(2) 1.00	1.00	(2) 1.77	0.22	0.89	0.44	0.22	(2) 1.80
20~29	5.6	(2) 2.70	0.15	1.45	0.55	0.55		(2) 0.33	0.22	0.11		(2) 0.20	0.20
30~39	4.1	(2) 1.50	0.83	0.33	0.34			(2) 3.00	0.50	2.00	0.38	0.12	(2) 1.00
40~49	2.4	(2) 3.88	0.71	1.43	1.72			(2) 3.33	1.67	1.00	0.66	(2) 3.25	2.50
50~69	2.8	(2) 5.29	0.29	1.14	2.57	1.29	(2) 1.33	1.00	0.33	(2) 4.67	1.17	2.00	1.50
70~99	2.7	(2) 0.14	0.14					(2) 6.00	1.33	2.33	2.34	(2) 3.00	3.00
100以上	2.2	(2) 2.83	0.33	1.25	0.58	0.57	(2) 2.00	1.50	0.50	(2) 2.20	0.20	1.20	0.60
法人計	3.96	(2) 0.08	0.02	0.06				(2) 0.45	0.09	0.38	(2) 0.06	0.04	0.02
個人・法人合計	4.41	(2) 2.86	0.17	1.18	0.84	0.67	(2) 2.00	0.82	0.81	(2) 2.83	0.21	1.01	0.54
		(2) 0.07	0.02	0.05				(2) 0.45	0.09	0.38	(2) 0.05	0.02	0.02

注1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。注2. 保有台数の()内は、当該機械等を保有している事業所数を示す。

注3. 保有機械の取得年次別内訳の下欄はリースに係るものと内訳で示す。

三〇 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

金属プレス製品製造業 (法人)

区分 従業員数(人)	事業者数	現 通 売 量 (12年)	はね出しおよび 左の取扱年次別内訳(台)	保 有 左の取扱年次別内訳(台)	可動定盤 (12年)		保有 左の取扱年次別内訳(台)	保有 左の取扱年次別内訳(台)	金属プレス製品製造業 (法人)	
					61以前	61以後			61以前	61以後
					台数	台数			台数	台数
1~4	24									
5~9	64									
10~14	59									
15~19	51									
20~29	56									
30~39	41									
40~49	24									
50~69	28									
70~99	27									
100以上	22									
法人計	396									
個人・法人合計	441									

注) 1. 主要機械等の右端(年)は、当該機械等の耐用年数である。 2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下線はリースに係るものとの内数を示す。

表3 業種別、個人・法人別、従業員数別1事業者当たり主要機械等の保有台数及び取扱年次別内訳

金属プレス製品製造業

区分 従業員数(人)	事業者数	溶接機(8年)			コンプレッサー(12年)			切断機(12年)			タッピングマシン(12年)					
		左の取扱年次別内訳(台)			保有台数			左の取扱年次別内訳(台)			保有台数					
		61以前	61～55	55～50	45以前	台数	61以前	60～55	55～50	45以前	台数	61以前	60～55	55～50		
1～4	24	(2) 1.50	0.13	0.75	0.52	(2) 1.33	0.66	0.17	0.50	(3) 1.00	0.67	0.33	(2) 1.00	0.67	0.33	
5～9	64	(2) 3.04	0.17	0.70	0.87	1.30 (2) 1.58	0.04	0.73	0.42	0.33 (2) 1.56	0.11	0.33	0.67 (2) 1.10	0.20	0.50	0.40
10～14	59	(2) 0.26	0.22	0.04	(2) 1.00	1.00										
15～19	51	(2) 3.33	0.18	0.45	1.00	1.70 (2) 2.03	0.11	0.84	0.46	0.62 (2) 1.70	0.70	0.70	0.30 (2) 1.40	0.40	0.30	0.70
20～29	56	(2) 4.68	0.42	0.87	1.03	2.38 (2) 1.73	0.15	0.73	0.41	0.44 (2) 1.00	0.20	0.80	(2) 1.38	0.82	0.36	0.18
30～39	41	(2) 0.10											(2) 0.10	0.10		
40～49	24	(2) 4.69	0.33	1.31	1.13	1.82 (2) 2.32	0.18	1.05	0.68	0.43 (2) 1.30	0.10	0.30	0.40 (2) 1.39	0.89	0.78	0.22
50～59	28	(2) 0.41	0.05	0.15	0.08	0.13 (2) 0.02	0.02			(2) 0.10	0.10					
60～69	28	(2) 6.50	0.47	1.75	1.72	2.98 (2) 2.84	0.28	1.26	0.52	0.77 (2) 1.50	0.20	0.60	0.30 (2) 2.80	0.60	1.40	0.20
70～79	27	(2) 0.68	0.09	0.50	0.09											
80以上	22	(2) 5.67	2.47	1.13	1.00	1.07 (2) 3.08	0.33	1.25	0.92	0.58 (2) 1.00	1.00		(2) 3.40	1.00	0.20	2.20
法人計	396	(2) 0.11	0.11			(2) 1.00	1.00									
個人・法人合計	441	(2) 9.40	0.70	3.00	1.55	4.15 (2) 3.42	0.32	1.16	1.00	0.94 (2) 1.83	0.67	0.33	0.83 (2) 5.40	1.40	2.20	1.80
		(2) 0.10	0.10			(2) 0.05		0.05		(2) 0.17	0.17		(2) 0.20	0.20		
		(2) 13.21	2.00	6.05	15.42	19.14 (2) 4.42	0.32	1.47	1.53	1.10 (2) 5.00	0.50	1.83	1.50 (2) 3.50	2.50	1.00	
		(2) 8.37	0.63	1.85	2.45	3.84 (2) 2.54	0.18	1.05	0.67	0.64 (2) 1.95	0.14	0.59	0.63 (2) 2.19	0.13	0.77	0.56
		(2) 0.31	0.06	0.15	0.05	(2) 0.03	0.01	0.02		(2) 0.06	0.04	0.02	(2) 0.03	0.03		
		(2) 8.41	0.59	1.74	2.33	3.75 (2) 2.47	0.18	1.00	0.66	0.63 (2) 1.88	0.14	0.55	0.61 (2) 2.10	0.13	0.72	0.54
		(2) 0.29	0.05	0.14	0.05	(2) 0.03	0.01	0.02		(2) 0.05	0.04	0.01	(2) 0.03	0.03		

注1. 主要機械等の右端()は、当該機械等の耐用年数である。注2. 保有台数の()は、当該機械等を保有している事業者数を示す。
 3. 保有機械の取扱年次別内訳の下欄はリースによるものを内数で示す。

主たる業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名 個人・ 法人別 従業員 数(人)	トランクアプレス(12年)			クラシックアプレス(12年)			自動アレス(12年)			バーワークアレス(13年)		
	区分 台数	基盤者 数	理由 平均 期間 使用年	理由 処分 状況			台 数	基盤者 数	理由 平均 期間 使用年	理由 処分 状況		
				技術革新	その他	休却				技術革新	その他	休却
個	1~4											
	5~9											
	10~14											
	15~19											
	20~29											
	30~39											
	40~49											
人	50~69											
	70~99											
	100以上											
	小計											
	1~4											
	5~9											
法	10~14											
	15~19											
	20~29	1	5	15.0	5	5						
	30~39											
	40~49											
人	50~69											
	70~99											
	100以上											
	小計	1	5	15.0	5	5						
	合計	1	5	15.0	5	5						

金属プレス製品製造業

表4 種類別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

		精密打抜きプレス(13年)			シャーリングマシン(13年)			高速自動プレス(12年)			トルクバッフルプレス(13年)		
主要機械名		区分	台数	事業者数	理由	処分状況	台数	理由	処分状況	台数	理由	処分状況	
個人・法人別	従業員数(人)				平均技術革新年	平均使用年		平均技術革新年	平均使用年		平均技術革新年	平均使用年	
個	1~4												
	5~9	2	3	13.0	2	1	2	1					
	10~14												
	15~19												
	20~29												
	30~39												
	40~49												
人	50~69												
	70~99												
	100以上												
	小計	2	3	13.0	2	1	2	1					
	1~4	1	2	3.5	2	2			1	2	11.0	2	
	5~9	1	1	17.0	1	1							
	10~14						2	5	6.8	5	5		
	15~19									1	2	14.5	
	20~29	1	6	10.8	6	5	1	2	3	1	1	7.0	
	30~39	3	8	5.8	2	6	8	4	4	2	2		
	40~49												
人	50~69	1	6	16.7	6	8	1	2	23.5	2	1	1	
	70~99					1	3	18.7	3	2	1		
	100以上	1	2	10.0	2	2				2	6	16.8	
	小計	8	25	10.2	17	8	7	18	10	17	14.8	6	
	合計	10	28	10.5	19	9	9	19	10	17	14.8	6	
										11	16.1	1	
										10	7	16.1	
										1	10	4	
										4	3	5.3	
										3	2	5.3	
										3	2	5.3	
										1	1	2	

表4. 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名		ボンチシグアレス(13年)			本上アレス(13年)			油圧アレス(13年)			機械(13年)		
		区分	事業者数	理由	平均台数	事業者数	理由	平均台数	事業者数	理由	平均台数	事業者数	理由
個人・法人別	従業員 数(人)	1~4		技術革新				1~4		技術革新			
		5~9						5~9					
		10~14						10~14					
		15~19						15~19					
		20~29						20~29					
		30~39						30~39					
		40~49						40~49					
		50~69						50~69					
		70~99						70~99					
		100以上						100以上					
		小計						小計					
		1~4						1~4					
		5~9	1	1	14.0	1	1	5~9	1	1	23.0	3	3
		10~14						10~14			2	2	2
		15~19						15~19			8.0	1	1
		20~29	1	1	10.0	1	1	20~29	1	1	9.7	2	1
		30~39	2	2	11.0	2	2	30~39	2	2	6.0	2	1
		40~49						40~49			17.0	1	1
		50~69						50~69			10.0	2	1
		70~99						70~99			21.5	2	2
		100以上						100以上			14.1	9	3
		小計	4	4	11.5	2	1	小計	4	4	11.2	11	3
		合計	4	4	11.5	2	2	合計	4	4	11.9	13	6

表4 業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名 区分 従業員 数(人) 個人・ 法人別	N 台 事業者 数	C 機 盤(13年)			ボ ー ル 盤(12年)			フ ラ イ ス 盤(12年)			コ ン タ マ シ ン(12年)		
		理由 平均 使用年		台 事業者 数	理由 平均 使用年		台 事業者 数	理由 平均 使用年		台 事業者 数	理由 平均 使用年		台 事業者 数
		技術革新	その他	技術革新	その他	技術革新	その他	技術革新	その他	技術革新	その他	技術革新	その他
1~4	1~4												
5~9	5~9												
10~14	10~14												
15~19	15~19												
20~29	20~29												
30~39	30~39												
40~49	40~49												
50~69	50~69												
70~89	70~89												
100以上	100以上												
小計	小計												
1~4	1~4												
5~9	5~9												
10~14	10~14												
15~19	15~19												
20~29	20~29												
30~39	30~39												
40~49	40~49												
50~69	50~69												
70~89	70~89												
100以上	100以上												
小計	小計												
合計	合計												

表24 略種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

主要機械名		研削盤(12年)				磨削盤(12年)				放電加工機(12年)				マシニングセンター(12年)			
		区分	台数	事業者数	理由	区分状況	台数	事業者数	理由	区分状況	台数	事業者数	理由	区分状況	台数	事業者数	理由
個人： 法人部	従業員 定員数(人)	1～4															
		5～9															
		10～14															
		15～19															
		20～29															
		30～39															
		40～49															
		50～69															
		70～99															
		100以上															
	小計																
	1～4																
	5～9																
	10～14					1	2	7.5	2								
	15～19					2	2	6.0	1	1							
	20～29					3	3	12.5	2	1							
	30～39					2	3	17.0	1	2							
	40～49	1	3	10.0	3		1	2									
	50～69	1	1	19.0	1		1	3	21.3	1	2						
	70～99	1	4	10.0	4		4	1	1	19.0	1	1					
	100以上	1	1	26.0	1		1										
	小計	4	9	12.8	1	8	2	7	12	14	14.2	7	7	6	8	1	15.0
	合計	4	9	12.8	1	8	2	7	12	14	14.2	7	7	6	8	1	15.0

金属アレス製品製造業

業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況

		折り曲げ機(長尺)(12年)		アイアンハンド(12年)		ロールファイード(12年)		エアーファイード(12年)		状況分類		理由		理由		理由		理由		状況分類		
区分	主要機械名	台数	事業者数	理由		理由		理由		理由		理由		理由		理由		理由		理由		
				技術革新	その他	休業	却却	充電	その他	休業	却却	充電	その他	休業	却却	充電	その他	休業	却却	充電	その他	休業
個人 ・ 法 人 別	1～4																					
	5～9																					
個	10～14																					
	15～19																					
	20～29																					
人	30～39																					
	40～49																					
人	50～69																					
	70～99																					
	100以上																					
	小計																					
	1～4																					
	5～9																					
法	10～14																					
	15～19																					
	20～29																					
人	30～39	1	1	6.0	1	1	1															
	40～49	1	1	1.0	1	1	1															
人	50～69																					
	70～99																					
	100以上																					
	小計	2	2	3.5	2	1	1	1	1	1	1	1	4	4	10.5	1	3	4	3	6	10.5	2
	合計	2	2	3.5	2	1	1	1	1	1	1	1	4	4	10.5	1	3	4	3	6	10.5	2

主な業種別、個人・法人別、従業員数別不要機械設備の状況
金属プレス製品製造業

主要機械名	被験者数(人)	台数	平均使用年	機(8年)			コントローラー(12年)			切削機(12年)			タッピングマシン(12年)			
				理由	処分状況	台数	理由	処分状況	台数	理由	処分状況	台数	理由	処分状況	台数	
個人：法人別				技術革新	その他	事業者数	技術革新	その他	事業者数	技術革新	その他	事業者数	技術革新	その他	事業者数	
	1～4															
	5～9															
個人：法人別	10～14															
	15～19															
	20～29															
個人：法人別	30～39															
	40～49															
個人：法人別	50～69															
	70～99															
個人：法人別	100以上															
小計																
個人：法人別	1～4															
	5～9															
個人：法人別	10～14	4	7	5.4	2	5	2	5	3	3	12.7	3	1	2	2	9.0
	15～19	1	1	10.0	1	1	1	2	2	1	2.0	1	1	2	2	1
個人：法人別	20～29	3	5	16.4	4	1	5	5	6	13.5	4	2	4	2	1	15.0
	30～39	3	7	11.9	1	6	7	2	3	13.0	3	3	1	1	2	3
個人：法人別	40～49															
個人：法人別	50～69	3	6	12.3	2	4	2	4	5	14	17.8	8	6	9	5	
	70～99	6	21	13.5	7	14	1	16	4	5	15	13.4	6	9	2	11
個人：法人別	100以上	4	22	8.6	6	16	6	16								
小計	24	69	11.0	22	47	1	26	42	23	45	13.6	19	26	2	2	14
合計	24	69	11.0	22	47	1	26	42	25	48	13.9	20	28	2	2	15

表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について 金属プレス製品製造業（法人）

従業員数(人)	区分 事業者数	トランസファプレス(12年)						自動プレス(12年)						バーニープレス(13年)						精密打抜きプレス(13年)								
		保有			左の取得年次			適用項目			保有			左の取得年次			適用項目			保有			左の取得年次					
		台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除	台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除	台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除	台数	62	61	60	特別 償却	税額 控除			
1~4	24																			①	2			2	0			
5~9	64																											
10~14	59																											
15~19	51																			①	7	7	0					
20~29	56																			①	6	1	5	0	①	1	1	0
30~39	41																											
40~49	24																		①	1	1	0	①	11	11	0		
50~69	28																		①	2	2	0						
70~99	27																											
100以上	22																											
法人計	396	①	2																②	17	1	16	0	③	5	3	2	0

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下線はリースに係るものを示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

表 5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について 金属アレス製品製造業 (法人)

区分 従業員数(人)	シャーリングマシン(13年)			高速自動プレス(12年)			ポンチングプレス(13年)			N C 機盤(13年)					
	事業者数	保有左の取得年次			適用項目			保有左の取得年次	適用項目			保有左の取得年次	適用項目		
		台数	62 以前	61 以後	60 以前	特別 控除	税額 控除		台数	62 以前	61 以後	60 以前	特別 控除	税額 控除	合計
1~4	24														
5~9	64														
10~14	59														
15~19	51														
20~29	56														
30~39	41														
40~49	24														
50~69	28														
70~99	27														
100以上	22														
法人計	396														

(注) 1. 主要機械等の右端()内は、当該機械等の耐用年数である。 2. 下欄はリースに係るものを内数で示す。 3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

表5 電子機器利用設備を取得した場合等の特別償却又は法人税額の特別控除について 金属プレス製品製造業（法人）

区分 従業員数(人)	事業者数	N C フライス盤(12年)			研削盤(12年)			放電加工機(12年)			マシニングセンター(12年)				
		保有台数		左の取扱年次	通用項目		保有台数		左の取扱年次	通用項目		保有台数			
		61以前	60	特別償却	税額控除	61以前	60	特別償却	税額控除	61以前	60	特別償却	税額控除		
1~4	24														
5~9	64									① 1	1	0			
10~14	59									① 1	1	0			
15~19	51	① 2	2	○						① 1	1	0			
20~29	56	① 2	1	1	○					④ 6	2	4	○		
30~39	41									① 1	1	○			
40~49	24	① 1	1	○	② 2	2	○	③ 3	1	2	○	① 1	1	○	
50~69	28									③ 3	1	2	○		
70~99	27									③ 5	1	1	○		
100以上	22	① 1	1	○	② 5	5	○	① 1	1	○	② 2	1	1	○	
法人計	396	④ 6	2	4	○	⑨ 10	2	1	7	○	⑧ 18	1	5	12	○
		① 1	1	○	⑥ 1	1	○	⑥ 8	1	4	3	○	○	○	

(注) 1. 主要機械等の右欄()は、当該機械等の耐用年数である。

2. 下欄はリースに係るものを内数で示す。3. ○印内数字は当該機器を保有する事業者数を示す。

